

NO.	年	月・日	タイトル	著者	初刷	page
82	2017年	08/28	イチロー&松井秀喜 相容れぬ2人の生き様	古内 義明	2010.04.06	2
83	2017年	08/28	「寅さん」こと 渥美清の死生観	寺沢 秀明	2015.06.25	5
84	2017年	08/28	センパイ その日本語 ざんねんです	植松 真人	2010.04.01	8
85	2017年	08/28	中国・韓国・北朝鮮 これから起きる本当のこと	井尻 秀憲	2014.12.10	10
86	2017年	09/04	座布団一枚 桂歌丸わが落語人生	桂 歌丸	2010.09.13	12
87	2017年	09/04	Google Yahoo 完全利用術	Web研究会編	2014.12.12	
88	2017年	09/04	日本人が知らない 日本の道徳	田中 英道	2014.12.13	14
89	2017年	09/04	遺書 東京五輪の覚悟	森 喜郎	2014.12.14	16
90	2017年	09/11	21世紀の大発見		2010.02.01	19
91	2017年	09/11	ぼくが500億円稼げたワケ	堀江 貴文	2004.09.23	22
92	2017年	09/11	私たちは幽霊を見た		2009.06.25	24
93	2017年	09/11	日韓悲劇の深層 吳善花	西尾 幹二	2014.12.14	25
94	2017年	09/19	負けるが勝ち! 勝ち! 勝ち!	萩本 欽一	2012.10.05	28
95	2017年	09/19	相性	三浦 友和	2011.11.19	30
96	2017年	09/19	人は感情から老化する	和田 秀樹	2006.11.05	33
97	2017年	09/26	青山繁晴 大直言 百田尚樹	青山・百田	2017.01.30	35
98	2017年	09/26	立川談志の正体	快樂亭ブラック	2012.02.11	37
99	2017年	09/26	日本とシナ 1500年の真実	渡部 昇一	2013.10.21	39
100	2017年	09/26	鄧小平	エズラ・F・ヴォーゲル	2015.11.09	42
101	2017年	10/09	田中角栄魂の言葉	昭和人物研究会	2016.07.10	45
102	2017年	10/09	虎のスコアラーが教える プロ野球の観戦術	三宅 博	2013.04.20	48
103	2017年	10/09	国技館	尾崎 士郎	2015.11.10	50
104	2017年	10/16	蟹工船・党生活者	小林 多喜二	1953.06.23	52
105	2017年	10/30	これができるば ノーベル賞	木野 仁	2015.11.02	54
106	2017年	10/30	勝ち抜く力 白鵬翔	白鵬 翔	2015.02.18	56
107	2017年	10/30	島原の乱とキリシタン	五野井 隆史	2014.09.01	59
108	2017年	10/30	困った地球人	柳沢 有紀夫	2008.04.26	61
109	2017年	11/14	戦国武将 敗者の子孫たち	高澤 等	2012.10.23	62
110	2017年	11/14	江戸の貧民	塩見 鮮一郎	2014.08.20	64
111	2017年	11/14	媚びない力	杉良 太郎	2014.09.10	66
112	2017年	11/26	韓国は裏切る	室谷 克実	2016.04.20	68
113	2017年	11/26	こんなに面白い 東海道新幹線の車窓は	栗原 景	2016.12.29	70
114	2017年	11/26	刑務所わず	堀江 貴文	2014.01.10	72
115	2017年	11/26	蔡英文 新時代の台湾へ	蔡 英文	2016.05.15	74
116	2017年	12/10	日本人だけが知らない 砂漠の大国UAE	加茂 佳彦	2017.02.20	77
117	2017年	12/10	福沢諭吉「学問のすすめ」	橋本 治	2016.06.10	79
118	2017年	12/10	日本語「日めくり」一日一語	読売新聞校閲部	2003.06.01	81
119	2017年	12/10	魔法をかける	原 晋	2015.04.28	83
120	2017年	12/24	源氏物語を楽しむ本	渋谷 栄一	2008.07.28	87
121	2017年	12/24	中世の貧民	塩見 鮮一郎	2012.11.20	89
122	2017年	12/24	人工知能	坂本 真樹	2017.04.25	91
123	2017年	12/24	一刀両断	櫻井 よしこ	2017.05.20	93
124	2017年	12/27	熟年からのメッセージ	潮文社編集部	1993.05.15	96

2017.08.27

古内義明
・1968年生
・立大法政学部
・野球部所属

「伊口 vs 松井秀喜 相容れぬ2人の生き様」

2010.4.6 初版

1. 共にプロ野球選手として頂点を極めた。
Xリーグから来た後、試合前は仲良く談笑し、旧交を温めていた……
2. 2006年のWBCに不遇に、その姿を見られなかった。
3. 伊口から見た日本プロ野球史に残る不遇の記録を作った。その中には松井の影響に大きく関わった部分がある。
4. 王を後3番に押し伊口。長嶋の寵愛を受けた松井。
5. この2人のONと決定的に違、それは2人の相容れぬ……とある。
5. 伊口に対して松井は「強者」
日本プロ野球史に大繁栄と輝く新人未だの記録。数々。
松井は伊口への足踏み及びは「強者」
6. 松井に対して伊口は「弱者」
誰れが著者の「看板」である。
7. 伊口 - 1972年10月22日生
松井 - 1974年6月12日生
8. 2人の育った環境、野球に対する価値観が異なる。
松井：チーム最優先。
伊口：チームを勝つ自分自身。27歳7000回打撃力がある。

9. 伊口、松井 2人の内面に深く切り込み比較分析 差異を明らかにし、その試み。
10. 「他人記録がチームの優勝か」
「Xリーグの緊張関係か、協調か」
「地方球団か、名門球団か」
11. 第1章：決別の瞬間
 - ・WBCへの2つの政略 2005年WBC松井擁護
 - ・WBCはXリーグ30球団全権委任
チームは反対票
 - ・チームをアゲアゲにする / 27歳はチームの顔で、欠けたらチームは壊れる。世に出場には必要不可欠。
 - ・王監督も日本4番松井と広言した。
12. 焼肉店での「事件」
 - ・WBC辞退、松井 … 日本を激しくバッシング
 - ・伊口 - 「保身」

- ・2007年5月6日 ヤマシ - ショウヘン
ヤマシ vs ショウヘン
名球会会長 金田正一氏の2000年当時の録音テープに登場。ショウヘンが主役。
- ・読売新聞記者 渡辺氏から伊口へのインタビュー。
「WBC延長 伊口への2点打席 - 長嶋が天竺試合のホークス史上初の出来事」
- ・伊口と清原の会合 - 仰天監督とL.A. 合戦
- 13. 第2部：「名門」への劣等感
 - ・松井に流れた「勝者のDNA」
 - ・チームへの襲撃事件
 - ・記録はチームの栄光 - ショウヘンがチームの中心にいて本意ではチームを助けていた。劣等感の解消とチームの再建を目的とした。伊口自体の異端児的な立場から。
 - ・2008.9.25 ショウヘンがチームを率いて伊口襲撃事件。清原が監督の役割を担った。

- 14. ヤキースの行方に関する
 - ・2005年2月 - 彼ヤキース... という本
 - ・スティーブ・ヤキース
 - 「勝心行方 - 獲得したものは」
 - とヤキース - GM と - 喝けはあは有名.

- 15. 偉業と悲劇
 - ・行方 - 「言評西王の目」 (47歳5月10日)
 - ・2007年 行方 - FA 権 4年経歴 4400本塁打

- 16. 全米熱狂のヒーロー 最大の記録
 - ・シズ - 200本塁打は行方の代名詞
 - ・日本では号外で記された大記録は2 - 2
 - 「行方の偉業」のヤキース 球団記録 272本塁打

- 17. シズ - MVP の価値とその功績
 - ・2009年11月4日 行方は7 - 11 - 24 - 2 - MVP.
 - ・13打席 0.615, 3本塁打, 8打点

- 18. 誓いの合言葉は「W」不在.
 - ・1998年 2 - 7 - 27 - 7 - 7 と 9 - 9
 - ・行方の記録は自身に誓う相手

- ・行方 - 「高校時代 地獄の3年間の苦闘」
- 先輩の22歳に洗った、自動車を政9カ
- 打者転向
- ・甲子園に90回と91回の出場 共に1回戦
- ・高校3年 0.643

- 21. 5打席連続敬遠の伝説
 - ・山下監督は松井に
 - 1年生に 石川県 - 18 - 7 - 11 まで
 - 2" 北信越 - " 東北.
 - 3" 日本 - " 初の目標

- 22. 2人の師弟愛
 - ・柳木マツウの父能周花
 - ・1991年 スリムス トゥクト 4位
 - ・デビュー - 1992年7月11日 4打席目で初本塁打
 - その年 32歳でスリムス - 決勝 7 - 4 MVP
 - 「スリムス」首位打者.
 - ・土井正三監督 / 小川亨 打撃コーチ
 - は2番打者 - 春の20歳
 - 7本塁打の改選. 行方 / 柳木マツウ 2年

- 19. 第二章: 相対的公平主義
 - ・好敵手の幼少時代 「イッ君左で打った」
 - ・父親の関係の対照的である.
 - ・行方 - モノマネ (劉志 - 和田洋司)
 - 中野 (田尾, 谷沢) (掛布, 藤原)
 - 記念硬貨, 富哉, 金魚, ハムスター.

- ・松井 放任主義, 校内横綱, リーダー選手
- バットを愛, シカゴスティーブ (父)

- ・行方 - 小・中野球, 父は監督, 300日
- 毎日野球の練習 (心でいっしょ)
- 将来はプロ野球選手.
- 中学の時に先生に「プロ野球選手になるな」

- ・松井は親から「プロ野球選手になるな」
- ・園部監督は小の少年
- ・野球は世の王道にのりこえ.

- 20. 苦闘と故郷に甲子園
 - ・行方の高校時代を先づき人は知る
 - 「愛知名産工 工事. 山崎 敬也 (プロ野球)

- ・1994年 行方 / 仰不監督 運命の出会
- ・仰不 18歳の少年 - 4 - 9 視察
- 新井 展昌 - 行方の進言は「行方 - 1」
- ・20年. 新記録 69試合連続出場
- 200本塁打, 首位打者, 182, 74
- ゴウチーの功績, 正力松井の功績
- 史上最年少 MVP

- (仰不と出会う前, 2年以内, 2年83試合 0.226)
- ・1995年 カムロ - 神戸 優勝
- ・1996年 巨人を破り 日本一
- 「仰不監督は僕に僕に死ななさい」
- と云った.
- と云った. 次は王監督と師弟関係

- 23. 長嶋の「4番 1000日構想」
 - ・1992年 トウゴ 1位 (7) と引いた長嶋
 - 「松井君君は巨人の星だ, 彼は汗を流して王国を作った 熱い魂は
 - と云った. 行方, 20歳
 - 「松井君君は巨人の星だ, 彼は汗を流して王国を作った 熱い魂は

2017. 08. 27

「寅さん」こと 渥美清の死生観 寺沢秀明 1947年 長野県生
千葉県市川市在住
2015. 6. 25 初版

1. 平成8年(1996年)8月4日 名優の世と去り
男はついでに/寅さん/渥美清 68歳 肺がん
2. 平和的で若く貴重時間と何故共にいたのか
映画、演劇、年令差 緋一 訂正に 2015年 12月
3. 大会の 1989年 東京銀座 映画配給会社
VIPの試写室
I want
「先日 取柄、折は大変お世話になりました
お礼状で・・・」
渥美清「お礼状の方ね、この新聞紙ね？」
和「はい 返すね、聖教新聞の年次」
「君はこの新聞、何となく読んでる、一巻
読んだらね、下巻に書いてる？」
4. 「浅草芸能大学」で受賞
しき一踏ん張りか。

5. この時 渥美清さんとこの芸能事務所は所属
せず、それ以外に付く人などは芸能生活
を送ることにして
6. 渥美清はアフリカ好き
7. この時 芸能界の会場に付く人と同様に
社長の後目の後ろに座る。俳優者も
祝電、花束、会場の喜ぶ。
8. 「お礼状のね、君明日 時間ある？
お礼状しねてね ねえねえ」
9. 「君、確か 奥の奥の奥の建設屋社で
言ってくれ、今の状況から 取柄ね
ね、お礼状ね、お礼状ね、お礼状ね」
10. 2015年 12月 19日 若くはねえと
お礼状ねえと 楽しんでねえ、
お礼状ねえと ねえねえ

11. 初回の会景 「おー！ 金持屋ねえと
お礼状ねえと
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
12. 平日の会景
・ 衆目のなか 一巻のオチの腰を下す
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
13. 花見への誘い
「桜さささ 満開だね、お花見 帰る？」
・ 映画、芝居、美術、自然に 深い造詣
・ 富士村 自然発地公園、富士山 2合目
・ 現地で 富士宮 局長 2合目の責任者の出陣
・ 蕎麦の棒の下、赤い毛氈と 敷き、宝箱 かな
14. 大船の撮り直しにて
・ 白樺の木と 陽光 白い肌と 髪が
松林の黄金期と 撮影と 残す

11. 平成元年7月 「君、今日の作は取柄
お礼状ねえと... 明日の終りにしてさ
お礼状ねえと ねえねえ 第41作目
・ 2014年 12月 19日 ねえねえ、ねえねえ
・ 2015年 12月 19日 ねえねえ、ねえねえ
15. 贈り物
・ 渥美清の心遣い 多岐にわたるお礼状
送ってくれ、お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
お礼状ねえと ねえねえ
16. 史跡めぐり
・ 品川駅 近く 南東側、一般には知ら
ず、一般人は入る人ねえねえ
三菱グループの俱樂部に 使用して
岩崎 裕太郎の 高輪 訓練所 1万1千坪

18. 上野のお山で

・秋の午後上野の美術館に出かけた

・東京芸術大学 美大の 蔵本山 (首を流す)

・今日はここを見たい: 「己の作品に打ち込める人」

19. 新聞記者の思ふ

・君はなぜ新聞記者になった? 喜ぶの好き?

・渥美は又変な読者家

・渥美の親父は新聞記者だった

・渥美「じゃあ、君はどの若くして何を志す
としたい?」 「之」

・実兄は小説家 田所健一郎氏

20. 日々先で 料理はかかす

・琵琶湖畔の47作目「瑛哲黄次郎様」
・人気映画に對して日々この誘致合戦は激しい

・「全員の時」の「室内」でこれかきかす

・和は42作目 佐賀県の 吉野ヶ里遺跡
(1989年) 日々この 恩恵を受けて

24. 渥美の女性の観

・渥美映画 以外、2020年 50以上 有種偉

・未だ、34作の 大原麗子
「寅子の裸足は綺麗ね」

・女性の化粧、着物

・万葉集

25. 木の下で

・1991年 多摩川 河口の 入田文化会館 花見

・新進鉄工 所有の 花見

・「学徒勤労の... 自合と 当時 (7. 8月)」

・「凡能爆弾? ハカ言の 叫ぶ声」

・誰かと思つて 言ひかす

26. 幽霊との遭遇

・渥美の 日々この現場で 幽霊と 遭遇

・次は 大磯の 幽霊

・吉田茂 邸

27. 人の生命は永遠

21. 渥美の記念館

・1995年 信州 上田 懐古園

「渥美渥美: 30歳 土地 全館」 完成

・一葉の 草履に 釘付け した。 渥美の 天啓

・「共通の 女優の中で」 文芸春秋

「再版?、 紅毛以外 200...?」 「1-30」

22. 一風変わった 観劇の仕方

・芝居に 對する 思ひ 入る 深さ

・喜劇 役者 藤山 童子 敬して

・本意: 二人 席間 一番 面白い 3人

・森繁久彌の 「我々の 演劇 評論家の中で」

第一人者は 渥美渥美

23. 映画を みる 眼

・「江原さん」 1992年、 本不雅 狂の 相撲 映画、 日経 報の 作品 1000: あり 映画 あり 作品 あり、 必す 2000 年 迄の 評判: あり

・渥美の 自らの 作品を 2巻 館と 呼ぶ 作品 小岩、 積込、 鶴見 2000 年 迄の 作品 あり 是 2000 年 迄の 作品

・渥美は 1998年 7月 胆石の 手術で 入院、 4

・全身 麻酔 存: 有り... 其の 後は 全く 覚醒 せず

・手術 4~4.5 時間 経て 覚醒 せず

・「君は 人間 死んだら 生かす はず ない はず」

「生死、 生死 して いく。 流転 して...

「古い 細胞 死 新の 細胞 が生かす こと あり 生死 あり」

24. 生かす こと

・渥美 - 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

・渥美渥美と 女性 性 助 け した

・春日部 経 族 療 養 所 での 渥美の 運命

25. 下町の 話

・1972年 12月 ぬかしの 祭り - 選手 団 による

・2000年 12月 ぬかしの 祭り - 選手 団 による

・45人中 29人が 死亡

・奇跡的 16人が 生存、 世界を 驚愕 させた

・その 生存者 4人 うち 友人 2人 肉を 食し

「生死 2000」 は 渥美の 映画 化 した

を公転するリズム、運動から始るとして、昼夜
と四季と、雨季と雪と... うつろひの
リズム?」「地球の冷たい水の中で生き」
話論「有意義に楽しく愉快地に過ごすには...」

31. 渥美エミの見た夢

- ・自分から一人、地球の回りをまわっている
 - ・一切のものをと別々に告げの遠い宇宙
から飛んでくる夢
 - ・死と死の時の夢? その時の孤独感、寂
しい感じがする、言葉に表われない
無限の広がり、漆黒の宇宙に向って
小さな点に向って... 自分... 自分...
 - ・地球の生を受け取る、生きるとは楽しむ
こと、死は、人生を楽しむこと
 - 「どこかの愚かな指導者が、あいつは誤動作で
核のボタンを押して... 地球を消滅した
何が残る? 時間、存在する?
天の川は美し誰か感じ、.....」
32. 瀬戸の小島に口平はれ子

- ・「夕焼け知れぬ 心を染めてくれるか」
(瀬戸内海 志々島)
- ・島は極端な過疎地で 往人の大半は80代
- ・「君の姿と見知らぬやうな気になつた」
- ・「島の老人にさかへんの向、手と合はぬおかし」

33. 人生の師匠 望智衆 尊敬する人

・吉川英治 “我以外皆我師”

34. 死と対峙して

「逃げたていつはいつか... 一つ一つを見過す素直に
受け止めて... 涙が止まらぬ... 来り起る
世のこの世を... 死の淵を... 死の淵を...
死の淵を... 死の淵を...」

「和胃が... 患ひを割りと削除して
人間としての絶望感、疎外感...」

35. 最後の口角 1995年10月 後著文庫、渥美
49子

36. 別れ

37. あれから 1996.8 文庫、18年の過る

最高学府: 東京大学と京都大学全般

上下: 子供の遊ばせ方
まじかじか - 遊ばせ

親玉: 数珠から来ている、
玉... 玉の親玉

心づ - 英語心づ - 物々交際
日本語心づ - 東の親玉

以心伝心: 禅宗の教を弟子に教える時
言葉にできない教を無言で伝わる

どうして「二枚目」と言われる?
上方歌舞伎が隆盛を極めた頃
一枚目の看板に主役
二枚目 " 美男役者
三枚目 " つけこで演じられる役者

あやぶや 危うし、不審し
あや 内容 → 盛り付け

幕の内: お芝居の幕間(休憩)に豪華
食のお弁当 幕明弁当

かたじけなく 「鳥の鴨が捕まえて取」
うらやま: 「詐欺」は因幡の白兔から
古くから兎を「うさぎ」と呼ぶ

虎の巻: 中口の兵法の書
文、武、龍、虎、豹、犬の6巻
虎は秘伝、極意の巻

第4章: 家庭

産虎の子: 動物の虎の母親は子猫を産む
ことがない

ほろやろ: 「シヤホを脱ぐ」から、シヤホ
はフカシ洛で帽子、兎を脱ぐ、降参

割れハレに綴い蓋: 割れハレに修理した蓋

関の山: 三重県国町(現亀山町)の「山車」

宿六: 口で8つある旦那

「叔父」 「伯父」
父母の兄: 伯父 姉: 伯母
の弟: 叔父 妹: 叔母

2017.08.27

中国・韓国・北朝鮮で

井尻秀憲

- ・S26年福周生
- ・東京外語大教授
- ・加友大
- ・神戸外大
- ・外務省

これから起きる本当のこと

2014.12.10 初版

1. 中国・韓国・北朝鮮の5~10年の状況を描いてみたい。
2. 「謎の北朝鮮」や「謎の中国」を思わせるようなところから、謎、謎の謎にこの解説を合点。
3. 過去に起きたことを明らかにしてこれから起きる本当のこと。
4. 政治改革を語り憲法学者
胡錦濤時代 160人
習近平 → 200人 の拘束する
5. 本章：中国は向こう10年で海軍力の増強より経済改革を優先する

- ・中国の夢は「海」と「陸」のシフトで中国製品を売り出す「金銭外交」
- ・中国の夢は“中華民族の復興” “中華帝国の復興”
- ・アジアは→、新アジア安全観。
- ・中国の新戦略「一带一路」「西進南下」
- ・仁川整備のために AID (アジア投資)
- 6. 「野心とコソコソ」を面白く持つ
習近平総書記の登場
- ・江沢民は2017年秋に定年を迎え引退
- ・習近平政権にして改革深化
海軍力増強は「矛盾」になる。

- ・習近平の夢の「海洋強国」「資源獲得」
- ・習近平はアジアからアメリカを排除しようとする
- ・韓国の「取り込み」と国内の権力集中
韓国と日米両国との切替

- ・台湾の総統は憲法により三選は不可。
- ・学生運動の鎮圧には台湾マフィアが暗躍
- ・中国政府に見限られた馬英九
- ・台湾野党の「叫び声」を知る「謀略の国」
中国の壟断
- ・香港の学生デモの「落とし所」はこれにある。
2014年6月1日 天安門事件25年
香港のデモが発生した。民主化を叫び、
- 33年後の香港返還まで (2割復帰了)。
- 百の世代は「代々の植民地時代の苦痛」

第2章：米中「新戦略」と中越海軍衝突の真相

オバマ大統領のアジア戦略は成功か？ (2014.4.23~29. 日韓韓口. 2014.7.22)

第3章：中国の「台湾統一」という「幻想」は捨ててしまおう。

- ・中国の台湾政策には3つの異なる刺激的政策がある。
- ・江沢民「文武両道」文章の武力
- ・胡錦濤「基層、沈み南に向」で寄り
- ・習近平「台湾統一、互いの利益」
以和平運動 学生に呼びかけ中。
- ・馬英九と中国政府の「裏取引」の揺るぎない学生運動、中越貿易協定

第4章：朝鮮半島を以て「子知らせ」する過去と初めて「真実」を挿す。

9. 1990年当時の北朝鮮社会
- ・1990.4.28~5.4 北朝鮮を訪問した
[中国研究者と朝鮮問題研究者と]
・中嶋嶺雄 (国防教育大学 学長)
・古田博司 (筑波大学 教授)
・黄長燁氏の招き「主体思想」生みの親

- 北京~平壤空港 北京:「金成將軍の歌」
- 平壤で「金成主席万寿不朽の歌」
- 平壤市内の第一印象は近代的で高層ビル一杯と対照的に人通りが少い。
- 高層ビルやマンションでスロガン
 - 「主体思想を擁護する世界人民團結せよ」
 - 「朝鮮は一つだ」
 - 「三大革命 - 文化、思想、技術 - 主体を要求しよ」
 - 「生産力を高めよ」
 - 「偉大なる領袖、金成主席万歳」
 - 「偉大なる党、労働党万歳」
 - 古田氏は反対する悪く物吐き
 - 文化大革命時代の中国のスロガン

凱旋門、主体思想塔、地下鉄、革命烈士廟、人民大學習堂(口頭習習館)、革命史博物館、樂園百貨店、南浦、西海南内(巨港)

- 1980年代中期 北朝鮮はソ連の核の傘を傘に出来た。
- ソ連崩壊、ソ連と北朝鮮はNPTへの加盟の提案、説得。
- 1985年ソ連の説得により北朝鮮はNPTへの加盟説得し、実現した。ソ連の約束の軽水炉4基の提供と架橋工、独自に5Xか7か級の原子炉7台を再処理施設と平壤北方100kmの寧辺に建設した。

- アメリカの神経を逆打した北朝鮮の核保有
 - 北朝鮮の「嘘つき外交」に審判弄地下
 - 中口、日中間の子「北朝鮮崩壊」(1994年フリントの寧辺の軍事攻撃)。
 - 「開与」から「対北」に政策転換したアメリカ。

13. 韓日は万世大陽政策を語りながら、1988年 金正日 金正日

5-1 ステップ、共同農場を訪ねた。これは「主体思想」に基づいて一丸となった革命建設に尽力して成果が強調された。

10. 「冷戦: スゴ」に变质した「主体思想」
 - 個人の自己を基礎にした社会の作り直しを減退させ、「冷戦: スゴ」の統一元的社会を生んでくれた。
 - これ、金正日政権の「赤旗思想」による革命の傾斜に由来。
11. 初知り明かす黄長燾之命の真相
 - 1987年2.20 韓日: 亡命した
 - 理由は「謎」として語られていた
 - 米中両国による「金正日落日」後の受け皿に黄氏、その失敗は。

第5章: 北朝鮮は子=7の核危機に審判弄地下: アメリカ

14. 韓日と南北協議、南北交流は北朝鮮はとって必須である。
 - 1970年~2007年30年: 560回
 - 実質的に交流が途絶したものは2000年合仲。
15. 韓日経済の浮沈は巨大鉄肉解体の成否にかかっている。
 - 韓日の高度経済成長は何によって成り立地か、途上国のモデルに成り。

16. 日韓・日中関係の嘘と真実
 - 「卑屈さ」を自覚した韓日人は「天正の」を作った。
17. 北朝鮮の経済改革を最優先目標にしよう。
 - 北朝鮮経済には日本が台湾統治の時に与った利益は多い。
18. 韓日との経済格差に驚いた北朝鮮の金正日: 大正は過去。
19. 社会主義圏の崩壊と金成の死で北朝鮮経済は巧い変化。

2017.09.04

座布団一枚！

桂歌丸のわが落語人生
2010.09.13 初版

1. S.46.5月 (1966年5月) 笑点25号
・5代目 司会者
2. 新家の本分を忘れた
S.平成20年 (2008年) 5代目 三遊亭内楽丸
・楽太郎丸の遺作として6代目
に継承された。
3. 新宿 末広亭、池袋 演習場、浅草 浅草寺
4. 笑点の前身番組 「金曜奇座」 S.40 (1969)
5. 2017年 全国録音 反建の 遺作として
6. 笑点にあくせと加えて 新家のこの本分を
見失、5代目 本春転倒して可。
7. 15代目 世界へ、2013年 - 60年 分
8. 6代目 内楽丸の 親父の 遺作として

桂歌丸
・本名 椎名 巖
・昭和11年 神奈川 県生
・古今亭 今輔 入門

- ・政治や社会風俗への風刺を以て 解答者
立場から、冒険家として、2代 大專利の 証
・X-100 - は言いつく こと... 反逆者から 2代目。
- 10. 孫に甘やかす祖母
・S.11 (1936.8.1) 横浜 真金町 3代 父親の
祖母 女房屋 「富士楼」 生活余裕。
・幼稚園に通った。蓄音機を知らず。
・询问り... 張り見せ、赤い 木蘭子 が江戸
・「坊也」と呼ばれ、70才 過ぎまで。
- 11. 子供の頃の遊ばし
・X.2.2. 此王. 戦後 8-5マ 「取りこ」
・漫画の本 漫画少年、少年の 大争、新宝島
・塚本 治史 先生、模型の 電気機 周年。(中野)
・芝居や 映画など
・音楽 音楽、漫画 - 金儲 柳屋 金治郎

- ・1代目 (橋本健一)、2代目 (嵐重春)
- 12. 色街の年中行事と廊の暮ら
・正月はとて 草や、女は 髪に 着飾る
・門柱に 大玉の 鐘餅、獅子舞 お年玉
・羽根針 や コマ 遊び、甘酒、駄菓子。

- ・上野 恩内町の 古今亭 今輔 師匠の 不意へ >
・試験の 2代目 師匠に 肩こし... S.26. 11A
・前座の 紀事 お茶入れ、高座 片付、不意
や 拍子木 打、若手 下見。

- 13. おふくろと 親水
・終戦 4年 9代 疎開先は 千葉 県 2代目
終戦と 親水に 新い 亭主の 金沢 八景 (横浜)
に 引き揚げて。
10代 祖母の 金沢 八景の 横浜に 親水 遊ば
たり 暮らす (母と 別れ)。

- 15. 師匠の 教方と 前座時代の 思い出
16. 急いでの結婚と 浪人生活
・S.28.4 (1953) 祖母の 他界 (64才)
・前座 - ニツ目
・U.3.3.2. 此王 今輔 師匠の 関係
も 後座の 2代目 師匠に 引き継がれた。
・昭和 33年 4月 2年 間 浪人 生活を 9代
・2年間 生活は 苦しいが、化粧品 売れ
因縁 あり、X.7.7.7. 勤め 仕事 あり。

- 14. 第2章: 15代目 入門 (S.26年 1951年)
・小学生の頃から 新家に 住んで 決めたこと
・U.1.1.1. 減らす ことに こだわって NHK
の 番組 番組を 聞かせる。 笑点の 時代
落語の 周りで 柳屋 金治郎 先生は - 漢問
・自習の 時間には 落語と 披露。
・中2の時 - 1年 間 宇都宮 方面に 疎開 暮ら
すこと 決心 した。

- 17. 今輔 師匠: 「U.1.1.1. 此王 先生は 先生
おとすに 入れられたに 呼ばれた。 米文 先生
の こと 行方 不明。
・兄弟子と 師匠 関係と 話さず 暮らすこと した。

- 18. 「米坊」の名を再出発(1925~)
 - ・兄弟子から師匠と呼ばれた4代目桂米丸
 - ・米丸師匠は和に稽古をつけられた
 - 師匠はフシのレキコ-巻組 10本程
 - あると その厚橋と和の稽古をした。
- 19. その名前には及ぶと子供、和、米丸師匠の考へられた名前「歌丸」5.39.1月
 - ・山形県長井市に八代目「歌丸4丁目」
- 20. 第3章: 「笑点」出演45年。
 - ・「金曜奇席」から「笑点」へ
 - ・笑点の前身は談志の和考考へられた。
 - 当時は三波信子と和考「氷点」から
 - ・談志の和考考へた和考考へた
 - 和考考へた... 談志の和考考へた
 - 3代目三波伸介(5.44~1年)
 - ・笑点の最高視聴率は40.5% (1973) 三波の和考考へた
 - 三波の和考考へた 12年間
 - 1982年暮まで

- ・549年(1974年)1月、和考考へた
- ・今輔師匠「新作と、土佐の和考考へた」
- ・春日亭柳橋「鍋草履」コト/テ/ウキ
- 「後生鯉」「大争息子」
- 26. 553 (1988年) 落語協会分裂騒動
 - ・三遊亭圓生一門、古今亭志ん朝師匠
 - から飛出した落語三遊協会と設立
 - ・三遊協会、新家は東京の奇席に出た
 - 和考考へた
 - ・554 (1989年) 9月、鈴木(滝芝場)
 - に出た和考考へた
 - ・米丸会長(20年)-桂文治会長-
- 27. 弟子と育つ。
 - ・五人の弟子から和考考へた(和考考へた、和考考へた、和考考へた、和考考へた)
 - ・「新に教わった人の和考考へた、初めに和考考へた」
 - ・英子と一人前 真打に和考考へた、和考考へた
 - 和考考へた 15~16年に和考考へた。

- 21. 1983年から4代目司令者 圓米丸
 - ・2006年22、23年間。
 - ・平成18年から4代目和考考へた 桂米丸
- 22. 真打昇進 5.43 (1968年) 3月 中唐~至唐
 - ・70日間、真打振替、大師匠合輔、師匠和考考へた
- 23. 小園遊和と園樂和考考へた。
 - ・三遊亭、小園遊(四代目) 5.55 (1980年没43才)。
- 24. 第4章: 横浜に和考考へたの開設
 - 落語芸術協会会長。
 - ・戦前 園内也 伊勢匠木町に奇席和考考へた
 - ・戦後には和考考へた 相鉄文化会館 横浜和鉄滝芝場
 - 和考考へた 5.40 (1965年) 和考考へた
 - 次に出た和考考へた 平成14年(2002年) 「和考考へた」
 - 和考考へた 和考考へた 和考考へた 和考考へた
 - ・真金師匠和考考へた 三吉滝芝場(昭和5年~)
 - 和考考へた-和考考へた
- 25. 古典落語に力を注ぐ

- 28. 第5章: 生涯「落語道」 4
 - ・落語中興の祖 三遊亭圓朝(1839~1900)
 - ・長編新の中の一編と選んで高座に
 - ・平成21年(2009年)に和考考へた 和考考へた
 - と和考考へた。
 - ・園生師匠は園樂和考考へた 和考考へた
- 29. 自分の落語に磨きをかける。
 - ・「和考考へた」で和考考へた「新に和考考へた」
 - ・口立滝芝場と「和考考へた」と和考考へた
 - ・初日を和考考へた「和考考へた」に和考考へた
 - ・和考考へたの健康法を和考考へた
 - 「和考考へた」と和考考へた。
 - ・長生と和考考へた。
 - ・平成19年(2007年)には和考考へた
 - 金婚式を和考考へた、和考考へた
- 30. 落語芸術協会
 - ・12/28日 「和考考へたの和考考へた、和考考へた」

「日本人が知らない」

日本の道徳

2016.02.02 初版

田中英道

昭和17年(1942) 東京生
・東京大学文学部 仏文科
・文学博士 東北大学准教授

1. はじめに... 日本人はなぜ 頭を下げるのか。
 - ・日本の文化の象徴 葛飾北斎「富嶽三十六景」
「オキエノカミヤザキ」の「オチリヤ」と並んで
 - ・この作品は日本の道徳の核心を考へてきた重要なヒントを手にとれる
 - ・この絵がその中であふれている。
 - ・日本人にとって 礼儀とは 敬語と頭を下げる挨拶が基本になっている。
2. 日本神話の元「年功序列」の原理
 - ・日本人は「古事記」「日本書紀」の時代から 神と自然の生れて来たる解釈。
3. 自然の人間を教える「自然道」
 - イナギとイナギの兄と妹の因縁
アヲスとスサオと兄と

4. 日本^の道徳 / 先輩・後輩
 - 他人の迷惑をかける
 - 「他人様」「お陰様」の丑同体
 - 日本・自然道の秩序
 - 震災で見れば自然に従う心の強さ
を叩き出す。
5. 神話時代の道徳と現代と生きている。
 - 日本の高成長を支えたのは「年功序列」
政米「能力主義」
 - 能力と命の長さと喜ぶこと日本人
 - キンギン - 「戦後アメリカが支配して来たのが
1950年代。日本は独り立ちしている。元気な国」
6. 第2章: 外国人が驚く日本語の力
 - 日本人はなぜ 年令にこだわるのか。
七五三、十三詣り、成人式
埋入、古縁、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、百

遺言 古縁は中国から入った文化
・以後は日本の独自で視。

7. 外国人が驚く日本の敬語の世界
 - ・「尊敬語」「謙語」「丁寧語」の三種類
 - ・敬語... 階級社会ではない
 - ・「さん」「様」「ちゃん」を履かす不思議
 - ・中韓と違う日本の「長幼の序」
長幼の序とは 儒教の教
○部長さんは 只今出張中
○田中は出張していません (外部では)

9. フランシスコ・ザビエルが認めた日本の秩序
 - ・近年日本の文化が海外でも受け入れられている
 - ・古くから日本を称賛して来た記録が残っている
10. 自然道と日本の道理
 - 「道理」とは? ... 世の中を支配する理念
は世にほいの「愚管抄」(慈円)
11. 日本を礼賛する著名西洋人たち。
 - ウイリアム アダムス (伝説航海士)
 - シーボルト (独 医師、博物学者)
 - トーマス・ペリー (ロシア)
 - イザベラ・バード (伝説女性旅行)
 - 黄文雄 (台湾 評論家)
 - アハメーイン
 - ボリス・ゴドゥン (フランス大使)

8. 儒教伝来の早から 道徳観の形成
 - ・論語は道徳を言葉で教える書物
孔子の普通の生涯を示している
政治改革に失敗し、弟子たちの教育に注力
「君主は礼節で臣下を働かせるべきだ
し、臣下は忠誠心で君主に仕えるべきだ」

12. 関東大震災で世界を感動させた。
13. 人類史を証明する自然道
長幼の序は 脳の発達による自然の摂理

- ・生物学的、進化的論的「発達」の視点から見て
70年間の者と敬う習慣は人間の自然性から
- ・人類史の中心「老年期」の出現
「幼年期」「青年期」「老年期」
3万年前から →

- ・日本ではサレど年長者を敬う。
- ・母系社会と父系社会の差
= 不平等・東洋系 -- 母系社会 (防衛)
ジャワ、マダガスカル、アフリカ 父系社会 (攻撃)
- ・老令者の価値を定めたのは日本人

14. 第4章: 第17条憲法を讀む。
日本で最初、言葉で「道徳」を論じたのは
定憲前の「十七条憲法」(聖徳太子)
7世紀。

「一に和を以て貴しとし。
行ふに仁を以て宗とせよ...」

・仏教の教義は日本人の自然観
に合致する。

・人民の便益は之の農業サレバに合せよ。

○日本式民主主義の秘訣

・「十七条憲法」に貫かれた「道徳観」

15. 第5章: 皇室と「道理」。

- ・「続日本書紀」に見る老人への配慮。
- ・道徳観念における上下関係は支配-被支配
の関係ではない。
- ・ヘゲルの「理性」より早く「愚管抄」
で「長者を敬うのは天皇家と道理」。
- ・天功の功徳: 想いは単純、素朴なものである。
- ・皇位を譲り合う息子のエピソード
- ・皇位継承の「道理」は齊けは天皇の
- ・皇室と西洋の王室、法王の類似点

○政治は統治者から百姓に及ぶ
口には「君に事し、民に事す」の権力と
權威の差が初めに國家を成す。

・分を守るよりも日本を作す。

- ・日本独自の「礼」の基本
礼を以て本とせよ
礼: 儒教の清い心。下の者から上への者
に対する態度のこと。

- ・自然道の平等観
- ・役人の「徳」で國を治す
- ・役人の品格
- ・自然の時間に合わせて働け
- ・真心を以て事に当れ
- ・人間は水は凡夫にすぎない
- ・賞罰を問はず、是非を問はず
- ・地方統治への戒め
- ・不測の事態に備え協力体制を築け
- ・他人を嫉妬してはならない
- ・自分の利益を優先させない

・明恵上人の説く人間「ありのまま」とは、
○天皇と天皇と仰ぐ「勤王」の論議
日本にあり。日本人でありは「従軍する」。

16. 第6章: 武士道と戦後

- ・「武士道」の「年功序列」と「終身雇用」
- ・日本型システムは世界と共通
- ・「十七条憲法」に込められた「五箇条の御誓」
- ・戦後口粹主義と誤解された「教育勅語」

17. 第7章: 西洋の宗教と道徳

18. 第8章: 日本信仰に接近した世界

- ・日本を自然から教へられた日本
- ・「人間は自然の一部」という常識
- ・自然道の教義を肯定したルビ
- ・世界の「自然道」に回帰

19. 及び

・日本自派の「世界遺産」:

・初代 神武天皇から 2675年(2019年)。

2017.07.04

遺書 東京五輪の覚悟

2017.04.23 初版

1. 今のところの進捗
 - ① 東京五輪の成功を保障
 - ② 今のところ (2016年に人生の閉じこもり)
2. 2015年医師からがんの宣告を受けた
この瞬間 大至急動揺も不安はなかった。
3. 2016年10月7日 大. 五輪の XPTZ 250
鹿角から日本橋へのルート 20万人
・ 五輪の心臓の組織委員会
→ 2017年3月17日
IOCのトーマス・バハ会長に挨拶した
4. IOC会長 竹田氏の挨拶
 - ・ 2011 東日本大震災の祭日 2020年五輪
東京招致の為 石原知事: 4選出馬を
お願いの為 赤坂アクトビル 石原氏・仲見
森氏会談
・ IOCに付いたお礼状と本場での招致通函
5. 麻生元都知事 九州経済連合会会長 武蔵野
麻生氏の宗徳院と相談 2人で「本場での
麻生氏の挨拶... 武蔵野に
(大和証券 経済の発展 会長に挨拶した)
6. 組織委員会 取組 700名 一部を除いて全部出席
中央官庁以来 東京都から来た...
7. 猪瀬元都知事の本場の計画
 - ・ 全体の予定の洗い直し
 - ・ コレクターの設計・設定 (最近部 278
 莫大の費用の増)
 - ・ 招致の決定 (2017. 2017年4月17日)
 - ・ 招致委員会と組織委員会へ別と合分
コネクティブの TPO 全体的に 森会長長御前
 - ・ 全体的混乱の原因は晴海の8km 圏内
や決定の2. 北の調査をせよという
22万人 可成り 猪瀬元都知事に
8. 新国立競技場
 - ・ 7月17日 種彦日者 27日 4月
全日 124新
 - ・ 17日 17日 種彦日者 27日 4月

- 森喜郎
- ・ 1937年 石川 栄生
 - ・ 早稲田大学 商学部
 - ・ 産経新聞 記者を経て
 - ・ 才 85. 26 内閣総理大臣
5. ほかの事務 組織委員長
2019年 7月17日 - 7月17日
・ がんの再見つかう 専任局長の時 前々
2015年3月 肺がん
 6. 異分子を排除する体質
記録に残しておきたい
・ 猪瀬元都知事 2017年 4月 17日
立候補 7月 17日 作られた
・ 国立競技場の園以下村 文科大臣
やこれとでもして 2017年 4月 17日
情報と...
 7. 事務局長 27日 4月
・ 竹田氏は 麻生泰氏 (知事) を推した
2017年 7月 17日 協会会長 組織委員会
会長とあり 2017年 4月 17日
・ 結局 国立競技場の問題は 石原 知事と 建築家
安藤忠雄氏: 行った
・ 対立して 下村氏の波長 2017年 4月 17日
組合 老齢 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
・ 文部科学省 下部組織に JSC (日本
協会) 2017年 4月 17日 河野洋平 2017年 4月 17日
・ 東京 2020 年式 2017年 4月 17日 EXILE 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
 11. 立候補ファイルの甘い積算
・ 全く 2017年 4月 17日
・ 組織委員会 収入 今 寛通 代行
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
 12. 高速道路: 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日
2017年 4月 17日 2017年 4月 17日 2017年 4月 17日

13. 無報酬の調整役

14. リン・スリンピックの印象

- ・全2の異例 同全式に又競走の因縁
- ・経の中のスリンピックの旗
- ・スリンピック村の行へ表示
- ・行へ競走の心で行へ表示

15. 小池知事への足と引張る。

- ・築地市場移転問題
- ・築地駅原場、選手村、口と競走場と道路の突破見直し

16. 駒沢スリ地への公園、17-設備

- ・近隣住民への17-No. (カカ...)
- ・「組織委員会に依頼、競走場」小池知事
- ・競走場中と愛作とわたり「1兆 2兆 3兆 4兆」
- ・「豆腐屋 2人いじり」
- ・組織委員会におおくり
- ・都民受け取りの17-22に明け暮れ

20. 山積り問題

- ・体口の問題は道路と関係
- ・サマシムは着て対策
- ・晴雨選手村 近頃 コニヤト基地

21. 宇倍24人の住掛人

- ・東京の裏側はアツク、穴を掘る

22. 第2章: 小池の7年-07学人

- ・スボ-1と父の教
- ・小学生時代は野球の夢中

23. 師に恵かれ

- ・小学校1年生 (昭和19年) の時、父の先生
- ・母親は元氣な時
- ・「おれ、君のお父さんは戦争に行き、帰って来ない。おれは君の代り、おれは君の代り、おれは君の代り」
- ・2000-2年頃、100人近くで
- ・おれは君の代り、おれは君の代り

17. JOCの反対論

- ・小池知事への「早くして」と口を言ふは簡単
- ・「やらせようぜ」と甲斐

18. 問題点の調査(中国報告)

- ・施設と決まれば 日本陸上競技連盟
- ・JICA-協会 日本陸上競技連盟
- ・IF (国際連盟) 日本陸上競技連盟

19. 無責任の「競技会場見直し」

- ・調査への指摘: 「問題点」の3項目
- ・本村、カヌー、スリニックの競技会場
- ・「浦田森水上競技場」
- ・水辺会場の「アサヒマツアツアツ」
- ・ハニ-水辺会場「有明ア-」
- ・競技会場の2年、3年、4年、5年、6年、7年、8年、9年、10年、11年、12年、13年、14年、15年、16年、17年、18年、19年、20年、21年、22年、23年、24年、25年、26年、27年、28年、29年、30年、31年、32年、33年、34年、35年、36年、37年、38年、39年、40年、41年、42年、43年、44年、45年、46年、47年、48年、49年、50年、51年、52年、53年、54年、55年、56年、57年、58年、59年、60年、61年、62年、63年、64年、65年、66年、67年、68年、69年、70年、71年、72年、73年、74年、75年、76年、77年、78年、79年、80年、81年、82年、83年、84年、85年、86年、87年、88年、89年、90年、91年、92年、93年、94年、95年、96年、97年、98年、99年、100年、101年、102年、103年、104年、105年、106年、107年、108年、109年、110年、111年、112年、113年、114年、115年、116年、117年、118年、119年、120年、121年、122年、123年、124年、125年、126年、127年、128年、129年、130年、131年、132年、133年、134年、135年、136年、137年、138年、139年、140年、141年、142年、143年、144年、145年、146年、147年、148年、149年、150年、151年、152年、153年、154年、155年、156年、157年、158年、159年、160年、161年、162年、163年、164年、165年、166年、167年、168年、169年、170年、171年、172年、173年、174年、175年、176年、177年、178年、179年、180年、181年、182年、183年、184年、185年、186年、187年、188年、189年、190年、191年、192年、193年、194年、195年、196年、197年、198年、199年、200年、201年、202年、203年、204年、205年、206年、207年、208年、209年、210年、211年、212年、213年、214年、215年、216年、217年、218年、219年、220年、221年、222年、223年、224年、225年、226年、227年、228年、229年、230年、231年、232年、233年、234年、235年、236年、237年、238年、239年、240年、241年、242年、243年、244年、245年、246年、247年、248年、249年、250年、251年、252年、253年、254年、255年、256年、257年、258年、259年、260年、261年、262年、263年、264年、265年、266年、267年、268年、269年、270年、271年、272年、273年、274年、275年、276年、277年、278年、279年、280年、281年、282年、283年、284年、285年、286年、287年、288年、289年、290年、291年、292年、293年、294年、295年、296年、297年、298年、299年、300年、301年、302年、303年、304年、305年、306年、307年、308年、309年、310年、311年、312年、313年、314年、315年、316年、317年、318年、319年、320年、321年、322年、323年、324年、325年、326年、327年、328年、329年、330年、331年、332年、333年、334年、335年、336年、337年、338年、339年、340年、341年、342年、343年、344年、345年、346年、347年、348年、349年、350年、351年、352年、353年、354年、355年、356年、357年、358年、359年、360年、361年、362年、363年、364年、365年、366年、367年、368年、369年、370年、371年、372年、373年、374年、375年、376年、377年、378年、379年、380年、381年、382年、383年、384年、385年、386年、387年、388年、389年、390年、391年、392年、393年、394年、395年、396年、397年、398年、399年、400年、401年、402年、403年、404年、405年、406年、407年、408年、409年、410年、411年、412年、413年、414年、415年、416年、417年、418年、419年、420年、421年、422年、423年、424年、425年、426年、427年、428年、429年、430年、431年、432年、433年、434年、435年、436年、437年、438年、439年、440年、441年、442年、443年、444年、445年、446年、447年、448年、449年、450年、451年、452年、453年、454年、455年、456年、457年、458年、459年、460年、461年、462年、463年、464年、465年、466年、467年、468年、469年、470年、471年、472年、473年、474年、475年、476年、477年、478年、479年、480年、481年、482年、483年、484年、485年、486年、487年、488年、489年、490年、491年、492年、493年、494年、495年、496年、497年、498年、499年、500年、501年、502年、503年、504年、505年、506年、507年、508年、509年、510年、511年、512年、513年、514年、515年、516年、517年、518年、519年、520年、521年、522年、523年、524年、525年、526年、527年、528年、529年、530年、531年、532年、533年、534年、535年、536年、537年、538年、539年、540年、541年、542年、543年、544年、545年、546年、547年、548年、549年、550年、551年、552年、553年、554年、555年、556年、557年、558年、559年、560年、561年、562年、563年、564年、565年、566年、567年、568年、569年、570年、571年、572年、573年、574年、575年、576年、577年、578年、579年、580年、581年、582年、583年、584年、585年、586年、587年、588年、589年、590年、591年、592年、593年、594年、595年、596年、597年、598年、599年、600年、601年、602年、603年、604年、605年、606年、607年、608年、609年、610年、611年、612年、613年、614年、615年、616年、617年、618年、619年、620年、621年、622年、623年、624年、625年、626年、627年、628年、629年、630年、631年、632年、633年、634年、635年、636年、637年、638年、639年、640年、641年、642年、643年、644年、645年、646年、647年、648年、649年、650年、651年、652年、653年、654年、655年、656年、657年、658年、659年、660年、661年、662年、663年、664年、665年、666年、667年、668年、669年、670年、671年、672年、673年、674年、675年、676年、677年、678年、679年、680年、681年、682年、683年、684年、685年、686年、687年、688年、689年、690年、691年、692年、693年、694年、695年、696年、697年、698年、699年、700年、701年、702年、703年、704年、705年、706年、707年、708年、709年、710年、711年、712年、713年、714年、715年、716年、717年、718年、719年、720年、721年、722年、723年、724年、725年、726年、727年、728年、729年、730年、731年、732年、733年、734年、735年、736年、737年、738年、739年、740年、741年、742年、743年、744年、745年、746年、747年、748年、749年、750年、751年、752年、753年、754年、755年、756年、757年、758年、759年、760年、761年、762年、763年、764年、765年、766年、767年、768年、769年、770年、771年、772年、773年、774年、775年、776年、777年、778年、779年、780年、781年、782年、783年、784年、785年、786年、787年、788年、789年、790年、791年、792年、793年、794年、795年、796年、797年、798年、799年、800年、801年、802年、803年、804年、805年、806年、807年、808年、809年、810年、811年、812年、813年、814年、815年、816年、817年、818年、819年、820年、821年、822年、823年、824年、825年、826年、827年、828年、829年、830年、831年、832年、833年、834年、835年、836年、837年、838年、839年、840年、841年、842年、843年、844年、845年、846年、847年、848年、849年、850年、851年、852年、853年、854年、855年、856年、857年、858年、859年、860年、861年、862年、863年、864年、865年、866年、867年、868年、869年、870年、871年、872年、873年、874年、875年、876年、877年、878年、879年、880年、881年、882年、883年、884年、885年、886年、887年、888年、889年、890年、891年、892年、893年、894年、895年、896年、897年、898年、899年、900年、901年、902年、903年、904年、905年、906年、907年、908年、909年、910年、911年、912年、913年、914年、915年、916年、917年、918年、919年、920年、921年、922年、923年、924年、925年、926年、927年、928年、929年、930年、931年、932年、933年、934年、935年、936年、937年、938年、939年、940年、941年、942年、943年、944年、945年、946年、947年、948年、949年、950年、951年、952年、953年、954年、955年、956年、957年、958年、959年、960年、961年、962年、963年、964年、965年、966年、967年、968年、969年、970年、971年、972年、973年、974年、975年、976年、977年、978年、979年、980年、981年、982年、983年、984年、985年、986年、987年、988年、989年、990年、991年、992年、993年、994年、995年、996年、997年、998年、999年、1000年

24. 人生を決めた37歳-7の出会

- ・早大の部、合宿、和歌山
- ・自宅に4~5人を招き、14日
- ・高枝は父の指導、金沢、水高、3年、4年、5年、6年、7年、8年、9年、10年、11年、12年、13年、14年、15年、16年、17年、18年、19年、20年、21年、22年、23年、24年、25年、26年、27年、28年、29年、30年、31年、32年、33年、34年、35年、36年、37年、38年、39年、40年、41年、42年、43年、44年、45年、46年、47年、48年、49年、50年、51年、52年、53年、54年、55年、56年、57年、58年、59年、60年、61年、62年、63年、64年、65年、66年、67年、68年、69年、70年、71年、72年、73年、74年、75年、76年、77年、78年、79年、80年、81年、82年、83年、84年、85年、86年、87年、88年、89年、90年、91年、92年、93年、94年、95年、96年、97年、98年、99年、100年

25. 衆議院議員選挙の時と中学時代の恩師

- ・自ら提議、応援
- ・人作りのスボ-1で
- ・ラッパ、責任感、協調性、敢闘精神
- ・自己犠牲
- ・新日鉄、住金社長 進藤氏 社高、一橋下で
- ・日商工議所 名譽会 岡村氏 東武
- ・日本のラッパ- 日本ラッパ- 協会 会長

27. 「サカカ」で芝生のグランド

上山信 - 慶応大学 5
教授

28. 第5章: うがビー - 田村の招致と野行

- ・ 下西先生からの手紙 / 長大うがビー - 後輩奥島
- ・ 非常の死 / 奥島、要望をいっけく道...
- ・ 招致の先頭には之つ / 長大 田村野村の類
- ・ 国際うがビー - ポスト会長は - 岸三三 (世界中)
- ・ ニニ - シ - うがビーの便に子
- ・ うがビー - 21 地政学振興、震災復興
- ・ 協会は体質を変えよ
- ・ ハットコ - テ ハッテ - のこと
- ・ 専用うがビー - 場を作ろう。

30. 第5章: 小沢流「見直し」とは何故に? 200

- ・ オリ - ビロウと冒瀆のはいけず
- ・ お粗末だ: 上山「提言」
- ・ 政治的パフォーマンスはやめられ
- ・ 「週刊文春」に反論が
- ・ 猪瀬元都知事の大罪

29. マスコミに求めた書かれたりて

- ・ かつて政治不振を嘆く
- ・ 国歌独唱か斉唱か
- ・ 取材でもかか「週刊朝日」
- ・ 勉強不足でネガティブキャンペーン
- ・ 日本復活の工本をキ...

31. [緊急追記]

- ・ 東部からの出向は: 電通/助と呼ぶ(20年)
- ・ 須は辞取は「オリビロウ成功のみに」
- ・ 都知事はオリビロウを成功させるとの意思か?

32. おわり: 解説 (村山光人)

- ・ 奥島相談
- ・ 7月「覚悟」「道言」
- ・ 「本に書かれた: 前文」
- ・ 政界への座談会
- ・ 政界と引退の奥島
- ・ と、2000年
- ・ 村山光人

20. 不可能の代名詞 青いバウ加誕生:
- ・ 25,000種
 - ・ 800年に1回増える } 品種改良バウ
 - ・ 英語で青いバウ 不可能
 - ・ サトウキビの遺伝子バウ企業 2月発売 (1999年 ~ 2004年)

21. 蛍光色の菌をつくる菌加同発見:

22. 第3章: 未知の生物
哺乳類の中で初めて甘みを感じた菌 (細菌・動物)

23. 光合成を取らなくなった (おひさま生物)
植物は葉緑体で太陽光エネルギーで二酸化炭素を養分にする。
ウシシは生物は光合成しない。「海の寶石」

24. Xコン河でトビノ生物を発見
・ 「世界自然保護基金 (WWF)」
「Xコン河プロジェクト」

29. 恐竜を絶滅させた「隕石の跡」を発見

- ・ 6500万年前、ほくほくの恐竜が絶滅した
- ・ 海に沈んだ恐竜の骨、空を飛ぶ恐竜の骨
- ・ なぜ絶滅したか? 隕石説が有力視
- ・ 巨大な隕石が地球に衝突、大量の埃
- ・ 植物は枯、動物は餓死した
- ・ Xキシのユカフ = 半島に直径 180km X-111 のクレーを発見。これは直径 10km X-111 の隕石の落下
- ・ 2009年、北西岸沖に直径 40km X-111 の隕石の落下と見られるクレー (直径 400km X-111) が発見された

第4章: 地球と宇宙

- ・ 火星には生物が存在した。火星には水も
- ・ 2006年 NASA マーズ・グローバル・サーベイヤーの撮影
- ・ X-111ガスの発生を確認

30. 月の表面はマケマの海に

新生物発見 163種/年、1068種/10年

- ex. ・ 鳥の食餌がエロ
- ・ エロの餌がヤエリ
- ・ 頭はハト形の硬棘がある

25. 中国で世界最古のカキが発見された

- ・ カキと甲羅は一体化して、甲羅を取り除くと
- ・ 進化 腹側の殻産卵の殻

26. ニホニキはアリア諸島海域で産卵

27. レミング (スカンジナビア半島に生息するネズミ) は3~4年ごとの大発生と激減をくり返す 減少は天敵の食害による

28. 生きて化石「シウカス」

- ・ 1938年12月南アフリカで生きてシウカスが発見された
- ・ 約3億8000年前に出現恐竜の絶滅後に生きた魚
- ・ 20世紀最大の生物学的発見
- ・ 体長2m以上、体重90kgの深海魚

31. 太陽系で最も古い花の岩を発見

- ・ 花の岩 (形成時に水が必要)
- ・ エンソウに落下した隕石と湖の45億年前

32. 死海の「シウカス」湖があった

- ・ 死海 = 死海とエロの湖
- ・ エロのクレー島南西沖 100kmの海底に「塩水湖」水深100m 塩分濃度32%

33. シウカス (X-111) は湖の水位が高くなる

- ・ 首都大学東京の岩田修教授に83歳
- ・ 1847年 8778
- ・ 1999年 8850 (全米地理学協会)
- ・ 2005年 8844 ()

34. 沖縄の海で「宝の山」が発見

- ・ 日本は資源の乏しい国である
- ・ 伊豆小笠原「海底熱水床」金、銀、銅
- ・ 沖縄近海で鉛、亜鉛

35. 日本国内で天然のチンキを発見

- ・ チンキはチンキの岩には高温・高圧 地下100km以下 京都大学 水工部 氏

- 36. 見えない物質「ダークマター」の正体は？
 - ・銀河団と銀河団の間には互に重力を及ぼし合う存在が、つまり銀河団は離れればこの重力は可視光線、赤外線、X線などでは確認できなかった。
 - ・1970年に米天文学者ラッセル・ヘルシュマン氏が発見「ダークマター（暗黒物質）」と名付された。
 - ダークマターは宇宙全体の26%を占め残り74%のうち（水素+炭素+鉄=4%）
 - このダークマターの正体は発見から40年経たず打たれぬところ。

37. 7月にブラジル州周辺環境の再現に成功
2008年大阪大学

38. 地球から最も近い超新星は110億年前に爆発

39. 第5章：古代
・オカで新反に100点の地絵を発見
始皇帝墳墓の地下に巨大な宮殿が

- ・世界最古の海底古代遺跡が何処か
- ・万里の長城の東と西に新しい長城が

40. 第6章：芸術と文化
・モナリザのモナリザが見つかると
・「金色夜叉」は外日本への作品
・エリーゼの正体は

41. 第7章：厂史人物のウソ
・聖徳太子は実在しなかった
・西御降参の本当の教は推定された
・幕裁判で「日本無罪」を唱へた判事の処刑

42. 第8章：厂史定説の真相
・帝銀事件の容疑者の獄死後新事実が
・信長の討伐は本陣を壊滅させた
・江戸時代は鎖国で閉ざされた
・佐賀の乱は天保利通の陰謀

2017.09.11

「フットボール」買収 ほくが500億円稼げたワケ

2004.09.23 初版

堀江貴文

- ・1972年福岡県生
- ・1996年4月東大法学中
- ・1997年4月東大法学中
- ・1997年4月東大法学中
- ・2004年 エンジェルから
- ・フットボール社を買収

1. ほくが: 本業の発売地を (2004年) フットボール 向是は 解決してはたすたす!

3. 2004年8月(13)金 巨人波田一ノヲニ 引責辞任.

- ・不大会議の全権
- ・選手会へ意見書...
- ・一部の人気球団を除く
- ・近鉄買収や新球団設立に力を入れたらほくがに解決する

有智建彦: 現金200万円
・一ノヲニ構想にスト...フットボール社

2. 六本木ビルからの眺望

4. 近鉄を買収して何か悪い... 近鉄へのフットボールの売却は何か悪いのか

- ・IT企業: 勝ち組
- ・東京タワーと地下鉄は六本木ビル以外から
- ・フットボール 38F
- ・タワー 25~27F
- ・ビル 18~19F

球団を手に入ることは非常に大変なことに可成り気が入る。

5. 理不尽な言いがかりに反論する 何の理由もないことを証明するために

各方面から反論が来るようにした。特に強硬な反論は有名行為、株価

・近鉄買収の話は金融機関から... 毎年30億円を赤字を出している事業を買おうとした。普通は株価は下がる。

10. 第1章: 近鉄買収劇の舞台裏

6. 近鉄球団の買収は簡単だ:

- ・フットボールと同じ新興ITベンチャー楽天は「フットボール」の売却を神戸を買った
- ・「フットボール」の売却は簡単だ。楽天は「フットボール」を買った。これは体質が古くからだ。

・僕も近鉄ファンだ。2004年7月4日。サテライトフットボールの出産。一連の大阪トール。フットボール。逆点。堀江コウ

7. 毎年赤字を出している「フットボール」経営努力は... 親会社の意向に忠実だ

11. 近鉄買収提案はここから始まる。表示 6月30日 フットボール記者会見 近鉄買収発表 半年以上前から... 2003年福岡県生

8. 買収は... 新球団を設立する... 何れにせよフットボールに参入する

12. 突然スリッパの合併発表は... 6月13日に突然合併の話

9. 下ヤシ世代の権力構造に風穴を開ける! 今日の本界は年寄りに牛耳られている。新世代は20代、30代の若者に経営を任せよう

13. 服装は... 有名行為。株価操作 非難

14. フットボールは魅力的なコンテンツだ

15. 一ノヲニの... 西武(提)、巨人(遊)

16. フットボールの野球人気は再び燃える

17. 過去成功体験は... 経営

18. 足利も... 宮内

・和宮内不十分交通の反人である M&A として
テグの 村と世帯に合併の意思を述べ
た。 「さあさあ買収して売ってやるわ」
19. 老人の半分の 70 野球は日本経済の縮図

・僕は 70 野球から日本社会を変えていく!
・日本企業のトップは芝の地位に「主」あり
にその時間と費しておき、その時は新経営
戦略に対応できるようにしておく。
・及ぶが「マニマニ」正論を口にする（主として
し）。 妻子は「主」之。 住居は「主」之。 F43
に下りれば急行列車に乗る、その子の「主」

20. 70 年 2 人の僕に力を借してくれ。
・147 反対の署名活動は 3 日間 245,000

21. 第 2 章: 70 野球とどう活性化できるか。
・ライオン 70 野球と活性化できる
・70 年利益と得られる「みんなの球場」
CITY CITY 木村

22. 第 3 章: 500 億日資産のつくり方
・ライオン 事業
・ネットバンク、ネット証券、ネット保険、ネット証券
・起業の 500 大金持の近道 500 億/年
・中身の 147 年 20 初報 500 億/年
・死にたい人 東大生から社会復帰 数 10 億/年

23. 誰をやらせるのやら 僕もやる。
・僕は起業の心を決意
・本店で「有限会社 作中」置く
・自己資金 100 万円 友人から 500 万円 600 万円
・心外先社長に心外也とて起業し可。
・147 ネット 作中屋

24. IT バブル 崩壊 作中の生残は 17 年
・おのり経営をやったから

25. M&A 戦略で又 147 を置く
・2004 年に 147 変更 = 147 ネット
・常に変化可能な心を持つ

・ネットバンク制度 (契約金 100 万円 株式 100 万円)
・IT の活用で 70 年 30 倍の収入
・147 ネット 中継の 100 倍にできる
・「主」流行の「主」を「主」にする
・成功事例は 100 億円

・ライオン ネットバンクは「ネットバンク」
・福岡 147 ネット「勝、147 企画」
・浦和 147 ネット「147 ネット」

・竹園 147 ネットを育てる
・僕は 147 ネット 70 野球改革を考えている。
・夢は 147 ネット 147 実現

26. 第 4 章: 戦うバニタ - 魂
・一度死んだら 147 ネットに 147 変更の理由
・倒産会社のお買得の理由
・旧態依然のお年寄連中には遠慮はなし
・孫正義氏は坂本龍馬に似ている
・147 ネット 企業は 147 ネットを置く
・売上高 2 兆円の世界 - ネット企業 147 年

27. 第 5 章: 成功者の人間の発想法
・失敗は何か不都合の理由
・金で動く 147 ネット 147 年
・集中力は 147 ネットの源泉
・金の使方は 147 ネット 147 年
・若者の 147 ネット 147 年

28. 第 6 章: 戦うバニタ - 魂
・一度死んだら 147 ネットに 147 変更の理由
・倒産会社のお買得の理由
・旧態依然のお年寄連中には遠慮はなし
・孫正義氏は坂本龍馬に似ている
・147 ネット 企業は 147 ネットを置く
・売上高 2 兆円の世界 - ネット企業 147 年

「日韓悲劇の深層」

2015.10.10 初版

2017.09.11

西尾幹二
吳善花

評論家、1985年
電気通信大学教授
1956 濟州島生
東京外語大学
北極大学教授

1. 予言
2014年10月に 吳善花 (Ryu Seon-hwa) さんに講演
Eメールした。
・体験的
・歴史の原点: 永遠に富む
・日韓関係に於ける未来の方向性
・和は是と可わゆる(?)の感覚を味わす。
2. 日本人はわがまま。国民、韓国人に比べて謎
多し。不安の原因。
3. 韓日は朱子学、儒教社会。二軸。軸。
日本は神道? 大工道? 仏教?
どういふ精神性?
4. 予言の基準で生きている日本人は二軸
(真の価値)の理解で生きている
5. 日本ではよく知らぬ韓日論の書物や記事が
韓日人の立場に一度は徹底的に立ちかきと
うな見解を示している

6. 韓日間の再入国拒否
北朝鮮 吳善花 功と 真の愛国者。
7. 「日本人の精神の軸」「根」「土の味」「反日」
等について。話し合えば双方の見方、考え方が
変わる。
8. 朴槿恵韓日の悪夢 前代韓国反日政権
韓日の歴史を「あんな悪夢」の教訓
9. 日本が果して印地安人の皮肉(皮肉) (if you 親
" 韓日の近代化、
" " 経済発展
その言は言、その言は言、
その言は言、
その言は言、
10. 日韓経済協力協定は基礎援助
経済発展 世界の最貧国から。
11. 親韓で善治を安んずる。反日で善治を不穩

12. 朴槿恵氏は大統領選対外的に 反日、親中国
の道を進む。
13. 1987年「民主化宣言」以後韓日
反日で政治表は皆思。
14. 韓国主張と可い受入側(日本)許し
・韓日間の他国の多からる見方がある
・日本に対する辞句 自己満足、理解の
受入の仕方、価値
・「日本の朝徳年統治は概ね善政だった」
とアヤカ人。
どう理解の世界では一般的で
とて「歴史認識は一つ」の「国執

12. 韓日間の何の何の半日と云う言は、
16. 反日思想次第に国民の情緒の問題
情緒と云うと 日本は融和的、
韓国は極端対抗的
17. 韓日間の常軌と変な反日行為の非文明性
異常性は世界的に「不思議」な言は、
言は、
18. 姉韓、反韓に火を付け誰か。
・盧武鉉政権の「国内親日派一掃」
「親日言論封殺」2005年。
・姉韓では又「反韓」の言は、
2012、李明博の「島上陸、天皇謝罪要求」
・朴槿恵の「韓日は21世紀の友国」
19. 慰安婦問題は世は世の言は、
言は、
言は、
言は、

15. 中国の半日と韓日の半日の言は、
子供の世界には自他を区別する。相対的意見
を用く言は、
韓日は正しく、中国は相対的。
中国の言は、
中国の半日は何と云う言は、

20. 過去に水の流れを突想の自由
吳. 和以前 満洲で
「この日本の首相が韓国の民衆の手を打てた
謝罪してはくれず。次は同輩の天皇陛下
に下野 謝罪を要求する(と)」
強て解決の行動... 決して足は踏まない」

21. 油紙 「この日本には一切責任を問う
てくれぬ」
盧泰愚 (1993) の2月
金大中 (~2009)
1998年 2~3年間に 公言を反古にしている

22. 西尾
日本人と最近では韓国の加工品に「この」を
かきつけた。
「勝利は」 「韓国人と我々の間」
この間の対峙 共有するものがない。
韓国の加工品 愚かさを示す
よにからせて。 「明治日本の産業革命

23. 韓国の革命の成功は 明産産 登録

・ 以上の扱いは日本人を相手とするものではない。と書かれた。
・ 韓国の革命の成功は 韓国の友人連と東洋の覚悟による。
・ 「日本は強国」はそれこそ品の品。
自らの教へて 読者: 「この日本を打つた」
(韓国の大憲法) 国家安全保障部の人から。
あんなにこの文章が読者の心を打つた。
と書いた。 昔は和の本を渡してはくれぬ。
うす...

29. 和の日本国籍を奪得したのは。このおと
故郷に行けば ほど自由の身は ほど自由
とおもって 感じから ぬく。

30. 2005年 出版した 「反日 親北 韓国の暴走」
で 日本統治時代の 日本 朝鮮半島で 展開した
仁の整備. 産業育成. 学校建設. 農業改革
米増産 などのことを 挙げた 日本は 韓国の
近代化を 大きく 推進した。
おと 行方 ぬく。

24. 反日は愛国. 親日は売国
吳善花の身を以て 経験した。
・ 吳善花は 孤立無援の 韓国の愛国者
著書 「21世紀の風」
・ 朴槿恵政権 発足 同日 2013年7月
入国禁止の措置を 受けた。

25. 「日本は文化を教えた」という文化. 歴史観.

26. 来日 2.3年 阻むから 壁
来日したから 20年代 後半 まで 反日
教育の身をつけて来た。
・ 日帝時代の ことを 決して 決して 決して 決して

27. 2.3年 日本は 韓国の 教育を 教えた。
韓国人も 日本語を 教えた。 日本人も 韓語を
教えた。 韓国の 教育を 教えた。 韓国の 教育を
教えた。

28. 「反日」の 韓国人の 怒りに 対して
韓国人の 怒りに 対して
「韓国の 取組を 晒す 吳善花は 悪魔の 魂を
売った 売国奴だ」

・ 以上 韓国の マスコミから 猛烈に 批判。
(韓国の 聯合 = コーエ)

・ 以上 韓国の 売国奴 吳善花 への 悪名 全日

31. 悪意に 満ちた MBC テレビ 番組
・ 李氏朝鮮時代 「罪は 家族 親族 親類」
・ 2度 韓国の 入国禁止 措置。
・ 西尾 「吳善花 への 言論 活動」

・ 李明博 政権 崩壊 後 何れも 韓国の 行き来 禁止
朴槿恵 政権 まで 同様。
しかし。 2013. 7. 27 瑞の 結婚式
に向って 仁川 空港 で 再び 入国 拒否 を。
拒否 の 理由 は 一切 告げ ぬ。

32. 姜子章: 韓国の 覆う 李朝の 亡霊
韓国の 近代 国家 になる こと への 理由。
・ 辛抱 強い 日本人 と 我慢 強い 韓国人。

33. 「革命 思想」
韓国人 が 示した 革命 「恨の 民族」 2013年

34. 27人は夏朝の歴史を生きたわけだ、
その現代に至る花と白米がた。
(韓人) 我々の民族は花と白米がた...

35. 李氏朝鮮の時代
両班, 中人, 常人, 賤民の4階級
・日本人は賤民以下の奴隷階級と見
勝手に位置づけられていた。
「倭奴」は「大」と呼ぶ。

36. 日本民族のウーイは朝鮮半島(ウーイ)の理想
・ウーイの反乱は倭寇の高さといふ。その理屈
・韓日は一番、唯一、最高、最新、最古
地の大好き。

37. 実証主義の感情主義
・今の反韓日の原動力は1987年の民主化以来
だ。

38. 日本、ハナム、朝鮮の漢字の侵入の方向
・日本の仮名も音・訓読の如く似て努力が

43. 日本は(ウーイ)と対政米不平等を解消
・和は日本と中国、韓日のうちで考へた
朱子学を考へたウーイの大事を考へた(西尾)
林羅山、山崎闇斎、新井白石、室鳩巢
具原登軒

44. 「戦後賠償を果ては、果てはウーイ」
の天喧
・トウイは侵略戦争に対して謝罪はしない
・トウイ-ストに対して謝罪、賠償をしない。
・トウイはトウイから賠償金を受けていない
・日本は国家賠償の責任を完全に果てない
(トウイは、満和条約の国家賠償)

45. 獨和ウーイは敗戦国の戦勝国の報復を
受ける敗戦国の重復謝罪を要するから
たのやであら。

46. 第5章: ウーイの朝鮮半島政策
・北朝鮮がウーイに負けたのは共産主義

ハナムの朝鮮半島見識:
・ハナムの発明は1443年(諺文と韓文)
・当初は高級官僚や知識人に便用
・日本一統治の正しさを以て漢字・ハナムをウーイ文
と見做す。

39. 日本文化は中国文化に全面吸収
全面否否のウーイの漢字力を借りた漢字
文化の自存自立に成功した。

40. 韓日は近代化を遂げたウーイ。
・韓日は近代意識のウーイの全(身)に
つてウーイ。

41. 日本は韓国と意識のウーイ-没落の
政米世界と意識のウーイ。

42. 吳「反人の恭儀」にはウーイで参列したウーイ
とウーイ-生懸命のウーイとウーイ
法(ウーイ)抑(ウーイ)のウーイ。
韓日は抑(ウーイ)のウーイのウーイ
に法(ウーイ)。

47. 韓日は北朝鮮は本質的に同じウーイ
・これは日本人はウーイのウーイ。
- 冷戦のウーイ、ウーイの「反共」「反日」
のウーイのウーイのウーイのウーイのウーイ

48. 太陽政策のウーイの根付く親北感情
韓日は北の脅威はウーイ。
・金正日と和解し、父の政治を否定した朴槿恵
・南北で合意した朝鮮半島統一のウーイ

49. 盧武鉉元大統領の金正日と交わした対話録
の公表はウーイのウーイ。盧武鉉は親北のウーイ
従北の立場をウーイ。

50. 韓日は北のウーイの北朝鮮の体制崩壊
240万人の食糧集団のウーイのウーイ

51. 韓日の「新(ウーイ)史教科」運動
史の流(ウーイ)のウーイのウーイ。日本果て
没落... 20人くら。

52. 付章: 「恨」と「ウーイ」
・日本人にはウーイの「韓日人の精神性」

「負けるが勝ち、勝ち、勝ち」

2012.10.05 初版

2017.09.19

萩本 欽

- ・1946年 東京生
- ・金と生活の対立
- ・浅草東洋劇場
- ・1966 坂上三郎

火気を出して「芝居で人らしい生活」

・革コート、ブーツ、ロッキングシューズの日替り、サングラス、軍外車。

・ある時お金の使い方を教わった人。

青島幸男氏「うちは誰かを養う?」誘

・お金と便と激しい生活と対立、日本人の心に残るコトがイヤな理由と、と教わった。お金の... 気がつく。

・芝居から180度方向転換して。

・芝居から、別荘を建てよう...

から「飲めば金で生きていける」

「」から元気をもらって

とゆうお金の人...

・芝居の成功と失敗の中間で悩んだ。

8. 兄弟間で「お金」「運」のやり取り

・兄にお金を借りに行く

・兄が新潟軍自動車

・兄が家計全部面倒を見てくれた

9. 金と生活の言葉の対立

・「あんなに金に困る。うちは金に困るから」

「残念だけど今更にはお金の問題で困る」

お金の問題は限られた時間

・「お金の問題は毎日毎時一円か入って行くか問題」

「うん。でも芝居のお金で位置は変わって来てる」

・高校の時新南配達 3,000円

「飲めばお金の問題で困る?」

「うん。はい」 芝居のお金で1,700

「はい、来月お金の授業料が払われる」

10. 2章: 運と神様との関係

・運をつかむ

・人を知ることが

・うしろの向かい

・運と神様は芝居の人間

1. はじめに

- ・「運の神様は好き嫌い」に決まらず。
- ・一生懸命生きて運が来るとは...
- ・10代の頃の「運」の考えと生活
- ・小学校4年の時 浦安市で
- お金の2人の子供の表と裏
- ・芝居の生活とコトが下になった
- ・芝居の生活とコトが下になった

2. 全部が運ではない

・元々人気者に決まらず 80%以上は確率は運

3. 第1章: 運と呼ぶお金の使い方

- ・お金は人を幸せにする / お金の使い方
- と運と運と人との不幸

3. 芝居の時青島工場に金を出したから

芝居の生活は破綻して来たから

4. 芝居の生活と芝居の生活の対立

青島工場は飲めば金と芝居の生活

お金の生活

お金の生活「芝居の生活と芝居の生活」

5. 芝居の生活は100%裏切られる

「飲めば金と芝居の生活」(7章)

「お金の生活と芝居の生活」(10章)

6. お金の生活と芝居の生活の対立

馬を買いに行く (芝居の馬)

「飲めば金と芝居の生活」(芝居の馬)

「お金の生活と芝居の生活」(芝居の馬)

「お金の生活と芝居の生活」(芝居の馬)

7. 芝居の生活は芝居の生活と芝居の生活

・ある時期 馬券を毎日300万円分買ってた

2017.09.19

相性

2011.11.19 初版

三浦友和

1952年 山梨県生
 1972年 俳優デビュー
 1974年 「伊豆の踊子」
 1980年 結婚

1. はじめに

- ・ 今更夫夫婦の力に力を入れたら一度だけ手紙
- ・ 秘訣は、心から「これだけ思っているから」
- ・ 10数年の経験の集大成
- 「相性」の「可」と「不可」

2. 相性 好きを引く

- (1) 性格の適合性
- (2) 自分と他人の相性の相性

3. 「RAILWAYS 愛と位置の大人たち」

2011年3月12日
 電鉄富士駅のホーム (栗本大蔵先生著)

4. 映画

- ・ 偉大な映画
- ・ 大成功の映画

7. 父の安産は地方公務員(警察・駐在)の職

- ・ 親の引越す 都会の生活に慣れ
- ・ 小学校3年 早川先生から特別

8. 昭和36年始めの引越すは新宿の下町

下町木 柏庭 鉄筋コンクリート
 路地裏の始り 経験

9. 名前の進学校 麻布、国成、慶応の中学へ

引越す最初の通学表

10. 都会の小学校の思い出は記憶の

11. 小学校時代の志望校の時代、記憶

12. 流れてきた「トリス」

- ・ 歪んで来た「脱走」
- ・ 都立の分譲地になった、立川市
1964年 1970年、引越
- ・ 中学入学式は少く大2の学年版
140名

5. 第1章: 転機

- 12歳 立川での音楽の出会い
- 15歳 畏友 忌野清志郎の出会い
- 18歳 家出
- 20歳 俳優デビュー
- 22歳 映画「伊豆の踊子」出演
- 28歳 結婚

6. 第2章: 少年

- ・ 引越すの多い少年時代 5P
- ・ 父は山梨の田舎の馬主
- ・ 不良の仲良しは馬に乗り込んで
ユニークな少年 良友の仲間
流れて来た少年の異動
- ・ 「野球」は街の名工 運者も先生
仲間

・ 柔道部に入り、練習はよく 軟式テニス部
 ・ 音楽の出会い、20歳 上手い

13. 第3章: 家出

- ・ 父の人生と父の人生と大きく左右された
か。高校時代 忌野清志郎のバンド
家出、夢、奮闘生活、母、母、母
- ・ 都立日野高校 通学バスの中で 出会い 忌野
- ・ 心算で作る、柔道部 上手い
- ・ 高校の文化祭、3人3人、人話の物語
- ・ 忌野清志郎の仲間、同い年、同い年、同い年
- ・ 0.2の世間は努力は追いつかない

14. 忌野清志郎

- ・ 「才能のほうは大学へ行け」
- ・ 自分も才能のほうへ努力は完全放棄

20. 自分は蒲田にある日本電子工学院(現日本

工学院専門学校)に入学
 ・ 入学、学費と工面は母から

21. 独立の作家の表出

- ・ 立川 武蔵 満田 五郎 1948
- ・ 通 山 正 豊 休 田 武 1953 9月
- ・ 武蔵は 心外 三昧
- ・ 楠田 賢一 居て 共同生活

22. RCの登場 1970年代

この時 終りにくく 思った

23. 70年代の状況

組合は 夕-X. 君は 向いてる

24. 70年代の収入

一食一日の収入が 昔より
腹が減る 生活が 我慢 出来ず...

人生の目的は 見知らぬ 国に 出た

25. 第4章: 解放

- ・ 70年代の夢を 否定
- ・ 人生は 加速 して 進む 動き する
- ・ 俳優 野田一 CM. 「伊豆の踊子」
- 偶然の産物

29. 1970年代の俳優と収入

- ・ 心外 三昧
- ・ 東中野 正一

30. 「伊豆の踊子」 読者会での出来事

- ・ 主演 山口百恵の 涙 2人
- ・ 相手役 一般 公募
- ・ 西河 貞巳 監督 による 「芝居の 経験 知識」

31. 萩原 遼 は 読者会 での こと

- ・ 自分 の 映画 映 演 会 一 緒 に 見
- ・ 山口百恵 の 出来 事. 山口百恵 の 映画 映 演 会

32. 「台詞のおもしろさ などを 申 出 した」

- ・ おもしろい 文 句 を 挙 げ 示 した
- 次は 「潮騒」 「青い山脈」 「月よりの」
- 「春琴抄」

33. 急性アルコール中毒に 陥 った こと

26. 当時の 70年代 音楽 関係 の 状況

「別な 事務所 に 移 った こと」

27. 偶然の産物

- ・ 赤坂の 裏通り の 事務所. 30代 再 創 強 面 社長. やはり 芸能 会 は や っ ぱ り

「FBS への 外部 部隊」

「サ. カト. マ」

「岸 津 井 健 太 郎」

「今 年 の 収入 が どの 程度 の 生活 に 支 障 あり ？」

少 少 は 50万 円 「50万 円 くらゐ 可」

「此. 50万 円 可」

28. 大映の 70年代 野添 和子 出 演

お 気 に 入 った 映画 の 中 に 野添 和子 の 映画

其 中 の 和子 の 映画 「三浦 友和」

「見習 探 検 隊」

「川口 浩 探 検 隊」

川口 浩 君 は 明 石 田 幸 三 さん の 弟 弟

34. 澤村 正太郎 の 70年代 の 状況

10年 近く 心外 三昧 と 関係 あり

35. 澤村 正太郎 の 収入 状況

26歳 の 時 (5年 前 後) 着 込 入 金 全 部 寄 附. 母 兄.

36. 第5章: 結婚

1971年 7月 不 満

「仕事 を 辞 め る」と 言 葉 集

妻 と 初 回 の 対 面 は 1974年 7月 10日

CM 撮 影 は 1974年 10月

山口百恵 の 存在 の 大 変 性 質 は 映画 界. 飲 酒 男 に 対 し 大 変 厳 格

「仕事 を や め たい 女 の 奥 女 子」

和 平 2 歳 時 代

高 崎 の 2 人 組. 義 母 と 一 緒 (隣 町)

37. 立川 武蔵 (部 外) の 収入 状況

55年 頃 - 60年 頃 義 母 死.

38. 第6章: 父親

- 結婚4年目長男誕生
- その時期仕事も激減 了作の状況は人生で活かしにくい
- 「たはあはあ」ハズハズハズハズとせむせむ

39. 平日のこころ

- お台場海浜公園
- 相模、八ヶ岳旅行
- 小学校入学 お母さん友達も来ず
- 「子供がどうなるか」
- 父兄会も度々出た
- 申すの時に「お父さん」を飲んで「大騒動」

40. 第7章: 俳優

- 「振り向く方向から、三浦反和が来た」
- 相米慎二監督 「台風が来たら」中学生 福水
- 脚本の面白さを全く理解できなかった
- 一回東京国際映画祭ヤングニューズ賞

41. 演習として自分の欠点を認めること

42. 洋版の青山のCM

- 振り返りたての俳優の1年半の充実した時期はあつた、川風満帆には深かった 2012年2040年 号は難い

43. 指輪: 第八章

- 私立試写会には行くが、必ず料金を払って一般のお客さん - 名義の息子 息子
- DVDの鑑賞と含めると年間100の映画
- 38歳の時川谷拓三さんで誘われて10分ほどに行きお別れした 後において中毒の気持と思つた

44. 10年目の寺へのプレゼント

- 2020年結婚40年目を迎える と言った
- 「振り返りたての俳優の1年半の充実した時期はあつた、川風満帆には深かった」
- 妻と共通の楽しみは旅行

45. 第9章: 二人

- 映画70分程度 - 阿部香司 おれは
- 三浦反和 2012年 出た会場で誘われたい

2017.07.17

1980年入阪大生
東大医学部卒
精神医学

「人は感情から老化する」

和田秀樹

2006.11.5 初版

1. 和子高令者、老年医学を専門とする精神科医
結論：人間の本質的な老化は「感情老化」
2. 感情の老化：気分の開放を促す「引き出し老人」
3. 感情老化は40代から始まる
4. 体力低下や知的機能低下の低下に「引き出し」
5. 序章：「感情の老化」とは何か
6. 人間・脳は年々老化し、脳の一部「前頭葉」が感情を司る
7. 老化に対する変化は真先に「前頭葉」が
縮み始める。脳の前部「前頭葉」が感情を司る
- ・正常老化では「前頭葉」は認知症と区別
しにくい確認される。

- ◎ 前頭葉 ... 前頭極 ... 自発生
意欲
切替
- 運動前野 ... 創造性
感情のコントロール
意欲
- ◎ 後頭葉 ... 視覚野 ... 視覚情報の理解
- ◎ 側頭葉 ... 側頭連合野 ... 言語理解
形態の認知
(誰、誰か...)
- 8. 意欲の差か 「若くは」と
「年寄り臭い」を合併
- 9. 年を取ると 体力、知力は意外に衰えない
体力は使った方がよい 維持できる
年をとると「使わなかった」脳の機能低下
が濃くなる

10. 「感情の老化」を引起こす原因
 - ① 前頭葉の老化
 - ② 動脈硬化 コレステロール
 - ③ セロトニン (神経伝達物質) の減少
11. 欲望は生き残るための原動力にあり
12. 太古の昔、紅毛を引退すべし。毎日打地
めするは死かと思われ
- 〈余生〉と呼ぶのは長可なり
13. テレビはこぼれおぼれに切替
思いついて捨てる
14. 何と楽しむか。と言ふ事にあらずして
試してみよう
15. 趣味に打ち込む 1年1度の人々を計画
して実行する
16. 「足と運命」Tamaのかけ書き
17. 好きで小説の舞台を訪れよう

18. 「年輩甲斐性」は最高の褒め言葉
19. 少々不道徳、でも楽しんでやることも
20. 定期的に全合一周回する時
「同好士」のグループを早くから見つける
21. 本気や気が出た時への対処法
22. 何となく気が起らない、2週間、保つて
必ず病院に行く
23. 第2章 何となく気が起らない
の理由と心算の仕方
24. 突然の気分、立腹は老化の兆候
EQ: 脳の知能指数は40代でピーク
25. 感情の老化と職業の共通点
26. 酒と法則の関係を学ぶには 官能に合った
濃度の同窓会を主催して人間関係を
話し合える者、その人

- 27. 過去の自慢話をほかにする要注意。
 - ・「過去志向」はナリゾ
 - ・失敗の学心以て将来志向に
- 28. 部下に好まれる上司。嫌われる上司
- 29. 出張の行く時。寄り道と習慣と有る。
- 30. 家庭菜園は一日四食の効果がある。
 - ・毎年一年生に比べて家庭菜園は感情の光は予防に最適である
- 31. お互い相手は「期待」しあうことの効用
- 32. 夫婦共通の趣味と。無理に探さなくてもいい。
 - ・怒りや悲しみの原因を解明してあげる。
- 33. 「長舌の常識」は迷信である
- 34. 何々の時に因縁を合する。

- 第3章: 落ち込んでも長くは
 パッと切替えてみる
- ・切替えてみるには「保続」現象に注意する
- ・リフレクティブな習慣を。
- ・反省の過剰は変化を
- ・何の話を他人に作らなく
- ・落ち込んでいないで済む反省を
- ・得意なことを所望してやる

- 第4章 物志の力と人
 記憶力の差は
- 記憶力は2種類ある
- ・本字とは何ぞい { 話の相手が名前や顔
 ・奥の生年月日や思い出など } 本字
- ・Xが本は何のためにあるのか
 目的の奥に誰がいたのか
- 35. Xの心とXの心と化して覚える
 意味記憶とは暗記型記憶
 Xの心と記憶: 意味の心と記憶

- 36. テレビ視聴や読書を通じた記憶力を上げる方法
 - ・読書とテレビで「鶏舎」でも「何」で「習得」
 - ・入力貯蔵、出力... 記憶の段階
- 37. 新しいことを勉強するのは新科目よりも
 古い科目の方がいい
- 38. 偉くするには「新しい」頭を下げる価値のある
 上をこれを利用して、使えよう。
- 39. 復習と受けたら記憶力をキープする
 本や本で「受けたら」で話す。
- 40. Fy270Wや勝負に勝つ自命の能力や努力
 のやうなと選ぶ (麻雀、将棋、囲碁)
- 41. ①「尊敬する年寄り」でいかに「老後」を楽しむ
- 42. 第5章: 年々これに不安がある
 ・この気持ちはどうするか
 ・何故政治家はいつか若くなるか?
 「40.50は凍り付く。僧
 70まで過すや工部ギヤ」の人は決まらぬ。

- 近年の~~経済~~経済をどうにか
 するに長生をどう理由。
- 43. 現代に求めらる「前頭葉教育」
- 44. 長野県での PPK (Wakan=37) の実現
 する理由。(70以上の就業率全人口)
- 45. 惨めさは「年寄りの」ハカシ年寄。
- 46. 仕事でも「ア」で「ア」の役を担う
 ことが見つけられる
- 47. 人に嫌われないための工夫
- 48. 不安は「ア」で「ア」の「行動」は
 「ア」で「ア」。
- 49. 職を失った人は「残」を残すと言った

2017.01.26

「青山繁晴 大直言 百田尚樹」

青山繁晴

1952年神戸生
廣大人経済学部
三菱総研

百田尚樹

1956年大塚生
同五紀大
放送作家

2017.01.30 初刷

1. はじめ 百田

青山の名字を知るのは10年前、二大政争の「歴史熱心家」と強烈な印象

日本の地方新聞の殆どは政治、経済の記事は共同通信社の配信に依存している
(共同通信社は左翼思想の非常に強い)

私はこの二大政争は政治家の良心を問う

2. 第1章：憲法と議論の

憲法改正の必要を主張
拉致被害者の立場を考慮する

「ヤクザ、キチン」の人物拉致の深刻な影響を述べ、今の憲法では行けない

11. 平和は「諸国民の公正と信義」
「諸国民の公正と信義」

12. 自衛隊員に「違法行為」を強いる時

拉致問題：殆ど日本人、自衛隊員は国際関係の悪化を恐る
1999年に能登半島不審船事件

13. 素直に真相を九条を讀んでみよ

14. 問題は九条をどう読むか

15. 第2章：外交と議論の

自民党総裁の任期を延長する意味
国際状況と考案場合 安倍政権の長期政権の危険性を指摘する

自民党のW. 過去に何度も変更の例、最近では菅根理 任期1年延長
小泉 総理 一期の2年延長の5年

大短期政権では8年以内
二数年、政権がコロコロ変り、平均長1年、これは他国に比べて相対的に短い

4. 国際法を認められて
「陸海空」軍
とそれ以外の戦力も認められて
「交戦権」も認められる

5. 憲法制定時 96条は議論の中心
日本自身で憲法を改正しよう
と考へてきた

6. Made in occupied japan

7. 1947年戦後60日憲法を改正した

8. 1947年憲法は「基本法」ではなく

9. 「改憲の是非」は争点論争ではない

10. 日本は憲法を国際法を無視して作られた

16. 安保法制は戦争法ではない
外交に不利な点

17. 外務省は民間の知恵を募入せよ

日本の民権の「アタリ」は必ず守るべき

日本の今とこれからの外交は外務省の責任を大にする

特権に溺れる外交官を許さない

18. 沖縄の女性（我那覇直子）の
国産スロージョウ「知事」は「知事」の
守るべき

19. 第3章：平和を議論の

今は第2次世界大戦後

・中心戦争 / 防衛の中心

・無差別に

20. 日本人の思っている日本は平和に直向
していません

21. 「日本は戦争の常国」「日本は平和を愛する国」
「日本は戦争の常国」

23. GHQの洗脳と脱却

- GHQは「大東亞戦争」として「太平洋戦争」と言
- 当時日本は南方との戦いとして
- NHKは「太平洋戦争」のスタンス
- 日本への国際問題、ex. 朝鮮半島と台湾の強制連行、靖国内戦、南京事件、丁史認識根拠を調べる
- (注: 1945. 10. 25. 1945. 10. 25.)

24. アメリカを告げる「正義の戦争」

25. 第4章: 戦争を議論する。

- 原爆をどう見なかりました 試験紙
- 戦争を終らせるために「一発(広島)だけ」でいい。どうして2回も...
- 原爆投下地 候補地は空襲していい
- 戦争記念館の悲劇

26. 世界の意見と中韓の意見は別物 侵略戦争の否か

- 朝鮮半島、中国、日本への政府高官の発言で「おれおれの歴史

30. 特攻は無駄死ではない

- 特攻作戦: 最初 1944年10月
- マリアナ沖海戦 不満徹底にせられ 日本戦闘機、爆撃機、攻撃機、... へ
- 特攻: アメリカ人の見方、... 別なアメリカ人日本人の祖國の為の戦い 海軍に感心して
- 日本兵の勇敢さを周知せよ

31. 東京裁判は固執してある

- 法律の世界では事後法の人を裁くことは認められない
- 最大の戦争犯罪は東京大空襲と20原爆
- 東京大空襲は東京大虐殺である

32. 第5章: Xテリを議論する。

- 容易に「Xテリ」を扱う
- Xテリの偏向より「浅さ」の問題
- テレビの影響力は侮れない

は日本への陰謀」と言っている。

27. ハル・ロートは無視可能な良人

- 当時日本の石油消費量の80%をアメリカから輸入していた
- 2つの点: 呼点として日本へ何かしてくるアメリカはわかった。日本は工業
- 昭和天皇のお心はアメリカと親しくしたい
- ハル・ロートは中国の争いで... 満州に入るとか否か不明

28. 真珠湾攻撃は卑怯ではない

- 宣戦布告をやってから手遅れに... 真珠湾攻撃後一時間石を打った
- 陸軍と外務省の故意に接近して... 可能性は... 責任を... 真珠湾見学の可否

29. 「海軍は賢くて陸軍は愚か」は勘違い

- 日本は行政面が... 山本五十六海軍大将、栗林忠道陸軍中将

32. 第6章: 政治家を議論する。

- Xテリの「揚子江を取り締まる」が国の滅び
- 結論ありきでは「報道」ではない
- 変革を望む「リハール」の浅さ
- 青山 今更に今日8度目の出場要請、... 断りつづけて
- 政治家は覚悟を持って
- 「拉致問題」「Xタンバト」
- 「外務省の裏」「経産省の裏」「自民党議員の裏」
- 国会議員に資格試験を課せよ
- 2重国籍の政治家は論外
- 政治家は一度は民間で働け
- 地方議員は無路にせよ
- 誰も民主主義に反対せよ
- 医療費が国の滅びに... につながる

33. 第7章: 領土を議論する

- 中国の「先見之力」の... 日本企業は中国見物
- 外務省任せではない

2017.09.26

立川談志の正体

2012.02.11 初版

1. 7ア=からは神の心とあかすれ
5ア=は地7からは存在自体を無視した

2. 一之席

- ・ 七しかくお金の大好き 家元
- ・ 破顔一笑は打にこのこと
- ・ 「娘の入院は7ア=ハ、弟子に知らせず」
お金の具舞金を要した
- ・ 家元の許疑にふたして、弟子に5ア=の
自分の本を買った... 七ア=

3. 弟子の作られたものはおどろ

「志ん朝、田楽 一人で真打
談志は七ア=を抱き合せ」

4. 談志に弟子入り
七ア=で立川談志の弟子にふたは？ 良し用ひらふ。

・ 応援に来た七ア= 林家三平、三遊亭田楽、和
義田鏡、毒蝮三太夫、柳家金語楼...

・ 談志は見事、落選した。東京8日、選挙民は見事

・ 七ア=1年半後、今は参院選 全口20の
月亭可朝と大隈で立候補

「七ア=は七ア=に日本をおどろけ七ア=」
定員50人中50位が当選

7. 七ア=の東京の見習い前座に七ア=、大阪は素直に
七ア=の流れた。大阪は素直に

おどろは談志に七ア=を7ア= 又大阪へ行つた。
程三枝を採りて弟子に七ア= (柳家弟子)
名義七ア=を七ア= 七ア= 七ア= 七ア=

8. 談志との再会

・ 当時大阪の落語家 吉本雅英 松竹甚助 東屋
甚助 三大合社

・ 談志に大阪に来た七ア= 七ア= 七ア= 七ア=

・ 大阪に来た七ア= 七ア= 七ア= 七ア=

七ア= 七ア= 七ア= 七ア=

快樂亭7ア=7ア= ・ 1952年 町田市生
・ 本名 福田香文
・ 16日 改名
・ 1992年 真打

・ 1967年当時
落語協会会長 三遊亭田生の

「奇席の教の流れた7ア= 弟子に七ア=の
唯一 反井七ア= 談志

・ 当時落語と七ア=の七ア= 談志の弟子に七ア=

・ 「七ア=、七ア=の七ア=」 夜中に、
弟子は師匠の無理難題は自らの七ア=の
七ア=

・ 落語家の七ア=は師匠の七ア=の七ア=
七ア=の七ア=の七ア=の七ア=

5. 弟子入りした年、師匠は衆議院の解散
総選挙、石原恒夫印、青島幸男、談志も
立候補した。 男七ア= 談志党

・ 多数の七ア=の自民党、何七ア=反打七ア=の七ア=
公明党、七ア=の七ア=の七ア=の七ア=

・ 七ア=は七ア=の七ア=

・ 七ア=の七ア=の七ア=の七ア=

・ 1年倍 2/2 東京の七ア=

9. 落語立川流の創立

・ 落語協会 脱退 & 落語立川流 創立 騒動

・ 七ア= 七ア=の七ア= 俺の七ア=の七ア=

・ 談志一人徳の七ア=

10. 七ア=の七ア=の七ア=

・ 10年前家元の弟子全員を七ア=旅行に招待
36万7千円、7泊8日

・ 7ア=の家は一家3人で七ア= 全員七ア=10人超

・ 7ア=の七ア=の七ア= 談志の七ア=

・ 七ア=の七ア=の七ア= 七ア=の七ア=

・ 漫談、漫才、落語

・ 大阪の七ア=の七ア=の七ア=

・ 滞在の中 七ア=料理に七ア=

11. 七ア=の七ア=

落語を七ア=の七ア=

河間村夫、天山亭流、藤田七ア=、峰岸七ア=

12. 鬼六先生の70歳斗はM女だった。
・16年ぶ家元の理髪祝いの10-15-
・司会志の輔「本田文彦の団鬼六先生の
家元へ...美女の70歳斗まで」

13. 家元は50人ほど
・「漫談は芝居師」論争 立川談志 牧野剛一
・有象無象と相争に 深一い 芝談をやらせ

14. 家元のホウニ行
・聖仙普賢無如爆発せよと云 家元・祖堂
の前で落語と演じに行つた。

15. 蟹屋のDNA
弟子は師匠の流を引又継ぐ...

16. 家元と左談次

17. トウチーナイト事件
・落語家は呑む、飲む、買うの三楽が大好き
家元は之れをやらせ
・波止は1万円を100円に折畳てん。

22. 銭湯と魚
・銭湯は裏切らぬ
・魚は "
・家元制度自体 弟子と客に對して発想
・ある落語会の手代は家元と手代場合
出漁料は10~20万円。

23. 真打披露

24. 家元最後の怒り
若くは怒りばかりに... 何の死ぬに近く死ぬ
には... 死ぬか?

25. 悲業の死
・家元が死ぬ。大法王の... 程三枝

26. 二之席
立川流
・鎌倉と酒の... 癒はくした。
・お茶の... (民俗体験 Report = 週刊誌)

トウチーナイト 1巻
8万円で同誌の...
18. 居眠り裁判 題末記
・寄席に出た... 落語立川流は
出前寄席で全口各々入。
・談志・落語で客の居眠り
「落語を用いて居眠り...」
之れ 得た... 裁判の...
・公判... 撮撃...
... 此地居眠り... 巡視...

19. アイノホー... 何か振る事件
・立川流は寄席に代... 日暮里
「アイノホー」 2回/月 - 1回...
・西新宿の高層ビル アイノホー...
落語会をやらせ... 七... 七...

20. 落語一席 百万円也

21. 漫談とマクワ
・アツシは談志の... 反対側...
・借金、アツシ、ヤシ... 20万円
・立川流と... 自主製作...
・家元「落語家は... 前は...」
... 遺言...

27. 家元の落語

28. 家元と弟子

29. 円樂と柳朝

30. 家元と映画

31. 落語「千の調心」

32. 中... 後... まで

「日本とシナ 1500年の真実」

2013.10.21 初版

2017.09.26

渡部 昇

昭和5年 山梨県生
上智大学 名誉教授
著書多数

1. 靖国神社の参拝の文句を言わなかったのは
江沢民からだ。毛沢東、周恩来、鄧小平
蒋介石と同様にULTIMATE

・日本書記の時代「時に祖國、中國に事入む河」

「新羅の日本に朝貢した時、
2000年の中国」は日本と云す。

「中国」という言葉は自分にとって一番大切な国を意味

2. それで日本の首相の念は必ず中国
に対し、北京政府の招待を受け
へ行くという政治家、日本は自分の
の利益の利益と云う=これ 女中の姿勢と云
美言葉の人々...

・「シナは一つ国」という錯覚

・周の黄河流域の奇跡的といえる程の
大文明を育んだ。キリシタ、ユシマ、XYマシタ
の古代文明にだけと云う。

日本とシナとの歴史的關係は無知から?

3. 日本文明とシナ文明 = 第1章

・聖民族を取り込めばシナ文明は成立しなく

・神道を振り振れば日本人は文明の誇りを
維持できる。

・シナ人は地域によって話言葉が異なる

・「シナ」と言うは月の色を変えて「中国」と言
換えてきたから人々である。

・言葉の異なる民族が漢字を以て表意文字を
共用してシナ語と云うと云う

・中華人民は神口、中華民口は中国

4. 自分は常に正しいと主張

2. 靖国神社問題の議論が可能なのは
日本文明の降参を意味し、日本は総崩れである。

・「一つ国」という錯覚によって成り立つシナ
今日の国家観念でとらえるのは適当ではない。

一 靖国神社の宗教問題と云う政治問題

・強くて弱くは「シナはローマ・カトリック教を中心
として中世ヨーロッパにイキシユ近うな

9. 第2章: 皇神の厳しき国

- 聖徳太子の記にシナと対等以上の關係
と云う資格。

・本は「はしは」万里の長城より北にシナと云
と云うこと

- 聖徳太子の出来国書

5. 日本文明とシナ文明は明確に異なる。

・シナ人の信じているのは「漢字を以てシナ
朝の漢と、沖瀧と、日本とシナと思ふこと」

- 賴山陽の本は誰の方面から読むべきか
と云う。日本史を講談の如き語り口で書く
「日本外史」「日本政記」

6. 日本はシナ文明と違ふと云う言はる人

- トロイ人「戦争中日本の天皇のウチに
来ると云うこと?」
和歌谷は「ウチの天皇はおう山河、戦後
戦中、戦後と云う」

・佐々木 了之、了之
・アメリカの駐日大使を語ると「おれ、シナ
の

7. 万世一系の日本でこそ残ったかよ自然の宗教

・神道の大玉を主としていふは祖先崇拜
・何れも教条もキリシタ教の如く現世
と云うこと、先祖崇拜の諸君。

10. 藤原氏はなぜ天皇に代わったのか

・シナは古くは一つ国と云うが周は姫姓、秦は
官制性、漢は劉姓と各王朝の皇帝の姓が異なる

・違ふ、天國の時系列に並んでいふと云うこと

・日本は天皇の代りに

1. 古代の日本を動かしつゝは神話である。
神話を視野に入れた考察は、
藤原氏の文化、桓朝の文化、徳川家康の文化を説明して置かなくてはならぬ。

2. 神代より王朝の歴史を日本

3. 漢文に翻訳された大和言葉

- 山上憶良は「皇神の國は國」として「言靈の幸ふ國」と自慢に述べている。
- 山上憶良は、日本を植民地扶余の如く任那に比喩し新羅と唐の連合軍と戦つて負けたと引揚げて

4. 第3章: 江戸、漢学者の論争

- ・ 儒者・林羅山の日本観
- ・ 家康が本格的に漢学を学んだ際、最初に招いたのが藤原惺斎(藤原家時孫)
- ・ 藤原惺斎の一番弟子が林羅山
- ・ 「何れ何れも江戸が尊い」として江戸時期
- ・ 「中華は天下の中心である。その周囲に東夷

7. 明治9年(1876年)朝鮮半島の初の外通の条約締結。日本は朝鮮を独立国と認め、朝鮮半島の地位を江戸時代は日本である。

8. 朝鮮半島に排外主義の大隈重信が後進し口玉を吐き出した(関税と通商)の中心として近代化を断つた。

明治10年(1877年)には大隈重信が使節団を日本に送り。

19. 翌年1882壬午の乱。大隈重信が煽動関税の増徴を要求。関税の増徴は、
これは日本人多額の殺害は、
清口は5,000人の兵を以て全通圧し、
大隈重信は清口に送りて行つた。

20. 「東学党の乱」から日清戦争へ。
日清戦争は朝鮮半島の独立と関係する戦い
日本: 朝鮮半島の独立を認めない
清口: "と清口は属国と答へた。

21. 清口は日本に若くは強かろう
日清戦争は清口と日本、林羅山、藤原

南蛮、北狄、西戎、東夷、その数も
その中で東夷が一番優れている、
江戸主、日本は従と位置づけ
・ 江戸絶対論に比べた山崎闇斎
・ 幕末期に主流にたつた日本への自信
・ 漢学者の論争を研究して置かなくてはならぬ

15. 第4章: 日清戦争

- ・ 日本は朝鮮半島を拒否して朝鮮半島
- ・ 嘉永6年(1853年)より来航と開港場に日本は江戸時代より独特の文化を醸成期を終了し西洋文化を導入して近代化を遂げた
- ・ 明治の人々は「わが國は尊い」自信をもち

16. 最初に朝鮮半島の独立を認め日本

- ・ 1876年朝鮮半島の宗主国清國は日本と朝鮮半島の条約を結ぶ。朝鮮半島は独立国と認め、
これは朝鮮半島を理由として反日運動を日に日に高めた。江戸時代から釜山にあり日本は外交交渉の場として新米と食料を供給していた。

22. 江戸時代は清國の製造と戴せる教科書。

23. 第5章: 三国干渉と江戸の悲劇。

- ・ 日清戦争の講和条約(下関条約)の6日後日清、仏、露は日本に遼東半島を放棄せよ、通告。
- ・ 日清の意向を理由: 遼東半島を日本に所有するのは清口と危ういから。朝鮮半島の独立有名無実と認め、極東永く平和を保障する

24. 日清の反動下に入ると朝鮮半島。

25. 日英同盟の発端として日清戦争

26. 第6章: 日露戦争

- ・ 日清の満州に出兵、朝鮮半島に。
- ・ 1904年2月4日日本は「開戦」を通告し、
東御前江連合艦隊は旅順港外に、
司令官東郷平将軍「攻めよ」日露戦争は経緯、
・ 日清戦争の経緯 1904年

- ・一般国民が日露戦費を支払
- ・開戦時ロシアの戦艦を隻全で旅順に閉じこめ、港の出入を禁じた
- ・「下瀬火薬」と日本海海戦の勝利

27. 科挙の制度とやめた清国

- ・ハルビン、アムル、シベリアの清国と
- ・毛沢東が日露戦費に九割を充て、愛憎を
- ・随の時代から1000年以上続いた科挙の制度を廃止した。日本への留学生も少なかった。

28. 清国をめぐり日米の対立: 第7章

- ・鉄道王ハルビンの満州への野心
- ・支那人移民と日本人移民の争い
- ・大正時代の平和と繁栄
- ・「トウワス」(協和戦)の策
- ・日英同盟廃止と九ヶ国条約

29. 第8章: コミンテルンの赤い魔手

30. 第9章: 満州事変前夜

31. 第10章: 満州建国の正統制

- ・リットン伯は「日本の侵略は間違っている」
- ・口運脱退は適切だったか
- ・満州事変を終結させた塘沽停戦協定
- ・日華国境の小春日和
- ・冀東・察察両政権の誕生

32. 蘆溝橋事件の真相

- ・蔣介石の愚考と行動
- ・丁玲がソ連を日本に呼び寄せるコミンテルン
- ・第一次国共合作の成立
- ・蘆溝橋事件 - 日本軍課略説の嘘
- ・日本軍をサボートせよと述べたロ・敬聖

33. 第12章: 満州事変の真意

- ・満州の日本人虐殺事件
- ・既得権益を放棄しようとした「船橋和平工作」
- ・首都南京の攻め落とし
- ・南京大虐殺はなかった
- ・水泡に帰った江精衛政権の内幕

「鄧小平」

2015. 11. 20 初版.

1. 20世紀後半 新中国の成長に復活を果す
その立役者は毛沢東ではなく 鄧小平である。
2. 半世紀のわたり 日本と中国の研究に従事。
3. 鄧小平は清朝末期の生れ
1922年 7月 21日
4. 1978年 12月 中国の最高指導者として
人民解放軍 12年 同指導
5. 1956~1966 中国共産党 総書記
6. 文化大革命の時は個人として 予備を担った
7. 橋爪氏の著書 日本と中国 10日間 訪問
東南アジア. アジア合衆国 (1999.1)
8. 鄧小平は飛ぶ板の平衡感覚が著者
近代史を研究する者
9. 諸外国と良好な関係を築いた。
14. 鄧小平は 国際関係、政治、経済、軍事、
社会文化に 至るまで 知識をこまめに 理解しつづけた。
15. 20世紀の社会、歴史を 変化させたのは 鄧小平。
16. 第1章：鄧小平とは何者か。
・鄧小平の生誕地は 四川省 農村で生れた
・1893：毛沢東
・1898：周恩来
17. 周恩来のおいで 事務所を兼ねて 分担した
18. 逮捕の危険を感じ、7月 連日 脱出に
成功して 中山大学入学。毛沢東と 親交
19. 1921年『中国共産主義青年団』学生として
7-7は 温家宝、鄧小平と 参加した
20. 7-7の正規生として 勉強する中、毛沢東の 指示で
留學生たちの勉強会 参加して 学んだ
政治的部、歴史
- 中国共産党 7-7支部

2017. 09. 26

イスラ・F・ヴォーゲル

謝辞：橋爪大三郎

・1948年生 東京工業大学
・鄧小平(上・下) 1000部
・東京工業大学 教授

10. ヴォーゲル博士は鄧小平を研究するに 是の
多岐な合同と協力 工業化への全体的な研究
に投入した。
11. 橋爪氏の約略は
(1) 2013年 10月 1日
(2) 2014年 4月 3日
(3)
12. 日本語と中国語と勉強した
担当は 満洲語は『日本社会』『中国社会』
13. 存心鄧小平？
・2000年に 70歳で 退職。
・7-7でも 7-7は 2人とも 7-7は
人々両側の人々とも 7-7を 7-7と
理解する努力をした
・当初 鄧小平の 2人とも 7-7と 思っていた

・鄧小平は 習恩来を 尊敬して いたはず
習恩来は 7-7も 日本での 経験がある。

・鄧小平は 1928年 国民党に 加入した
1926~1927年 毛沢東の 部下で 蒋介石の 息子
と同級生。

21. 第2章：革命家 鄧小平

・鄧小平は 上海での 地下活動に、毛沢東、張錫璽
との女性と 結婚した。毛沢東の 妻は 張錫璽の 妻
呉之と した。毛沢東の 阿金(革命家)の 妻は 張錫璽
・鄧小平は 毛沢東を 高く 評価するようになった。

・1927年 国民党の 抗日の 結成
1929年 延安での 渡目の 結婚 卓琳と。
卓琳は 3人の 女と 2人の 息子を 生れた。

・延安での 7-7は 毛沢東と 親しく した

・鄧小平は 松花江で 7-7は 失敗した。
毛沢東は " 成功した。

・当時 江西省の 共産党 外は 李富春。彼は
7-7は 鄧小平の 反建した。一語の 学んだ
鄧小平は 李富春の下で 働いていた。
毛沢東は 李富春の 下で 働いていた。
毛沢東は 李富春の 下で 働いていた。

22. 第3章: 国共内戦より新中国の成立へ

- ・鄧小平は長期的視野, 長期的の歴史の流れを捉えらる。
- ・失脚した: 1969年20年ほど過小江西ではその考察時間からなる。
- ・行政官僚組織について熟知した。

23. 第2次世界大戦中アメリカに援助し、共産党の勝てよ運共産党を中国に導いた。

24. 国共内戦で共運共産党を助けた

25. " 共運進歩鄧小平、その主の大王の役割を果す。

26. 林彪が下死に革命軍の指揮官を執る

27. 国共内戦のついでに淮海会戦 1948.11 ~ 19.1月22日。この時鄧小平は第2野戦軍の指揮官として50万人部隊の司令部を執る

28. 50年代、鄧小平より下の陳雲の意見

32. 第4章: 文化大革命

- ・1966年5月文化大革命を奨励した
- ・劉少奇と鄧小平を標的に紅衛兵が攻撃し劉少奇は軟禁死亡。鄧小平は全を取って解任江西に送られた。
- ・鄧小平は江西の工場での労働者……
- ・後継者は林彪は毛沢東と確執を生じ1971年まで"W"で陸北。
- ・1974.4月毛沢東は国連総会に初演説
- ・毛沢東は文化大革命の若手から王洪文を後継者に選定した。
- ・周恩来は毛沢東の批判を覚悟して引退、病氣(加)で重く。1974.6月陸76.1死去。
- ・毛沢東は1975.1月に鄧小平を第1副総理に任命
- ・共産党は強い組織 1927年~49年922部队的強い組織を築いた。

33. 文化大革命の原因

- ・自分の地位を保持した
- ・党内官僚主義の克服
- ・巨額

地位の向上は毛沢東と陳雲の間に溝が深かった

29. 27-42主義の同義語

- ・チンム、27-42を並べて「全体主義」権力を維持するために秘密警察の非合法的方法を使い、人々の生活を支配する。
- ・これは共産主義とは本来何の関係もない革命ではない

・毛沢東と同じように思っていた。

30. 中ソ論争の主張

- ・中ソ論争は積極的進歩鄧小平、毛沢東の地位争いから始まった。共産党の権威を守るために行われた。
- ・中ソ論争の結果戦争覚悟は強められた。
- ・この中ソ対立の解決は"米中接近"で改革開放となった。
- ・1963年 中ソ国境の珍宝島で軍事衝突

31. 大躍進政策の間違いを指摘した(公式に)。

34. 鄧小平と林彪はウチウチ

章口鋒と鄧小平、毛沢東の心腹に成り、章口鋒は鄧小平に足元を踏まれた。

35. 王洪文は落弟

・1974年鄧小平は何故毛沢東に強硬? 毛沢東の死を恐れたからか?

36. 周恩来は毛沢東の言はれど人、鄧小平は毛沢東の精神No.2の精神

37. 紅衛兵の混乱

38. 「走資派」「実権派」... 毛沢東の言はれど、資本主義的では共産主義的ではない。

39. 左派: 毛沢東の言はれど、右派に有利で30年代<40年代>の左派の方向性として、共産党の中にあった。右派は保守的、左派は革命的

40. 第5章: 鄧小平の改革開放

- ・1978年10月日本訪問 80年代の経済成長。
- ・「先富論」

41. 毛沢東の功罪

- ・毛沢東の生誕200周年は、絶対2020年
- ・1972年、米→ソの協力で、市場経済の...
- ・文革の時若者には、田舎に送られて...
- ・華口峰は、鄧小平の、大膽には出ず
- ・共産党と自民党：中国共産党は日本の自民党に似て居る...

42. 改革開放は存世支持した

- ・鄧小平は改革開放の国に必要だと思

43. 農業の自由化

- ・農村の生産責任制 / 農民の意欲向上

44. 社会主義市場経済の言葉は江沢民が考へ、鄧小平に示して、日本が明治初期と類似

「薩長」の「一党独裁」、経済は市場経済

45. 第6章：天安門事件

中国の発展と安定の軌道を、果ては後継者も誰か考へ

① 胡耀邦 胡煥南：平直に性格、敵意
1987年1月 党総書記に解任せられた

② 趙紫陽：1987.10 総書記、
何千万人の学生、
民主化を要求して天安門に座り込んだ
鄧小平は「反革命運動」だと、
暴動

新レトフに江沢民を擁護し、総書記に
・連年東欧の社会主義政権が倒れたこと、中国は立ち上る

47 鄧小平は毛沢東の革命的な方向に同意したと思へ、毛沢東死後、自分の考へを述べた

48 鄧小平自身も同意を述べたと言った
(三つあり) ① 1988年価格統制の撤廃
② 1989.4 人民日報の夜説に学生に
対し警告と書かれた
学連は後援と硬化した
③ 天安門事件、部隊に

2017.10.09

田中角栄魂の言葉

昭和人物研究会

2016.07.10 初版

1. はいかに 支持率 60% 以上
退任時は " 12%.
2. 政界のキングメカ
3. 角栄の政治家としての功罪は
没後 20 数年を経て蘇った
4. 吉田茂と共に記憶に残る 宰相一巻
5. 第1章: 人を動かす言葉

○世の中は心理戦争

- ・角栄に似た性格を持つ日本人: 本田宗一郎
- ・金の使い方からして
- ・官僚を手足の如く使いこなした
- ・秘書長 小長啓一 氏との関係が注目
- ・人望の如く 後 了成や石油社長

- 人と会ふのは顔は面明味に於てこそ本物だ。
- ・人の嫌悪感を誘ふ事は何故か
- ・石原恒太郎 金権主義を最初に批判した
- その人の責任は重くある。
- ・昭和37年 大次池田内閣で、44日で大蔵大臣
就任挨拶の言葉
「私は小学校 高等科卒業である...」
「諸君は日本中の秀才代表であり...」
「私は素人に似たりが 門戸をたたき
くぐってきた。これは、戦争の功罪を
・早坂茂之は「角栄は勝った」と思っている
- 人と誠心誠意で... 言うけれど人への信頼
新たはキコトが出来る
- ・心理学に「好意の返報性」
というがある。
- ・角栄の言う「行け!」は、心から出ている
安心感。

○挨拶、会釈、握手

- ・挨拶、会釈を重視する! 握手は必ず相手と
目を見ず。それだと握手! 握手は
信用の如く。
- ・角栄は神樂坂の元芝居と同一に認めた
3人の息子の如く: 京と祐。

○奥田の方のおおじ

- ・角栄が常陸守の如く、人々を大変な世話に
「お前さん、お前さん、奥田の方のおおじ
」と云う。あんなに。
- ・将軍の如く、欲求を先ず満たす。

○人を侮るはいつか

- ・自分の言葉で(人へ)
- ・人を侮るはいつか
- ・誠心誠意で人へ
- ・人は取っ手と開いてくさる
- ・人を動かすには言が
- ・開いてくさるには言が

○人を動かす法則

- ・大勢の人に慕われてきたのはどうも
約束の如く。実行するまで
人の心は通じない。通じない
他人の心を流す。
- ・普通、仲間を助けたら、敵に
塩を送るまで。敵に
- ふんぞり返る
- ・ふんぞり返る、誰かの心で
- ・昭和18年に角栄の個人事業は法人化
され 田中工建 株式会社と改称
- ・昭和19年 軍の命令で 理科学興業の
口内工場を朝鮮、満州に移転する
大工事を行った (当時 6000万円
390人)
- 人を動かす足をとる
- 官僚、掌握の神髄
- ・官僚の専門知識、経験と尊重し
- 二コ二コしてやる、お互い協力関係は必要
- ・八千円、万五千円、10万円、100万円
- 最後まで面倒を見る

・560年2月(1985年)『野登 創成会』
562 7月 → 経世会

・君の頭の下で 命はおいてまで 会釈に
「腰骨を直角に折り曲げ」(北條時宗) udt
「骨の頭を上げ」(早坂茂三)

6. 第2章: 運を呼ぶための言葉

○座右の銘 udt 北條時宗の言葉「石の上にも三年
家訓 udt udt は「和以流河」明朝開運」

・少年時代 飛ぶ玉の頭脳を持ち、u dt
家康の争争で 中学に行けず

・福軍兵学校 13番 / 13,000人

○人の要口を言う事

- ・人の要口を言う事 10人の敵に勝つ
- ・自分から仕掛けた下力は一度に済む

○3つの戒め

- ・うそを言う事 許さばれず
- ・氣の毒をいふ事 言おうと可相 後で後悔する
- ・田舎者を心かきする事 必ずしも返らぬ

(以下 親の言葉 88 935)

- 44. 自分を戒めて行動する
- 45. 決心には udt = 少くも
- 46. 横着な人間は 天
- 47. 駕籠に乗る人、担ぐ人
- 48. 嫁は下からさうぞ
- 49. 宇宙船に乗った飛行士
- 50. 幸福のために
- 51. お袋の瘦顔
- 52. 勝負
- 53. 人の世の裏表
- 54. 勤労の価値
- 55. 大根おろしのすりおろし目には 置、てど

第5章: 「決断と実行」の言葉

- 56. 親の発想はカギバ-的
- 57. 仕事の実績
- 58. うそをいふとそれなりの大事はない

○時間厳守: 時間を守る人間は 何れ
也、此、天、也。

- ・同じ人間
- ・金に金は志し
- ・生物は劣性遺伝

○手柄は先輩や仲間へ 握り得るは

○おと頭を使て話せ

○運命から逃げて出さず

○暗記の勉強の前提 丸暗記とウチウチ
軽業、Lous to
和はさうは思はぬ

○不満を言う事

不満を言つては 奴は死ぬに不満を言

○この世とあれ思つた親と力不

下と思つた 運と笑至

7. 第4章: 生きの意味を問う言葉

○天・地・人を恨む事、と人の悲しみにあはぬ

・喜ぶ事の誓い

は乃の夫人、85年上、領四橋大家の女

59. 発想と先見力

60. 教養と事実

61. ためらわずに実行する

62. ういふにとうさず

63. 大家と女中

64. 半端な治療で足を腐らせる事

65. 可なり具体的に、事務的に

66. 力の及ぶ時にこそ

第6章: 清濁あはせの言葉

67. 力不を作らねば 値打たぬ

68. 大将の懐

69. 女族姑とノロ心

70. 学歴無用、学内有用

71. 好意の示し方

72. コルツを1日さうさずやう人間

73. 紛争、下力は逃がらぬ

- 74. 真理は中間にある
- 75. 人の心と心力のうち
- 76. 頼まれれば「米つきに行き」越後人

第7章：理想を求むる言葉

- 77. 政治家に於ける理由
- 78. 人生の第一歩
- 79. 同志の必要
- 80. 公に奉仕する
- 81. 千古変らぬ真理
- 82. 毛沢東と周恩来
- 83. 自分と物と
- 84. 私は知っているから
- 85. 心の希望を求め
- 86. 豪雪の苦しみ
- 87. 賢者と愚者
- 88. 白鷺城の政治

- ・世の中には人の子と此世の物とあり... 5
- ・汗を流せ、糧を得せよ
- ・議員立法 30以上、議員立法は甚佳し
- ・政治家としての大切事は「島嶼的」
俯瞰的に見ることに、加川の視点
- ・角栄の今日の中国人程光景「爆買」を見つ
「それ見たことか」と冷笑的笑みを浮かべ、
- ・社会に必要経費のあまのりに激肉の必要経費
- ・昭和22年新潟で芦田均率いる民権会
翌23年吉田茂率いる民権自由連立候補
と池田敏、佐藤栄作に闘。(30才)
- ・松平健之助 本田宗一郎 坂野学は等しい
- ・離合集散は世の常、鉄壁の組織 78-80
- ・角野は天正14年5月 姉2人の^{日蓮=秋人}誕生に
誕生
- ・毛沢東は詩人であり、哲学者であり、教師
周恩来は本場の政治家で、政治家としての
行政官としての見事なところ、世界中の級級
匿敵の若手である。

- ・中日のセ・パ間の浅尾はセ・リーグを代表する
衰球投手に。V7バックス武田九州のブルビツ。
- 最強のストッパーは誰だ？
- 日本のエース 2-名とマエケンのかと頭
・マエは力。セ・パ。政府。考方。格闘家。両守心
金におい起-流
・マエはキレヒツザ。誰と取る。球団の
3年200日以上投げてる。
- 日本の新エース 吉川光夫の光と影
- 1人5人の若手野球の継承者。セ・パの ^{各是各}
- バッテ投手の限界 山本昌。北憲伸
安藤優也: 生命線は外野手とスリッパ
- 日本の大谷翔平が成功する方法
・アベノ時代の活躍で「70で続々と
と通信の心で選手が。活躍で2つ
70の選手と一踏ん 練習の自信が失
球界と去っていく... 大半で返る
- 私は25年のスパー人生で2潮流の挑戦
19年と見取は20-22年。

- ・木下=カマエ。160km投げる
オチ=200km
- ・~~ヤシロ~~ 兼天 皇野監督。兼天 兼天 兼天
- バッテ世代の逆襲はありか。
- 牽制とクッキング
・巨人の投手はバリエーションが豊富。
外人選手と若手のバリエーションが豊富。
・バリエーションの高さ。兼天のマエケン。権進 神
阪神 能見 兼天 2-名。

- 10. 第4章: 配球の謎を解く
- ・配球の原則
① 特定の球種を信じて投げる。別の球を投げる
② “ ” 球を投げる。
(但し、好む球種を投げる)
- 初球の入場
- 配球: 100. パンチ。千島裕子
中日の吉見投手 配球の球種
・内角球を使える青藤佑樹 大谷翔平の
内角球を使う。

1. 阪神の力と中日のコンプレックスの理由
理由は複数ある。理由は同様に。理由
・阪神の打者。内角球を意図して投げる。
・阪神はバリエーションの両面を得意とする。
・投手はバリエーションの両面を得意とする。
内角球を「高球」球を投げる。
阪神は 中西清起 と小山正樹。

・ヤシロは外人担当の調子力と交渉力。ヤ
素直さがある。バリエーションも豊富。
・私は東京五輪代表の選手とアベノと最終的に
阪神の力と 坂井信也 不十分の投手を
バリエーション。スリッパ... 次は素直さの選手が
・行方。中村純洋の投げる。70の選手とバリエーションの両面を
得意とする。王はバリエーションの両面を得意とする。

12. キーポイントと読み合の要約
・配球の組み立て方は捕手の性格から
・東京五輪の巨人。阿部投手。足と速さ
・野村「阿部の打者は打者側から心理」
・谷繁元信の強気な配球術。
・足の速い投手と投げた「やれば強くなる配球術」
・10条の配球心得

・打球方向のバリエーション
・配球の読み方は以下の通り
① 基本は外野手と谷繁元信。好む球種
② 投手のバリエーションの高さを信じて投げる。
③ 投手のバリエーションの高さを信じて投げる。
④ 組む球種のバリエーション。70% 外角。30% 内角。

13. 第5章: 打者の謎を解く
・バリエーションを重視する
・又又又に見るヤシロ。スリッパの秘密
バリエーションの強さ。アベノの強さ。
バリエーション。

・落合博満はバリエーションの両面を得意とする。当時日本のストッパー
バリエーション。江原豊に全く投手は出ない。
・日本の高田GM「流石。兼天のバリエーションは
バリエーションの両面を得意とする。足は速い。
バリエーションの両面を得意とする。

「国技館」

大相撲力士、土俵の内外
2015.12.10 初版

2011.10.01

尾崎士郎

- ・1898年愛知県生。作家
- ・早稲田大学在学中は社会主義に
- ・『早稲田騒動』で退学
- ・戦中は国粹主義者
- ・1964年没。横濱香嶽

1. 第1章：丸天井の大鉄傘

近江新参・清水川

- ・戦争直後、稲草の刈り取りに平原の一角
- ・反逆の首の国技館に本格的に時局は日本
- ・栄枯盛衰は洋の人生流転の如きと云ふ
- ・大鼓の音は季節の变化の如きと云ふ
- ・群衆の熱狂は声の大鉄傘を叩く如き
- ・国技館は一人の如き泥俵と云ふ
- ・一年は10日以下で50男、天下の三井蹴鞠の
- ・常陸山と若岩の勝負は、新橋の若娘の
- ・と賭けた時代は昔の如き
- ・二十余年間、殆ど一日の如き。本場所の
- ・国技館に通った人の記憶

- ・大川端の如きゆきゆきうたがみせ
- ・海野一帯は細い小路の交錯する中
- ・待合や芝居屋の如き如き軒灯
- ・ついでに
- ・柳橋の向ふは出羽、海部屋の2階は
- ・本場所千秋楽の如き川口面本硝子
- ・障子と残りの如き如き
- ・和歌山洋戦争の如き如き直参の12~3年間
- ・和歌山と如き如き如き如き清水川
- ・近江新参の十両相撲の如き如き
- ・如き如き如き如き如き如き
- ・如き如き如き如き如き如き
- ・如き如き如き如き如き如き

- ・和歌山と如き如き如き如き如き
- ・昭和9年本場所 横綱王錦と清水川
- ・王錦 不逞に徹して、傲慢不屈の態度
- ・(はなは) 親衆の如き如き如き如き
- ・横綱の土俵入は如き如き如き如き
- ・王錦の土俵入の如き如き如き如き
- ・大正15年大相撲協会の東京に合併
- ・宮城山は東京相撲の如き如き
- ・29代横綱
- ・王錦の如き如き如き如き如き
- ・和歌山前田の如き如き如き如き
- ・如き如き如き如き如き如き
- ・胸元の如き如き如き如き如き

- ・戦争前口橋の如き如き如き如き
- ・この本屋の主人
- ・横綱栗高士 47貫、大刀持口登、露
- ・不登
- ・第5章：横大鼓 - 清水川の如き如き
- ・和歌山清水川と如き如き如き如き
- ・双葉山の如き如き如き如き如き
- ・昭和12~13年級は如き如き
- ・干賀、酒と如き如き如き如き
- ・何れの本場所は1.5月、以外は地方巡業
- ・酒は明けた如き如き如き如き
- ・出羽海部屋の如き如き如き如き
- ・新橋の如き如き如き如き如き
- ・新橋の如き如き如き如き如き
- ・出羽海部屋に相談の如き如き
- ・春日時報の如き如き如き如き
- ・春日時報は「喧嘩両成敗」

- ・第2章：浪舟は如き如き如き如き
- ・名義者の悲劇の如き如き
- ・和歌山浪舟の如き如き如き如き
- ・官商長官、西尾未衣の如き如き
- ・如き如き如き如き如き

「蟹工船・党生活者」

昭和28年 6.28 初版
 平成 15年 6.25 91刷改版
 " 21年 1.20 115刷

2017.10.16

小林多喜二 = 1903 (明治36年) 秋田年
 ・小樽高商卒
 ・非法下の共産党 北海道拓殖銀行就職
 入党
 ・1929年 (昭和4年) 解雇
 ・1933年逮捕地 志望直哉の偵察
 東北署で拷問に 勇働運動の中心者
 射殺される。

1. 蟹工船

「お前は何かした」「××町」おなじしい
 逐第の倉民産の子供ばかり

蟹工船「博光丸」

2. 船長, 監督, 駆逐艦の警備.
 漁夫, 雑夫

3. 董董

4. カナヅカ

5. 祝津の燈台, 留瀬, 稚休, 宗谷海峡

7. 函館と出航の蟹工船

8. 蟹工船は川崎船を8隻のせいで

・北村透谷 (25頁)
 ・石川啄木 (26)
 ・小林多喜二 (29)

9. 仕事か終に皆は「董董の」中へ

10. 蟹工船は「工船」(工場船)でなく
 「航船」でなければならぬ。此の航船は
 通用工船だ。

11. 中積船 月常物巻を送り出すに

12. 「免か飛んでいって 二つ文暴」風の子

13. このまじ紅毛の傭人じや、俺達不当に
 殺される。犠牲者を出さぬよう
 全部を一掃するぞと云う。

14. 博光丸に押して来た 2.3の船が
 「赤化船」のハローフレットを吐く

15. 党生活者

・第2工場, 徳山と赤い, 省線沿い

・徳山「どうもおかしな話...」

「ヒゲのやうに俺は俺と自首に出た」

・赤は途中小笠原お栗子屋の赤い森永製菓

16. 赤は8時30分に今日工場を起るとして厚福に
 死ぬ? 明日撒くヒゲに便りのために...

・倉田工業, 200人ばかりの全島工場

・赤, 徳山, 伊藤(女)は他人の雇い主とあて
 入り込んだ

・畜かスズグ& ハジゴトを作りはじめた

・女工は8:00~21:00まで打直して働く

・臨時工の首切りは10月に出る

・赤達は不審察門を2つが為... 平和と... 身替

・日常の不満の帝主義戦争の本質を

は、このせいでこの訂畫的, 集会的な努力

17. 赤は自分のアトを誰かのためにせぬと云

一人に付太田には知らせて

18. 生活の一個性に対する反作用の仲間を頼る
 を見れば雑談をたもてると思ふのがよい。

19. 党の著名な入ったヒゲの撒き出してから倉田工業
 には朝夕の出入り急に嚴重にみた

・戦争が始って工場が右の若者からとて
 出延して行った。

20. 神田伯山は何時か当白円を腹巻に
 身につけていた... 何となく災難にあって
 男は恥をかかぬように。

21. 電車の中を乗客の「東京朝日」を讀んで
 その中に「倉田工業の赤い分子検挙」とう
 見出しがあるのに気がした。

22. 望原とうとう知り合ひの女性に家を連れて
 きたら... とうとう今おかしな話...
 ありあつた... その家は頼む。

23. 赤い一軒の下宿先を連れて入る。2階
 下宿の主人は赤いを以て気がした。

24. 今更な経験の次のアトの赤い常考

・自らの母親と親しい関係に引きつづいてはいるが、
でどうして工場の中で種々雑多な仲間と組
織形成をすすめてきたか。

・倉田工業の軍需品工場なので和也太田
伊藤はこゝに入り込んだわけだ。

25. 倉田、望原と空に親しくした
・太田の裏切りからが原因にされた
・社長の本方と5名のスイヤ千人も
もてた。

26. 本母親は本母昨年29日間留置所にいた
・昨年は8月8日刑務所に行き、2ヶ月
も知らず。知らず。

本母は過去5年間監獄のトシ座で生活
して来た。60才

27. 此方は普段口癖のように敵の言論に対して
何か一言してやる。我々の鉄の規律を
破るにやる。と書いて来た。
共産主義者、党員にこんな敵の規律を
我々の規律に従わなければならない...

28. 倉田工業は600人の臨時工を首取する
山の確実と分る

29. 伊藤は臨時工の89人の仲間と作ら

30. 戦争が始まるまでとまでと労働強化ははじ
・伊藤は最近の連中を語る面白。芝居
を見に行く。浅草のレビの一片園干草蔵に

31. 徳山は工場新聞の題を「忠の人の江戸」

32. 僚友、満州王国、戦争株、大資本家
「労働強化反対」「賃銀絶上」「経費改善」

33. 地方のAV(党地方委員会の組織部会)
700リポートの解放の化。

34. 巡査のおは工場に
「29日、赤いよく向借りていさか
気をつけておきなさい...」と書いて来た

35. 外国の政治記事に於いて、日本の党は

「小工の労働的の党」と書いて来た
・巡査のこの調心方、只事なるの感
全市を拳中の風つるに素人下宿を調査に
いる。戸籍名簿ととも。「赤狩り」
・一方彼らは公表では党は壊滅的と、

2017. 10. 30

「これができれば」ノーベル賞

木野 仁

・福岡工業大学 教授
・博士(工学) 専門
・カンパムを見ている。

2015. 11. 02 初版

- 1. まじかき
 - ・私達の生活と関係ある? ノーベル賞
 - 青色発光ダイオード
 - ・タイムマシンから地球外生命の発見まで
 - ・筆名は口不味、機械工学の専攻 → 物理学
 - ・厳密性? ヒューマン? 娯楽書とみる...
- 2. 第1章: ノーベル賞のあらまし
 - ・100年以上の歴史をたどる、可成り賞、ノーベル賞
 - ・ノーベル (1833 ~ 1896) の功績
 - ・部門は5つ、物理学、化学、~~数学~~、医学、文学、平和
 - ・文学はどのくらい多い、若干個向の量?
- 3. 物理学賞
 - ・了んまの仁、湯川秀樹
 - ・日本人 合計10人

- ・化学賞 キョリ夫人、田中耕一 博士
- ・生理学、医学 利根川進博士、山中伸弥博士
- ・文学賞 川端康成、大江健三郎
- ・平和賞 佐藤栄作のみ
- ・キョリ夫人は夫婦で、他複数回受賞、親子2人
- ・人物は生きていかに限られる
- 4. 選定は厳密に 賞金は豪華に
 - ・倍2,000万円 (2011年の場合)
- 5. 第2章: 宇宙の謎を解き明かす
 - ・過去に宇宙の謎と関連する発見した人物
 - ・多くはノーベル賞(物理学)を受賞している
 - ① ビッグバン説の証拠と初めに観測した
 - ② 日本人 小柴昌俊 = ニュートリノ検出
 - ③ 2008年 南部陽一郎博士、小林誠博士 湯川秀樹博士

- 6. 素粒子のわかる宇宙のわかる
 - ・素粒子とは? 物質を構成する最小の単位
 - ・素粒子は時と空間で変化する、昔は原子とみる
 - ・1900年初頭 原子を構成する 電子、陽子、中性子
 - ・素粒子と光子とは 宇宙を構成する最小の要素と光子とみる

- 10. 火星には生命か?
 - ・火星の噴火による火星鉄物から随分地球に降り、その隕石の複数の中から生物の「痕跡」か
 - ・火星以外の太陽系の天体で、生命かという土星の2衛星 (エンケトプス) 及び (タタニス) 木星のオロ、(エウロパ) 等

- 7. 宇宙にある4つの力 ①重力 ②電磁気力 ③弱力 ④強力
 - ・反物質: 通常の物質とは性質が正反対
 - ・ブラックホール: 暗黒物質
 - ・地球は太陽のまわりを時速10万キロメートルで公転している、それ以上は太陽系を公転以下、太陽に落下

- 11. 太陽系以外の惑星に生命が存在する可能性
 - ・特別で「似た」地球型惑星
 - ・太陽は銀河系に存在する一つの恒星
 - ・銀河系には数千億個の恒星が存在
 - ・宇宙全体10兆個の銀河系が存在する可能性 2×10^{25} 個の惑星

- 8. 我々の宇宙はいつ、どのようにしてできたか
- 9. 第3章: 地球外生命体を発見する
 - ・宇宙に知的生命体は存在する
 - ・地球外生命体を発見するとは、人類の科学史上最大のニュースとなる

- 12. 第4章: タイムマシンで未来に行く
 - ・未来はどのようにしてはるか... 過去も未来も
 - ・一方「未来に行くのは可能...」
 - ・未来に行くのと過去に行くのはまた違う
 - ・未来に行くのはまだ可能か

13. ワクチン効果と利用に未来へ行く。
- ・おたけ話「浦島太郎」 ワクチン効果
 - ・日本書紀や万葉集のおたけ 登場する
 - ・竜宮城では教日過 $t = \frac{1}{2} \frac{v}{c} \frac{L}{c}$ 。地上では何10年と時間か過すことに

14. アインシュタイン
- ・全宇宙の物質は光より速く移動できない。
 - ・ロケットを光速に近づくと時間遅延し地球へ戻るとして、浦島太郎おとし自分にとりては数年間宇宙旅行がたに地球では数10年経過する。
 - ・地球上に双子が生まれたとする。
 - ・兄は地球上に残り。
 - ・弟はロケットに乗せ、光速に近づくと10年間宇宙空間を飛行する。
 - ・弟が地球へ戻ると時
 - ・弟は10才になっている
 - ・兄は80才になっている
- これは弟は時間の流れが遅いからである。

15. 未来へ行くには ワクチン効果と利用に使う。
- $t = \frac{1}{2} \frac{v}{c} \frac{L}{c}$
- ・アインシュタイン相対性理論は時間と空間の関係についておたけおたけを明らかにする。
 - ・重力は空間と歪み、時間の進む方を遅くする。

16. 人工衛星 / GPS
- 人工衛星の時間 / 地球上の時間
- 旧GPS 402530ナ秒遅く
0.00004ナ秒 ... 補正する

17. 第5章: タイムマシンで過去へ行く
- 最大の難問
- ・アインシュタインは不可解な問題
 - ・タイムマシンで過去へ行くには、未来へ行くより結構に難しい。
 - ・タイムホーロータイムホーロー - ホーローホーロー
- 全宇宙の歪み 全宇宙の歪み
- タイムホーローを通過して過去へ行く。

18. 第6章: 巨大地震を予知可能
- ・地震予知は人類への貢献

19. 第7章: 人間好みのロボットを作る

- 昔のロボット 鉄腕アトム、エトマン
- マジンガーZ、ガンダム、映画、マカの世界
- 今も身近に存在するロボット
- ・2000年に本田技研 ASIMO
 - ・人間の能力を超越する
 - ・人間と同様の学習能力や動作を再現する
 - ・能と身体は相互に学習し合う。

- 0.9エーサー
- ・超伝導体のコイルを作り、大電流を流すと、これに強力な電磁石をつくることもできる。
 - ・これを利用してのカー共ニエーサー
 - ・2017年に東京-名古屋間を運転する。最高時速 500km/hr 東京-大阪 1hr。

20. 第8章: 常温で核融合を実現する
- ・世界のエネルギー問題は一挙に解決できる。

22. 軸受。2次元効果と3次元効果と利用
- ・磨球軸受の2次元効果

21. 第9章: 常温で超伝導を実現する
- ・超伝導とは 1911年ヘーバー オーストリア発見
 - ・1913年、1次元超伝導
 - ・発電所で作る超伝導電力、送電ロス 5%
 - ・発電量中国 20~50%

23. 進化し続けるコンピュータ
- ・量子コンピュータ
 - ・今のコンピュータは原子レベルに近づくと、量子力学の支配を受ける。
 - ・2次元超伝導に近づくと相対性理論の支配、原子レベルの世界では量子力学の支配。
 - ・量子コンピュータで2次元超伝導

- ・絶対零度で水銀を冷却可能な電気抵抗値もゼロになる。
- ・超低温の物質の特殊なふるまい「超伝導」
- ・超伝導超伝導物質「超伝導物質」

24. 著者 サッポロ 1冊: 大学教授
- うさぎ 1冊: 本書の経緯

2017.10.30

「勝ち抜く力」

2015.2.18 初版

白鵬翔

- ・才69代横綱
- ・1985年 9月11日生
- ・2000.10 15才で来日
- 宮城野部屋入門

1. はじめに... 最多優勝記録 33回達成
に秀でた。(2015.01.23)
・8日目 天皇、皇后両陛下をお迎え
20時 横綱として通算600勝
・11日目の15勝全勝優勝
2. エンジェルから日本へ来た理由 2000年10月25日
・つらかった修業時代
・初めに香村表の先輩からの
・15才で体重62kgだった
3. 日本への長い伝統と文化を受け継ぐ大相撲
・和は3人の父から
・和実父
・宮城野親方
・故大鵬親方

4. 第1章：揺籃編 (1985.3.31誕生～2000.09.25)
・心から尊敬する父に格闘家としてのまじりと学ばせ
・生誕10時 (体重3.500g, 身長52cm)
・兄と3人の姉がいます。
・父：ジグ・ジット・ムニフバト
母：ウルジー・ウニス・ツミル
自分の本名：ジグ・ジヤルカール ヴラジ(月曜)
5. エンジェル相撲の起源は紀元前3世紀頃
・父 23才の時優勝して横綱(アツキヤ)
とって五連覇、優勝6回、52連勝
・1964年東京オリムピックレスリング5大会
連続出場、メダルは銀メダル 87kg級
エンジェル初メダル
・母はシスター・マリア子孫
母方母：内科と外科で
6. 日本へ相撲を知り、和は3～4才の時
父の友人の日本へ出てきた雑誌

- ・横綱隆の里、代高土 醫に見ては思ふ
7. 人は多かれど縁でつながる
・4才の時 後の旭鷲山周と出会
この関係で日本へ相撲界へ
・子供は肉で熱を吐く
・ウラハトウから年々30～40分の大草原
・草原の生活(体力、気力、...)
・15才で箱入り息子
 8. 父は「今レスリングを習いは止むな
道がスゴい、ウラハトウがスゴい、経験を
しよう」と
母は「勉強とスゴい(同じ)に地獄地獄
ほど楽しくて」将来、王者が誕生する
 9. エンジェルは1990年(43) 民主化後自由選挙
1992年(45) エンジェルは和国へ
新憲法を制定
社会主義国を自由国家へ
これと同時に日本文化の流入も入る

10. 私は53人 旭鷲山周と応援して来た
同時に一番花園や曙園に憧れ
- 子供達も地面に円を描いて相撲を
とって遊ぶようにした
11. 工場入り、エンジェル、日本への口は面白かった
2000年10月25日 ウラハトウ空航(高校1年生)
- 日本を見たい
- 旭鷲山周は父の若さを加えて
大東市：提津倉庫の物流会社
- 和は江へは對して、土曜日は同い
- 日本へ相撲を習う
- 旭鷲山の足の上ははくはく
- 地元の若者の部屋に入る
- 部屋は175cm, 62kg (華盛頓)
12. 空航には父、自分の一番手下は
大東市：提津倉庫の物流会社
- 和は江へは對して、土曜日は同い
- 日本へ相撲を習う
- 旭鷲山の足の上ははくはく
- 地元の若者の部屋に入る
- 部屋は175cm, 62kg (華盛頓)
13. 自分だけからエンジェルに指導して
・和は江へは對して、土曜日は同い
・宮城野部屋元力士 朝井英治

14. 地味の事に疲れては自分も
広い心で受け入れたい。親方から自分も
今の自分がある。

2000年12月23日 大阪から名古屋の
初場所 東京へ向う新幹線に... 初場所
新幹線。之は宮城野部屋に

15. 新弟子検査 170cm, 75kg 以上
食生活、睡眠、心臓 1ヶ月 1800kcal 80kg
まで減らす。

16. 今もこれからの縁、父の名を汚す事なき事。
たまたまとしか思え。かえりて、戦って強く
なりたい。

17. 16歳の誕生日の翌日 初土俵
・次の夏場所 東京 16枚目2勝2敗
・ホムシウや買けた。これに 屋上で泣いた
・心の持ち所はこれに。龍皇園 2枚目
うしろの心。月13/11日生。
・アツアツ、日本活撃隊の。

18. 2003年 初場所前、入門して5年。
2003年 - 一度降りた。首 親方に。
7歳ある。6勝4敗。OK
身長 190cm 体重 120kg。

19. 十両昇進10-11-12 両親と名古屋の柔道場

20. 第4章: 苦闘編 (東京頭16~東京頭)
礼儀を忘れた。勝てて喜ばない。
土俵を降りてからの自分の感情を露わに
はしない。

2004年 秋場所 東京頭3. 8勝7敗。
2004年12月 発表 香村 小話。

2005年 初場所 10年幕 (4枚目)
22. 之れ再々 小話に描く。一
勝のついでに。壁にぶつかる。
内館牧子と。『覇気』
大南旭口 大黒親方 「上では。この世に思ふ世」
「強くなるには何をする? 〇〇を日課
する。今の自分に満足する。」

23. 宮城野親方から教へた。伝統的
な稽古のやり方。一度は。虎た

「鉄砲」「四股」「利足」など。
・入門当時 改米式。一トウ。人気。
稽古に腕や上体の筋肉を。登り上がり。強行
に見え。『若く力は。絶体。也。り。や。』

24. 芝の壇から。初場所を見守る。下は
「杯錦」「古代若刀花」「貴人花」

25. 2006年 (H18) 初場所 13勝2敗 殊勲賞
自伝。2006年 春場所
13勝2敗 朝青龍と。同点決勝。2敗。4。

26. 座禅。2006年。横綱。朝青龍
謹んで。お受け。大関。地位。と。汚。り。の
全身。全量。を。懸。念。努力。し。ます。2006. 3. 29.

27. 2006年 春場所 西大関 (初) 14勝1敗 初優勝
・初場所 13勝2敗 殊勲賞
・初場所 13勝2敗
・九州場所 休場
2007年 春場所 13勝2敗 2回。優勝

28. 専心。お会い。
・2004年 春場所 通算 10枚。十両。公。に。1200g。増

・初場所。『冬。V。T。』の。せ。り。『愛。の。理由。』
・2006年 5枚目。落。ち。也。也。也。也。
・娘。の。美。家。に。行。く。『横綱。の。地。位。と。汚。り。の。精。神。』

・2007 初場所。修。正。式。の。初。場所。
・2010. 2. 21日 明治神宮。の。初。場所。式。若。原。
アツアツ。報。告。見。る。見。

29. 2007年 夏場所 (5.11~25) 全勝優勝。
3日。横綱。審。議。員。会。酒。場。一。致。で。推。出。

30. 第4章 激闘編 (2007. 5. 30 横綱~2009 夏)
横綱の地位と汚りの精神 - 列王の
相撲道に精進。し。て。可。
・2007. 5. 30 才69代 横綱。

31. 横綱土俵入り。不知火型と雲龍型
横綱は。重。士。12kg。長。28m

32. 朝青龍。一人。横綱。時代。は。21。場所。13。枚
芝。原。16。場所。優勝。5。全勝。

33. 2008年 初場所 千秋楽 13勝1敗
相撲決戦 VS 朝青龍戦。に。勝利。優勝。6回
次。の。場所。は。12。勝。2。敗。朝。青。龍。と。相。撲。決。戦

34. 強い心持ではいけず、品格や人間性で優れる人に近づきたい

・2008年秋場所 東横綱 場所前、相撲界に激震が走った、大騒動

35. 未だ「未だ鶏」たり之可。双葉山固は之の言葉を胸に精神下へし。未だ之の産地も目指す。

36. 怒濤編 (2009年召喚～2011年初場所)

- ・優勝 11回～18回)
- ・最終的には自分に勝つことが大切だ
- ・自分に勝つには心を磨くしかない。そして磨かずに心は板や体よりはおかしくなる。

37. 連勝記録の始まり 2010年九州場所 2日目 市頭筆頭 稀勢の里戦 張り手は発、脇の板がふたが辛く切られ敗れた。

- ・平常心で臨んだ方がいい
- ・大相撲の幕口映画を見れば気分はわかる
- ・双葉山の69連勝 4年をかけたが、偉大な記録 1年で振返ることが、我慢と不承不承だ。

・横綱史上初春場所は弱くはなれ、存在価値がある。あは引退め。

38. 3人の時代 ① 三ツウ相撲と連勝、美の神 ② 弟の代宮城野親方(元竹葉山) ③ 角界の神 大鵬: 納谷幸吉

39. 第6章: 飛躍編 (2011.3.11～2012.九州) 25人の力士が角界から追放された。

- ・震災で被害を受けた者も多かった。自分も心が重くなった。
- ・2011年春場所は行われなかった。5.8～22 「投量検査場所」

40. 次の目標は昔の花園の22日

41. 大横綱 大鵬 用文字。20日に自らの何かに勝つ。

42. と心にこらえ、走り出す平常心を保つ

43. 第8章: 悔悟編 (2014.初～2014.九州) 優勝 32日

- ・2014夏場所
- ・自らの物語を語る。鶴巻の幕道
- ・優勝後の記者会見で

44. 日本に伝統と格式を伝えた大相撲の横綱

「島原の乱とキリシタン」

2014.09.01 初版

2017.10.30

五野井隆史

・1941年 北海道生
 ・1971 上智大学法学
 ・現 聖トマス大学教授

伏見に上りて徳川家康に拝謁 東洋大学名誉教授
 5年の暇を給ひて日野江城に居たり。

1. 7000-7000 : キリシタンと一揆
 - ・16.~17世紀キリスト教の最となく、深く信仰した土地の北九州の島原半島の南端といふこの地域であった、現南島原市
 - ・原城：口之津
 - ・70有余年におかれて堅く信仰を伝存し、この間 豊臣秀吉、江戸幕府に於て禁教迫害
 - ・島原南門・白旗、対岸の天草の白旗
 - ・18 幕府九州の大名 島原・天草一揆 (1637) "島原の乱" である。将軍 家光の時代
2. 原古城について、原城とこの島原の歴史
 - ・島原半島のキリスト教の初め (1563年)
 - ・同地方を支配してゐた 有馬義直 ("此)
 - ・晴信の居城の原城
3. 1598年朝鮮の陣から帰る 有馬晴信は

4. 晴信は教会を建てたいとの意向を表明。
 - ・教会完成後に新築の築城工事は以て同様
 - ・それ以上の規模に進められた
 - ・大工事の財政負担が大きかったこの時期に 有馬氏は財政難の苦しみで工事を中断させた。
 - ・「一国一城令」(1615年)
5. 有馬氏に加入する 石倉重政は日野江城に入ると 日野江城を居城、元和4年 島原城築城の着手
6. 原城跡に築城 黄金の十字架
7. 島原におけるキリシタン
 - ・口之津は高来、最古のキリスト教界 (1522年)
 - 700x400 / 有馬義直

8. 島原における反キリシタンの動き
 - ・島原には領主の伯父の住職を務める寺院を合した大寺院があり、寺院側のキリシタンに対する誹謗と横暴は当然の強さ
9. 宣教活動の発信拠点
 - 口之津に定住したトルスは 1567年まで同地にいた。ここから 都、堺、豊後、平戸や度島、生島にわたる同僚たちと指図を与つた。
 - ・平戸地方には5名の宣教師がいた
 - 1564年 島原のキリシタンは800名であった。

10. 日野語のキリシタン
 - 日野語のキリシタンは多くて日野語で教へた、祈りをするには 子供たちも 従順に 従つてゐた。
 - ・口之津のキリシタンは 敬愛し、慕つた。彼らは 領主の天草の志岐に去つた後の行状...
11. 1570年時 有馬地方にはキリシタン 4000人ほどのキリシタンがいた。
 - ・この頃 大友勢の乱が起つた。肥前を侵攻した大友、有馬と争つた。争つた結果に、
12. 有馬義直がキリシタン宣教師を、合したキリシタンに700名知つたのは 1582年、これ

口之津は小島町 villa がある。このキリシタン教徒は 1,200名をこえてゐた。
 { 700x400は 1569年に天草島 河内浦で宣教に着手し 8月頃に滞在し、約500名をキリシタンにした。...
 ・教団は当初から熱意に瀕し、堅信を保つたトルスの子供達に語り、聖教を祈りて

13. 義直の受洗。1576年 4月15日 口之津でカサパノウ、コエリヨ神父の
14. 義直死後のキリシタン教界
 - 苦境に追いつかれる。

- 15. 有馬鎮純(晴信)治世の
キリシタノ動向
・鎮純(晴信)の更迭決定と戦況
・有馬のキリシタノ信仰回復
・セシヤノ(神学校)の開設、拡張、1580年
- 16. 島津氏救援と有馬氏
・1578年大友宗麟と島津重豪に敗北して
・その勢力固まり又々変化する
- 17. 有馬氏の回復とキリシタノ教界
・有馬氏と温泉山 温泉寺(雲仙)
・仁王ノ会と島津氏
・島津氏の強権の素は有馬氏のみにあり
・仁王ノ会を以て伺った。
・香吉の西下と有馬氏
・香吉の肥前、諸領主に島津氏討伐の囂り
・出身と承継は1586年12月1日。
- 18. キリシタノ信仰の深まり。

- ・有馬治下では、1588年12530人の改革者
・あり、晴信のキリシタノ教に対する熱意
・の影響を受けている。
- ・晴信、朝鮮出兵とコンコウヤ(信心会)活動
・晴信は小西行長率いる朝鮮出兵に参加する
- 19. 1612年 禁教会以後の島原地方のキリシタノ
・口津のキリシタノと1612年の禁令
- 20. 松倉氏支配下のキリシタノ
・1616年大和国五条の松倉重政の日野江城
・城主として入部した
・高来は大人、子供にのみならずキリシタノに
・殉教に対する意気の高さを見せ、彼らは
・一律に殉教に身を捧げると誓った。
・宣教師保護禁止と子供の信心会
・松倉氏の禁教政策、斬断
・焼く、首切、右指切、火刑、折檻
・拷問、海軍投下。

- 21. 四章: 天草におけるキリシタノ
天草における初期宣教
・志岐氏とキリシタノ教
・天草氏と
・小西行長の早土入部と天草島のキリシタノ
・江戸時代における天草のキリシタノ
- 22. 四章: 島原の乱と白女生キリシタノ
・島原の乱 勃発の背景
・一揆の推移
・幕府の対応
- 23. 1637-9 島原の乱の潜伏キリシタノ
・寛永14年(1637年)10/25 ~ 1230日
・既に一揆は天殺野火を以て終息し、
・死者2773人、負傷者657人
・一揆発生、発端と下り、島原藩主
・松倉氏と唐津藩主、井沢氏は...

- 略年表 4
- ・1563 永祿6 2月 島原純茂 トルコ神父に
・不承遣を要請、1617 島原に赴き宣教開始
 - ・1564 7月 トルコ 有馬義直の招きで高
・瀬の口津に来住
 - ・1567 島原氏 キリシタノ教禁止
 - ・1572 ロバノ神父 口津より島原に赴き宣教開始
 - ・1576 義直死、嗣子鎮純 キリシタノ教禁止
 - ・1586 豊臣香吉 肥前 諸領主に島津氏討伐
 - ・1592 晴信、朝鮮出兵の故に日野江城を去る
 - ・1598 香吉死没
 - ・1600 晴信 有馬の教会造築に着手
 - ・1616 松倉重政 大和五条より高来に入部
 - ・1637 9.28 四郎 早土郡江部より大矢野に籠る

2017.11.14

「戦国時代 敗者の子孫たち」

2012.10.23

高澤 等

・1959年 埼玉県生山
・全口家紋蒐集
・全口家紋研究会会長

1. はじめに

・戦国時代は全国各地に群雄が雲霞の如く湧き興り、是れを多くは力及び「表舞台」の姿を消していった時代である。

・歴史は勝者によって作られる、敗者によって消えていった者たちの事績は消え去らぬ。言はれど歪められて、おれおれの史に伝わてくる。

2. 第1章: 武田勝頼

- ・男系が絶え、唯一遺した「真姫」の血脈
- ・戦国時代に覇を競うに武田家は織田軍の兵と争った直前まで軍事強国であった。
- ・最後の当主と成った勝頼、信勝父子が天目川で自刃
- ・戦国時代 信玄、信玄、勝頼の三代が領国
- ・上流の人々として武田、上杉の輩は鬼神

の武田強さとは噂に止まり、都市伝説に止まり、長篠の戦いで武田軍に圧勝した経緯のある織田軍将兵にとりては地獄の相討ちではない

3. 勝頼の人物像

・武田勝頼は信玄の子で、武田家の次子。当初は諏訪家と再興を期して出陣した。しかし、1565年豊田元義・信玄の信玄と対立し、家柄争い。勝頼は...

- ・ついに埼玉・信玄入りに
- ・信玄は信長包圍網の中心的存在
- ・武田家は長篠の戦いで降参勢と成る。
- ・信玄の時代は隆勢、勝頼の時代は右傾化
- ・真姫と松姫
- ・勝頼の男系は致念の血脈に伝わり、武田家の血脈に伝わり、真姫、松姫は信玄の娘
- ・真姫の教育の生涯、徳川家へ庇護された

5. 第2章: 真田信繁 : 仙台藩士として続いた少男「大八」の血脈

- ・信濃の豪族 真田氏
- ・真田氏はのちに千曲川沿いに上田城を築いて移った
- ・真田氏は次第に力を蓄え、信濃の時代には狭い土地で暮らして本原にある真田氏館を築いて移った
- ・信之、信繁、信勝、昌親、女、女、女、女、於繁父(昌幸) 祖父(幸綱)

5. 5女 御田姫は母が豊後赤松の娘隆精院との貴室の血を流している。九度山で生んだ子が多い。3女、4女、6女、7女... 三男 幸信と白は秀次の娘隆精院... 信繁には百姓の娘を生きた之親(435)がいた。石田権左衛門之親と名乗った。譚政直

5. 第3章: 明智光秀 : 現代の天皇から

光秀の人物像 肇か「叛逆者」の血統

- ・戦国時代 主君を殺す人間は少なかった
- ・武家社会は御恩と奉公という主従関係に基礎をおいた封建制度の時代である。
- ・光秀は直接あつた。200万石の宣教師 142.7042 「裏切りや密会と好み、刑を科する残酷で独裁的で己を偽装する抜身目がある。戦中において謀略を得意とし、忍耐の高み 計略と策略の達人であった」
- ・光秀の娘「142.14 信長 側室(1437.14)

6. 信繁の人物像 : 大阪に散った日本一の兵(将)

- ・慶長16年(1611年) 昌幸死
- ・信繁子深山 少男7女 阿梅:3女 立
- ・阿梅の5代後 甚地、元2代、日、心、地、

8. 一族の出自... 信長の撃つに才能の妻
 ・明智光秀は美濃口土岐一族である。
 父は美濃口明智城主 明智光綱
 母は若狭武田家七代 信豊の娘とされている。
 ・光秀が美濃を去った後 流亡の身となり 徳川家
 に仕えようとしたが、
 ・光秀の敵討に仕えた初期 香吉と行部と子に
 対しては多岐に。
 ・光秀は美の子か何人か... 単に信長の子か

9. 第四章: 石田三成... 江戸大名家に托る
 「殿者」の血脈
 ・石田三成の人物像... 天下を分けた名将
 ・関原の土岐は「壬申の乱」で戦場に出た
 ・関原の戦いは決して豊臣の徳川の戦い
 豊臣公儀の中核を維持する為の必死の戦い結果
 ・現代日本人は石田三成という人物の存在
 (昭和時代) 記は忌み嫌われる存在
 ↓
 明治時代: 三好義興の文藝 朝吹英一
 の名譽回復に努力... 死後には
 小説 義経 義経 義経 義経 義経 義経
 小説 義経 義経 義経 義経 義経 義経

○ 光秀の娘と専ら 津田信澄 は悲劇の人物
 である。父は信長の弟 織田信勝である。
 此 信澄の 細川家 加加守 対しては
 即座に 光秀の娘と 離縁 して 運命
 が変ったとされている。
 ・ 信澄の嫡男は 昌澄、次男は 元信
 父の死後 藤堂高虎 従兄弟 織田信雄に
 に従い 朝鮮半島の 征伐後、豊臣秀頼に属
 して 戦った。
 此 豊臣秀頼の 運命: 大阪の陣 消息不明

一族の出自... 北国の武士に久留紋
 ・石田三成は 近江国 (坂田郡石田村) に生れた
 ・三成は 長徳城主の 羽柴秀吉 に見出された
 この出来は 「三敵の系」 祖傳者
 ・三成は 史実では 兎角を現し、三火中は
 第五位 治部少輔 「五奉行」 という地位

10. 脈々と生きる三成の血
 ・三成には 三男三女がおり、他に庶子と
 ・天下人に敵対して... 子供の頃の後の運命と
 ・三成の長女は 石田家家臣 山田上野介の長子
 山田隼人正勝重に嫁つた。
 山田勝重は 茂原の御堂で 松平忠輝を生
 じた 茶阿局の甥である。石田氏と徳川氏との
 山田一族が 存在していた。
 ・山田勝重の死後 安泰であったが 茶阿局の
 血縁関係のため、しかし、仕えた松平忠輝が
 大阪の陣での 不行跡が原因で 将軍秀忠
 により 改易、流罪に処せられた。
 ・次女は 小石段 上杉家家臣 岡重政に嫁つた
 徳川家に 養子に入られた。三成の血
 小石段は 岡重政の 岡吉石経の 子
 男子に育つた。
 ・皇室に入ると 三成の血
 尾張 徳川家に入ると、江戸 四代藩主 徳川
 吉通と通じ 公家の九条家へと渡ると

11. 第五章 豊臣秀勝... お江戸間に生れた
 「完了」の血脈
 ・秀吉の子は 秀勝が継ぎ
 次男は 一人は 徳川南殿に生れた 石田文
 次男は 信長の次男 於次と養子 (6才で死)
 と迎えて 秀勝と名乗る 18才で病死。
 三男は 秀吉の姉 日秀と三好房の次男
 小吉である。

12. 第六章 松平信康 徳川の貴公子
 松平の初代は 親氏
 天正7年 (1579年) 11月5日 信康の嫡子
 松平信康が 誕生した。徳川氏 自筆

第七章: 今川氏真... 吾良上野介
 聖の「無名之姫」の血脈
 ・丁忠 詳しくは 今川家 への 存在
 対して 過小評価 している

2017.11.14

「江戸の貧民」 塩見鮮一郎

2014.8.20 初版

1938年 岡山市生
岡山大学文学部 国文学専攻
河出書房 編集 卸 作家

1. まごころ

- ・前明治・大正・昭和の人の徳川の世をどう思っているのか。実際の江戸はどんな世界なのか
- ・当時全盛期だった国はいつか戻る。江戸は経済発達、都市機能充実、独自の文化醸成してたとはいえない。
- ・浅草寺仲見世、雷門、上野に向い、倉之長屋が密集する下谷まで三ノ輪

2. 第I章: 水難のエルドウト

- ・湿漉、に伸びる古状のほろ道
- ・「恐れ入る谷の鬼子母神」 三ノ輪
- ・都荒荒川線、始発駅で知らぬ川
- ・音無川は自然と出来た川でなく

四ノ川の用水と舟の運行の仕組み

- ・新堀川 - 新堀 - 日暮里
- ・北に王子、飛鳥山の北側 石神井川
- ・音無川 / 三ノ輪橋 / 思川 川はSL(大川)の形

- 3. エルドウト、浅草の誕生
 - ・今の東京とではいっていいから、とて早くに土地は浅草であった。
 - ・檜前(うねま)兄弟が私的の持仙堂で浅草寺を建てたのは推古天皇36年(628年)である。
 - ・草子(わらこ)の二堂に、一寸八分(約5.5cm)の観音像を置き、先祖の位牌を祀り、兄弟の先祖は朝鮮から移住してきて

奈良 明日香村の檜前(うねま) 檜隈、檜熊に住んだ。

- ・馬場の放牧 新宿は「牛込」、大田は「馬込」、豊島は「駒込」、…「檜前牧」は平井村。

3. 江戸最大の歓楽地

- ・平将門の乱は京都に対抗して関東の不満の爆発と見ていい。
- ・観音堂を中心、無数の小寺が集り、周辺には旅館や茶屋、飲食店、芸芸を振舞った。寺人の北町筋、小塚の寺子屋。
- ・参道の両側には塔頭、草子、天守に付随する院、芝居、土蔵、露店、露店、お茶屋、土産屋、浅草餅、高橋屋、仏具、汁粉屋、水茶屋、……
- ・千代田に向い、向島に人家も寺社も、江戸の限り、渡し屋、舟、舟着、舟着、舟着
- ・遠くは交易品、品川、品川、品川、品川

4. 第II章: なぜ浅草弾左衛門か

- ・浅草新町の出現
- ・三ノ輪から日本橋を行乳山へ移った。
- ・浅草弾左衛門の移転

一飛はして浅草に… 江戸の町

5. 第III章: 膨大な勢力の車善七

- ・仕置場はどこにあったか
- ・吉原というアムルカム 吉原、身分制社会にあって、芝居の身分を固める…
- ・盛りの上、芝居の造り出し、二町、三町、天地。
- ・車善七が奉行に命じられて新吉原裏に、このは寛文7年(1667年)
- ・車善七に与り、土地は900坪、弾左衛門の新町は18,500坪、15倍。
- ・江戸時代から身分制の説明

「土農工商職多非人」 横多と根

江戸の町

・穢多... 武士階級誕生と共に生れ、主として
「穢多」に固執仕事に従事し、
軍事に従い、皮革の生産も罪人の管理
などの役は羊は公務員である

・「非人」... 社会から落ちこぼれ、何れも役には
つかず、救済の地若に相対、障害を
縁者からい、老いては身...

・車番士は非人の階級として、当時は
の不況からあり、山崎の幕府に
生手残、車番士(淡馬)、松石織作(品川)
善三郎(海山)、久兵衛(佐江)

6. 瓦礫地での非人の女

・相次ぐ戦後、日本は乞食に
・復員兵、傷痍軍人、今日も暮らす異国の兵士...
白衣、下着、地下道、駅舎、

7. 相次ぐ穢多と悲人の対立

・「公事」訴訟「出入」(江戸)

・「溜」(9x) 宿屋、留置所、

8. 市井の悲人、在り悲人

・天明の大飢饉の時、江戸流入の貧民
は米屋、質屋、紺屋、油屋とあり「天明の大
石川筋に「人足寄場」無宿人や前科者

・浅草溜屋「悲人寄場」

9. 第四章：乞食や願人、乞食 虚無僧

・奥山の某人氏、江戸時代の「奥山探訪記」
を讀んで、諸芸を披露して乞食や
乞胸や香具師

・三三問堂の通し矢 雷内、上野寛永寺
龍光寺、京都の三三問堂を直以て、

・元禄4年(1698年)9月江戸、大火
三三問堂を焼失、江東区富田2丁目
高田八幡宮、教文小学校... 乞食の境内

・乞胸の組織、貧民の深川海田大工町
に23人、江東区清澄2丁目、小又木川
の南岸に在り、

・武士と乞食の対立
大名の御用金に願人母教の浪人が

の宿屋を寄せ、

・踊子屋敷の店主、山崎町、乞食の
願人の一行を集めて、江戸の宿屋に

・半給浴人、半分僧、
鞍馬寺の大蔵院は願人の乞食「坊人」
と年々増え、

「坊人と申者、諸国徘徊し、加持祈禱弄り、
札寺、秘符と勸め候、俗法師に御座候、

11. 此の本から出てくる地名の教々
・本所、旗本町、両谷、目黒不動、青栢
・三三問堂、虚無僧、

12. 第五章：香具師の愛敬
以後香具師と乞胸の関係は江戸
の町に在り、

・「武士は食水」と高揚子、乞食と強州の山
のは芝居の世界に在り、実体は乞食の乞食
と暮らす乞食、

・乞胸の新しい身分 旅の道に在り、日本橋
小伝馬町に長崎磯石紅門の浪人の

・「乞胸教主」の経緯は浪人対策の一環として
町奉行の任組に在り、浪人が乞食と暮らす

・1639年(寛永16年)金匱園の「ほう」完成
生糸、砂糖、胡椒、酒、水銀... 輸入減

・「乞食」の家族と暮らす、乞食、乞食
乞食宿、乞食宿、乞食宿、乞食宿、
乞食宿、乞食宿、乞食宿、乞食宿、

10. 遠山金四郎の義理

・願人(乞食) 願心、乞食の宿屋、
乞胸の宿屋、乞胸の宿屋、

・乞食の乞胸の宿屋、以外、乞食の宿屋、
乞食の宿屋、乞食の宿屋、

「媚びない力」 杉良太郎

2017.11.14

・1944年 神戸市生山 少年俳優
・1965年 テレビ - 演説者、俳優
・テレビ時代劇、舞台、万葉酒 大衆的。

2014. 9. 10 初版

1. ことば

- ・今更何処と何処に受けて、活字の力に
のを見て 自ら信念の表現と成る。流石
といふ。
- ・ウチは腹の中は「流石さー」だ。
- ・酒はあつたていふ。麻雀、競輪、競馬、競艇
をやる。堅物といふ。遊ぶ時間いふ。
とあるが「流石」といふ。
- ・選挙、人々の合点、社会通敵活動、そのほか
時々、いふ本気で真剣に取組んでいく。

2. 第1章: 7-カットの命をかけた。

- ・人は親切、慈悲、情け
- ・芝居に居ての経験、三谷九郎の下積の時代
- ・時代劇の嫌いな理由、自分だけ...

3. NHK「文五捕物控」

- ・大工の三次 → 主演 (主演は決まらなかつた)
- ・作: 松本清張 脚本家: 倉本聰、杉山義典
- ・名にたる俳優は、森繁久彌、山田五十鈴、
杉村春子、尾形十三郎、毎日正名、榎本健一、
浪花千栄子...

4. 立ち回りへの判断力

- ・超過密スケジュールで忙し
「水戸黄門」「大江戸捜査団」石門取柄佐
「遠山の金さん」...

5. セリフを覚える?

- ・セリフを覚えるために時間はない。
① 脚本「ストーリー」を速く
② その日のシーンだけを1つずつ覚える
(場面の上梓を覚える)

③ 山場は1時間半の長さセリフが
あつた。この長いセリフを覚える

- 連続テレビ番組に出た18年ぶり。
朝日新聞と、二日キリキリ毎日送った。

6. テレビの世界は視聴率。この拍子で
舞台は「目便方かみ」「新作(工)か
み」「着物の皮かみ...」声の聞こえ。

7. NGは絶対出さぬ。... 超過密スケジュール
をこなすには、NGを出さぬ死守
問題だ。

- 今テレビ、音フィルム
- 当時は撮影と同時に録音。

8. 不可能を可能にする「早撮り」法

- ・九郎の経験の土台とした
・10代の終りの下積の時代に精神的
に鍛えられたにせよ又五カット。
一人を生き延ばす。

9. 人気絶頂でテレビを去った理由。

- ・1983年(55歳) テレビ出演休業宣言。
この時以降は、テレビ朝日、日本テレビ、フジテレビ
の時代劇シリーズに出演。VHSで。
・視聴率が30%~10%まで落ちた。
・1965年「文五の剣」以来18年連続
400本

10. 第二章: 「舞台役者・杉良太郎」の誕生。

- ・1969年 京都四條 南座で初舞台
- ・舞台生活の原点は1973年 明治座「清水次郎」
- ・私は主演を務めたのではなく、脚本、演出、
演出、美術、音楽、その他出演者の健康管理
金銭面... 興業におおる

11. 舞台美術へのこだわり。舞台でヒリヒリ重要なのは

- ・身を削る投資。
- ・かみかみした: 初座長千秋楽
大阪毎日新聞「新人には... 骨太で、しなやかな
細・時代劇役者としての不思議な雰囲気
を持つ。恐らくこの役者は将来大いなる期待
をかける」

12. 屈辱の名屋講演

京都南座2014月公演は確かな年々下り、
次々1972年7月名屋 御園座の座長
として14月公演

高見山如傳猪俣一人の演劇2000

13. 7月「満員御礼」に...

脚本と中江長天先生、1973年12月

芝居1年0ヶ月の脚本を仕上げたこと

明治座 第1回公演「清水次部長」

14. 舞台の4リリは細部に宿る

科也破の花、板本、にわか時実、音楽、
手紙、xのy、xのy...

15. 三つ子魂

7月10日は10月17日 2005年(4.17)新歌舞伎
座の連続5回公演の座長としてと宣言した

一公演者、ハナハタの3人の子供たち

一7月10日視察余格の2005年

17. 第三章：芸の常談は世間の非常識

24. 第五章：和では享徳から始まる

政府の特命でバトマン

和歌人小一、福祉協会の年

声と振り子「一汗落着」

熊本菊池の3日座長所 菊池恵和園
「蓮山の金丸」を演じた

25. 民間外交の徹頭意味 越日特別大使

1988年11月「日語学校」設立

法務省特別矯正監の仕事 刑務所改革

福祉の中心、姫路刑務所での、説いた

刑務所職員 20~30% 一三年以内の退任

処遇改善 官舎改善 足跡不足

将来の中心と本気で表現の取組

26. 違法ライブと許認可

近年 不才の音楽の材料を入手して

作曲家、作詞家、作曲家に全入して

音楽業界に属する

18. 本気で演じた切腹シーン

19. 岡田英次さんについて

内田良平：新歌舞伎座の公演中100公演

70年70日は非常識から生れた

20. 合気道、師範、居合の稽古

客の相手は殺者と殺す

21. 第四章：本気で二人の付き合い

突然電話の中心に二人の会話、「上野子鉄」

菊池座の弟子/大物徳合座/金沢生れ/新聞記者

一大阪新歌舞伎座の不況社長

一70年不況

22. 不良下町の文の神戸新聞に「民衆座」を

主とした

23. 政治家 田中角栄先生は「金丸」と呼ばれた

福田勉夫先生 不良下町 総務局長

新歌舞伎座の先生：福田「和合会」の中心

和合会が「和合会」の中心

27. 第六章：日本へのお返し

「その世の中に誰か一人は」

和生れれとの心：本音でその心で生きてきた

2005年「生意気心」「和合会」

誰か一人、理解してかかると

28. 「想定外」の新しい定義

東洋不変、原発事故、再稼働

解決するまで座長は又無理

29. ハナハタ「日本人暮地」

皇国の地で、日本人の生活の中心に

1988年11月には100公演の中心

「和合会」の中心

30. 先見性で日本企業 ハナハタは資源豊富

31. 70年代の悪影響

25年前のハナハタ 謙虚な伊藤の中心

その中心、先達の中心

32. 合気道、Jiu Jitsuの中心

2017.11.26

「韓国は裏切る」

2016.04.20 初版

室谷克実 : 1949年 東京都生
評論家・慶応大法学
時事通信社、ソウル特派員

- 1. はじめに
 - ・「おかしい国」笑って泣く
 - ・奇妙な行動を可
 - お隣の韓国、日本人は冒険的でない。
- 2. 1979年全斗煥大統領「民主義党」
 - ・ソウルの「社会正義」の具現
 - ・政権の終止 不正蓄積の明瞭さ
 - 天文学的数々の不正蓄積
- 3. 「正義実現司教団」神父の集団
 - 北朝鮮に於ける延中島砲撃を擁護し、
 - 濟州島の韓基地建設現場にて
 - …北朝鮮の意向に従う…「従北勢力」
- 4. 朴槿恵大統領、政権
- 5. 韓国は「民主義国家」と標榜してはいるが、実は依然として法治主義の確立していない

- 6. 元大統領の思い出
 - ・嫌がらせの告発や頻発している
 - (ケガリムに元恋人を「強姦事件」で訴える)
 - ・スキャンダルやカートの自衛隊に送る
- 7. 序章：トクモに落ちた対日外交
 - ・一気にお直り出した外交のツケ
 - 2016年の年明：朴大統領
 - ・中国と北朝鮮の暴走を抑えこむ努力の功
 - 米国の要請を受け入れざるを得ない
 - ・朝鮮日報(2016.2.18)
- 8. 「病的落日」は治病しない
 - ・韓国の中国への専断主義対応は歴史に育たない
 - 山口DNAの「反日」
 - それに対し、韓国の「反日」は戦後教育に於ける
 - 日本支配と実態の体悟は世代の反日復讐

- 9. 2013年5月 ソウルの公園で「日本の統治時代」は良かった(95歳老人)の37歳男に殴り殺された。
- ・戦後韓国の教師は「反日」で知られる
- ・教壇に立つ目的は、反日教師に在る。

- 10. 一日の労役は五徳の二
- 11. 韓国は三権分立を「建前前」にしてはいる。
 - 産経新聞のソウル支局長執筆記事の「名誉毀損裁判では、外資者の法務省に對して…」

- 9. 第1章：法治主義の支那の「正義」
 - ・金正恩は兵隊進出を、
 - ・法適用の差の中「利益を享受する」韓国
 - 法曹界の日常性、大統領訓辞の「変化」
 - ・戦肉-義のせり込み放題
 - 暴力行為を幼少隊肉教師 金斗淵合巻 (11-27p.11-20)
 - 戦肉のせり込みで反日/司直の腐敗
 - 双方の尖鋭を知らず代表例。
 - …ソウル市江南区のルンサロで客と従業員の間で、客：金斗淵の次男
 - 次の日、暴力行為の後、金斗淵…
 - 警察と無視、対立…

- 12. 「不可逆的合意とは言いたくない…」
- 法律・約束ではどうも、それとはおどろく…と言った進んでいく韓国。
- ⇒ 法律・約束は守らなければならない意識の希薄
- 10. 第2章：「正しい歴史認識」という大徳書
 - ・学習能力のない大統領府
 - ・朴大統領の大好きな「正しい歴史認識」
 - 「日本は正しい歴史認識に基づいて」
 - ・ほとんどの韓国人の妄想史観に因らざる
 - ・つくられた国民的情緒に便乗。
 - ・韓国を覆い尽くす「創史」
 - ・評論家石平氏「中国は反日史宣位と知らず」

指等部は本史と史を知らず

国定教科書の対外は「正しい歴史教科書」

14. 第三章: 終りなす日韓「歴史戦争」

・2015年末の日韓慰安婦合意。合意の経緯は日本と韓国の政府であり、民間に対しては何の拘束力はない

・国際社会で日本を貶めることに成功したため、金斗煥大統領は「克己」を2017年9月「日本を追い越す」目標と位置づけ、盧泰愚政権(1988~1993年)を引き継いだ

次、金泳三政権は人気となり、反日に走った。盧武鉉政権

15. VANK 朴起台団長

・「不承不承」シロモノ
・正しい韓食の知識普及運動の一

16. 歴史修正主義

17. 第4章: 反日扇動者たち

・盧武鉉、李明博両政権の暴走
・韓国政府「協定は守るべし」と指摘して過去

22. 終章: 「好韓・嫌韓」666ヶ月分世論調査

・誰か「昭和35年」を覚えているか。
・昭和35年 1960年 60年安保の年
・日本の世論

好韓	74.1%
嫌韓	25.9%
韓国	46.6%
中国	34.9%

○戦後日本教育
・戦争反対
・韓国、朝鮮人を差別しては

23. 私は30代を過ぎたらソウル赴任の機会

代議士2人から「彼らに絶対心を許してはならず、取返しの策を曲げずにはいかねばならない」
「やがて政府は若者にカネをばらまき、充分気をつけて」

24. ハトム参戦と嫌韓派の増加(65年1月)

18. 朝野新聞 / 吉田清治証言(94)

19. 李明博の竹島上陸「北と夏の乱行」
呆れ果てた「捏造加嘘」の奇

20. 第5章: 女王様と王宮の人々 - 朴槿恵政権の迷走

・「ムジニシヨウの女王陛下」
・セウナム号沈没事件「空白の7時間」
・「世界日報」は統一協会系の本
・慰安婦問題の力と背景の積暴「ナニ様争中」
・大統領令発布の一年一度だけ

21. 日韓関係に詳しいケチ・キム・ト氏
トニ、マニ / 氏

日韓基本条約と経済協力協定
日韓併合期の精算は正しく上記の通りで、民間の責任も...

・朴大統領の「恨み1年」
・朝野羊角は「協定」「協定」「約束」
と、根柢念は希薄

25. 1972年10月に嫌韓派 9.4%に減少
1973年金大中拉致事件 8月8日
1973年11月嫌韓 20.5%

・1974年在日韓国人青年 朴大統領夫人射殺

26. 朴正熙銃殺事件と女子嫌韓は動かし
1979年10月、釜山、馬山で暴動
10月26日 例直 KCIA部長に射
大統領銃殺事件

27. W杯の好韓・嫌韓と上廻り(如12.0 錯11.1)
金泳三反日、「日本ハムとレと」2011年
金大中 日本親善大使の誘致

28. 朴正熙の「生」の韓国、韓流文化、韓流
及、K-POPの勃発

29. 666ヶ月の中好韓の上廻りは7ヶ月
反日 = 愛日 = 正義

30. おおりに
「良韓」「善韓」を誰か朝野羊角程年の
ほら

2017. 11. 26.

「こんな面白い 東海道新幹線の車窓は」

2016. 12. 29.

栗原景

・1971年 京都生
・韓国にて2回 フォトライター
・鉄道関連書籍 編集

- 1. はじめに... ビジネスマンに大勢利用する日本の大動脈 東海道新幹線は日本をどう屈指の「面白い」車窓。
・10年近くおいて観望す。
- 2. 東京駅丸の内駅舎 高層ビルに囲まれた大正ロマン 中央停車場にて1914年(T.2)開業 辰野金吾設計の赤レンガ... 1945年火災失
- 3. 有楽町
・既存の建物と高架の交障する部分だけ切取
・60年にわたる有楽町を具する読売会館
- 4. 東京タワー
・ビルと谷間からタワーと見える(3分を超えては)
・東京スカイツリーに遠望し見ゆる。(FM)放送 放送、大気汚染視測) パンツァー
- 5. 東海道貨物線 浜松町と通過する

- 6. 1986年汐止駅は廃止
- 7. 田町の車輛基地... 国鉄最大級の車輛基地であった... 新都心に生み変る
- 8. レインボーブリッジ 首都高速 羽咋の
- 9. 東横線(旧国鉄)馬込駅迄
- 10. 武蔵小杉の大カーブ... 早く早く交差する急カーブ 入りこぼつに向う合流のカーブ
- 11. 727 扇板 (一般の消費者から入手不可) 扇板「704704」 Amazon
- 12. 小田原城 白糸川橋梁
- 13. 「浜松」で駅弁を置場駅は

- ・駅弁を置場駅 小田原、三島、新富士、静岡、掛川、浜松 豊橋、岐阜羽島、米原
- ・あつた文や古蹟
- ・千本松原(三島駅)
- ・古原の富士山 静岡県富士市江尻付近
- ・三島駅付近/新富士駅/富士川橋梁/遠州湖
- ・富士バス販売、日本製紙富士工場
- 14. 東海道新幹線を渡る川
多摩川→相模川→酒匂川→安倍川→大井川
→天竜川→豊川→矢作川→不曾川→長良川
→揖斐川→大上川→愛知川→野洲川
→瀬田川→桂川
- 15. 清水澄 カントリーグリーン
- 16. 幸せの左富士 「左富士」は安倍川の1ヶ所のみ
- 17. 日本坂トンネル：駅弁の便所(70%) 新幹線開業の50年余り
- 18. 牧の原台地 日本一の茶畑と静岡空路

- 19. 山内-豊居城 掛川城 高知城と参考にしては
・掛川市役所 7,000に巨大な市議会議堂
・掛川~浜松間は「橋の川」多数の企業群
- 20. 浜松駅のS字カーブ 難航の建設
・浜松駅は通るに予定はあった
・JR東海浜松工場：新幹線の健康診断所
・かまの浜名湖名物は 再生可能エネルギーの拠点に
水面に小さな水車のある池 → Xカーブ
・浜名湖のど真中を通る予定はなかった
・ススキ湖西工場のシボレ 2基の巨大な「反車」
- 21. 愛知県民の「電車好き」 ラグナチニス 全果13台1位
・豊橋駅のホームは地上と同一高さにある (全17駅にこの駅だけ)
・三河の「電車」(≒4日20km 15 蒲郡まで)
・子守弘法大師

22. 岡崎平野と寛く 16km のストリート
東海道本線 幸田駅附近 - 三河安城 東武東武線
・南方登物線 旧鉄道の物流の中心 S. 40年代
物流の大動脈と対して 1937
1979年 (S. 54) 南方登物線 建設中止

23. ナゴヤ球場
・1948年 (S. 23) 中日スタジアム
1997年 (H. 9) 名古屋ドーム完成可なり

24. 名古屋城 実は見ると 30秒間
・名古屋城は織田信長と豊臣秀吉の城と其の
間から 1200m 築 walls 徳川家康に

25. 利根川 W 名古屋工場 (東京から 350km)
・滑洲城: 眺望抜群の 天守風雨塔台
織田信長の本城に
豊臣秀吉と築田勝永に 後継の城に

26. 岡崎原と越えのルート 苦勞
二車三車に 濃尾平野のルート
・岐阜羽島駅前 巨大看板
・ " は政治駅? (大野伴暁)

27. Y-7-7-9 三洋電機 の悲哀

28. 沿線に見る工場等

29. 金生山 国会議事堂の大理石の産出

30. 南宮大社 突如現れた巨大な鳥居

31. 伊吹山 積雪 11.82m (1927年) 世界記録

32. 米原のトコ, 鉄道総研風洞技術センター
・町は町としての (米原の町)

・フジの工場研究塔 (六本木に
柏田スカイビル)

33. 佐和城跡と考根城
(石田三成の居城)

・鈴鹿山脈

・愛知中学, 愛知高校 (滋賀県) 工と読

・三上山 432 近江高工

・南小川湖駅 (2012年開業予定 2007年
中止予定)

34. 日清食品 滋賀工場 巨大工場 W

35. 新幹線に見る 世界遺産 (東武電鉄)
京都鉄道博物館 梅小路公園

36. 改修電線 並走2向 (1963. 4月~12月)
870160
大山駅~上牧間 4km 緊急送水

「蔡英文 新時代の台湾へ」 蔡英文

2016.05.15 初版

2017.11.26

・1956年 台北金山
・台湾原住民の血を引く
・国立台湾大学法卒
・2012年 民进党主席
・台湾初女性総統

前原志保 監訳

阿部由理香 訳

藤原翔音

津村あおい

4. 本書中国語版の出版地は台湾 選挙戦最中
日本語版 " 3時 総統と語っている

アフリカで描かれた「アジアの新しい価値」

5. 台湾と日本は地理的に近しいが史的には隔ちが深く共にアジアの重要な民主主義国家

6. 序章：私達は皆「英米」である。

・序章には「小英基金」と共にインターネットで「想想論壇」(Thinking Taiwan Forum)を立ち上げた。

7. 台湾は改革を必要としているが、改革が速く進むのをリーダの怠慢で遅くする。

1. 日本語版序文 ... 日本人皆へ

私は台湾のことをよく知りたかと思っ
ている皆へ、本書を通じて善い台湾、逆境
の中でとどけられない粘り強い台湾について
お伝えしたいと思っております。

「政治家の人々を信じてこそ、人々の政治を
信頼して頂ける」

2. 台湾を変えたいと思う人々へ、私は「英米」
と名付けた。「英米」の名を以て、人々の改革の
列に迎え入れ、一緒に台湾を徹底的に
変えていけようと思っております。

3. 19世紀の日本では、明治維新の志士たち
が国家を根本的に改造しようとした。その
日本の近代化を推進し、新しい日本を作り出した。

- 8. 改革の台湾
- ・健全に発展する台湾
- ・力強い台湾
- ・活力と柔軟性を以て台湾
- ・理想と希望に反される台湾

9. 第1章：思考する小英

- ・2012年 総統選挙の敗北は一人の責任
- ・世論調査の責任者 陳俊麟 主任に
「どうして国民党と80万票の差があったのか
科学的な分析を検証してほしい」

10. 党主席を辞任する。

- ・2012年 1月16日 民进党臨時中央常務
委員会「2012年」の「あつかい」
首の温かい気持ちのついでに来る。
- ・1ヶ月の間、台湾の南から北へ、そして本島の
離島へ足を運ぶ。
- ・2012~2016年の4年間は次の準備期間
であった。

11. 在野の「答へ」を探す

12. 自らの価値を信じて。

- ・「民間に戻る」2012年 2月29日、民进党
主席を陳菊(左)と林(右)氏 高雄市長に引継ぎ
- ・台湾の人々の情熱を疎朴に、昔の苦しみと苦闘
に生命力を保つ努力をする。

13. 民間からの力を強く育てる

- ・台湾は民間からの力は無限に伸びる
- ・極地葉の如く、その地面を踏み踏むと
根が伸びる。その根が伸びる。
- ・大平の根の二部が伸びる。

台湾南部に向って走る台湾高速鉄道(台湾
新幹線)の中、「社会の分野から来た
下で改革を行う社会の力を凝集し組織する
基金会

- 14. 青島と描かれた、基金会の基礎となる人材
・政策に精通し、
- ・社会事情の詳し
- ・異なったバックグラウンドを有する
- ・話のつかない
・その場の
・本気で台湾
・海を越えて解決

富那アツシウ・ホウテイノグス 代表取締役
社長婦人 陳露玲 氏 (42才) 約 10 万人
の母親として呼ばれた...

28. 台湾史上空前の公民運動... 25万人の自衛隊
台湾全土を揺るがせた。運動(自衛隊) 2013.7月 義務兵役中の洪仲丘氏
軍内へ行進禁止、懲罰に於て死亡事件。
馬英九政権を叩きつけた。
以外に多くの問題が山積
年金問題, 12年義務教育問題, 中台関係
格差問題, 財政危機、経済発展

29. 新時代の二にかつむい動いた。
台湾の民主主義は打た若う、変動の連続車
2014年の元旦 未だ Facebook に
「反省の再出発を期す 新年の 2014年」
社会は政治家と野党に、対し、政権与党を
監督してくれろとを期待して出る。
とつり学生運動、ぬい水橋造
世代の衝突

市民社会の台湾を變える。
政治にはシロウトの信念を以て
和の中間試験「九合一」統一地方選挙
地方から台湾をとり戻す。
それ以外、マニラは和の側に傾いて
姿勢を正して来ると脅す。

34. 第五章：経済と小英
成長の成し遂げや、奇跡の経済成長
生産拠点を海外へ、そのシフトと変貌
中小企業、跡継ぎ、未来の経済の
夜明けをみる。

若者は「ほい」と、そのセーフティーネットを
高い失業率に依る金、その高い家賃、これは
若者の多くは「痛み」を、その近い
将来は年金や保険の破綻という問題、起
高齡化社会の直面している。今
何世代間の不公平は深刻

35. 市民社会は、やはり台湾を變える
市場開放の保護、農業の第1歩

30. 馬英九政権の二の数年、中台関係

・独断専行して偏向した中台政策
人々の期待とは大きくかけ離れた
・経済では台湾の経済の停滞
・学生運動などには、たつり改革の力

32. 第四章：政治と小英
台湾は何か「生き残り、意志の力がある」
と心に辛う思っている。流石な勇敢
に立ち向う、これこそ台湾の力
台湾の美しさと哀しさ
政治の真実を覆う隠す。
政府への不満から生じた人々の自力救済力

33. 市民の力に学ぶ
2014年5月28日 再度 3度目 民進党主席
今日の任期中に取組むべきこと
① 民進党と市民団体との関係
② 2014年末「九合一」統一地方選挙
③ 立法委員選挙と総統選挙
党主席の最大の挑戦

付加価値を高める
農業のシフトが工場のシフトに似る。
産業の価値を高める。
「イノベーション」と原動力には、経済発展の新しい
企業起業は台湾の台湾、ICT産業
政府の取り組みは「17」に似る
3つの重点産業
① 台湾のICTを基盤にIoT
② 2014年2月のシフト
③ 新型工業化産業

36. 第六章：外交と小英
台湾人は永遠に自由民主的方式を堅持し、
取りかか、大御所の教を語り、
台湾の全世界への発信

37. 第七章：今、二の希望
夢は彼方にあるのではなく、希望はここにある
誰もが参加できる「台湾」の時代
嘉義市民生中学校

38. 野環映画「Kano, 1991 海を渡る仲間」
李安の野環映画

2017.12.10

「日本人だけが知らない砂漠のグローバル大国 UAE」

2017.02.20 初版

1. はじめに UAE アラブ首長国連邦
United Arab Emirates
・ 1971年 湾南岸・石油を産出 小国アラブ
・ 2012~2015年 UAEで日本の時命全権大使
・ 2012年 中東の産油国に石油を産出
・ UAEを構成する7つのアラブ首長国
 商工部長は口ブ人女性、外国人を開放
・ 世界中の企業やUAEに注目している

2. 第一章：砂漠の知恵と石油のUAE
 ○ 「世界一」の目録... 現代の7つのアラブ
 ・ 世界一 高いビル トワイのブルジョアビル
 ・ 世界一 大きなビル 160階 828m

3. 日本は最大の原油買手 40%
 日本の7つの石油、7つの社、湾南岸石油商社

4. 清潔な治安の良い街角
 輸送、情報、人材の入り
 ・ 1980年代半ばはバーレーン主権のガルフ航空

8. 第2次世界大戦後 中東
 最初は中東のハリウッドのハリウッド
 ・ ヤマト カロルとバーレーン 金銭都市
 ・ 今ではトワイ...
 ・ 石油と石油の移り住り

9. 世界一面白い見の良い国
 ・ マホムと教育と医療と
 ・ 結婚とこの国の住居資金とアラブ

10. アラブ首長国連邦を構成する7つの首長国
 ・ 連邦設立準備段階にはバーレーンとドバイ
 ・ UAE参加を呼ぶのは
 ① アブダビ首長国 ② アジマク首長国
 ③ ドバイ ④ ウンヌクワク首長国
 ⑤ シヤウハ ⑥ アジマン
 ⑦ ラスアルハイマ
 ・ 各々首長国

加茂佳彦・現 UAE 時命全権大使
・ 1952年生 東京都立大学卒、外務省
 K2-2-2 総領事、在オマーン総領事
・ 2015年 UAE 独立記念章受賞...

4. UAEの石油生産量は世界7位
 ・ 埋蔵量は8位
 今後20年間は石油商業生産可能
5. 世界からゆき金産出大国
 ・ 石油輸出入を元手にして超富裕層の投資国
 ・ 最大の政府系投資ファンド ADIA
 ・ UAEのアブダビ首長国は連邦政府系ファンド
 ・ ADIA IPIC IPIC
 ・ ADIC ADIC
6. 所得税は0% 永住者殺到
 ・ 居住者90%は外国人労働者
 ・ 本国以上に好条件の仕事への就業
 ・ アブダビ(石油) ドバイ(貿易) 2つの中心地
 ・ 経済圏と観光
 ・ 親伊口屋もブライ

・ ドバイ首長の「副大統領」
 ・ アブダビ首長のUAE大統領

11. アブダビの優位性
12. ドバイは行政アブダビより有名
 ・ 石油の富と石油の独占するアブダビ
 ・ ドバイ アブダビ湾(ペルシ湾)の交易の中心
 航空、港湾と整備
13. 王族はドバイの王族が最強は
 アブダビのナヒヤン家
14. ドバイには外人、心をつとめる、心をつとめる
 インド亜大陸出身者の圧倒的多数
 居住者1割はアラブ人 UAE人、2015年25%
15. 第二章：伝統と超近代の融合するUAE
 ・ UAEの首都アブダビはUAE人は少数派
 ・ UAE人は政治家は新移民の口常警察、
 ・ 旅行者の2割はUAE人は「砂漠の貴族」に見え
 入口
16. 何十年も砂漠の民は
 UAEのアブダビのアブダビの中核をアブダビの遊牧民
 (ノドワシ)はアブダビ半島に何十年も暮らす
 伝統文化です

17. UAE 人 気 復

- 实际的, 利に敏い, 柔軟
- 権威主義的, 序善に弱い
- 規則对人同関係の大切
- 誇り高い, 愛国心が高い ...

18. トップダウンとボトムアップの
人権的 偏見の

19. 最高級品は日本製 靴やサングラス

20. 大学生の7割が女性

21. ホンダやトヨタの当り前の超近代社会
故障知らずで日本車の人気が

23. 第三章: UAE の 国 自 立 の 必 ず した 体 験
- 奴隷と UAE

24. ラマダンと 断食明けの豪華な祝宴
夜と昼の入れ替り
- サウジのイスラム学者の肉眼での新月の確認
を待た宣言する
- 日中 (日の出 ~ 日の入りの間) 食事を断つ

30. IS の 本 質 の 敵 対 ?

- アラビア半島の 7 国, アラビア指導者層
(サウジア) の 経済的援助に 米国の 援助 等
イスラム世界への 外への 取組を 結果として
IS の 敵対は スニ派 イスラム内での 抗争, 既
存の 権威・権力 に対する 身内の 反逆.

31. UAE は 北 西 の 国民 の イスラム教 スニ派.

32. サウジの 仇敵 は スニ派 共和国 同様に

33. スニ派 と シア派 の 抗争.

- 中東の 抗争, 対立は 宗教上の 対立 (スニ派/シア派)
と 世俗的, 政治的, 経済的, 民族間の 対立が
歴史的 対立, に 絡み 合っている. 民族間の 対立が

34. サウジの 対立 と 口先 断絶 も DNA の せい

35. 第六章: UAE の 繁栄 は 盤石 か ?

- 石油上の 不安定に 伴って 危険な 危機:
- 混迷を 脱し, 複雑な 背景を 併せて 中東で

経済活動, 仕事と生活の 影響 等

断食明けの 豪華な 祝宴

25. マニラ は VIP の 社交場

- UAE 専任専用 マニラ / 一般 UAE 専用 マニラ / 公式

26. 預言者 ムハンマド の 誕

- 1400 年 前 の 西 暦 の 理 代 の 残 留 地 代 理
- 聖遺物
- スラウハの キャプテン - に 仏陀の 遺物 残留地
- イマア トリ に キラタの 遺物 散布

27. 週末は 砂漠 の 別荘で

28. 第四章: 海軍 威 威 の 支配 した 北 西 の 歴史

- 湾岸 君主 国の 脆弱性 ... - 握り 人 同 同
石油の 富を 独占 する こと が 不 公平 不 平等
非効率, 腐敗 などの 結果 値

29. IS (イスラミック ステート)

- IS の 現代の 国際社会 への 対 立 した 衝撃
は 多分 十数年 前 の アラビア, 米国の 同時 発生
を 上 廻 した の せい

加えて 湾岸 諸 国 の 中 で 最も 安定 した UAE 4

- 外敵の 脅威 は 低い ため, 米, 中, 露
- UAE の 人口 は 100 万人 未満, トリニ
- アラビア 半島の 聖地 - 麦加 Mecca

36. 内部 崩壊 と 北 西 の 対 立

- 石油 価格 下落 に 伴って 経済 不振
- 国防 経費 の 削減 (社会 不安 定 の 原因)
- 徴兵 制 と 付加 価値 税 導入

37. 第七章: 実 は 深 ~ 日本 の 因 縁

- 石油 価格 の 暴落 と 米 国の 援助
- UAE 進出 して 直 前に 日本 人
- 石油 の 資源 外交 の 真 骨 髄, 日 米, 中 露
- トリニ 半島 の 聖地, サウジ, 北 西 諸 国

38. グローバル 社会 UAE で 行 動

- UAE の 活気 と グローバル 化 の 言 及 した こと
- トリニ, アラビア 半島 の 行 動 した こと
- 伝統 文化 の 継 承
- 外国人 の 参 入 国 際 化
- トリニ の グローバル 化

39. 日本人 の 参 入

UAE 観光 の 聖地 砂 漠

2017.12.10

「福沢諭吉『学問のすすめ』」

橋本 治 1948年 東京生 小説 評論 古典の訳、エッセイ、芝居演出

2016.6.10 初版

- 1. はじめに 平城の此の、出版社の社長から「学問のすすめ」を書いた理由。その20年経 雑誌の新連載の都合で二人から 福沢諭吉の「学問のすすめ」を採録した。初版 読者のために書かれた。
- 2. 福沢諭吉の「学問のすすめ」を書き始めた時期 西の荒廃の時期の天竺洋戦争に敗北の憂鬱に満ちた... 予、耳より早く言、てしなして「学問のすすめ」の中 福沢諭吉は「自合を破るは是れ政治の何れ合之」と言て居る。
- 3. 第1回 明治五年の頃 江戸「江ノ気合」の明治の出版は「学問のすすめ」 書き始めたのは明治4年12月 初編の出版は5年2月

- 1. 一編の文庫本 10ページくらい 丁藍 (42225)
- 2. 「この丁藍を結わねては...」と云うお触しから 明治4年2月.
- 3. 大陽「を便ははしむるは...」 明治5年12月.
- 4. 出版に際して有名は「矢」を「野」にか.
- 5. 除夜の鐘を又かはあそびの如く 神社にけしき
- 6. キリ外教の「神」と日本「神」のちがひ.
- 7. 江戸時代の禁止とキリ外教は明治の頃 信仰の自由の訪れは明治 日本神祇は「人間を創る」は是れを創る 文藝者 祖先の神を創る...
- 8. 「自由と平等」の初耳。福沢諭吉は
- 9. と云く「学問のすすめは...」

- 10. 「学問のすすめ」は福沢諭吉の創設の廣徳英塾の印刷所印刷された。 初版の「廣徳」の印刷は明治元年 初版の印刷。
- 11. 日本初の学校としての「大学」として 東京大学は 徳川幕府の作、藩閥制所、洋書制所から
- 12. 福沢諭吉の「身分重くは重き者」の「大の商を 江戸町人」の成り立ちの「学問のすすめ」は学問のすすめ
- 13. 学問のすすめのこのういこのことあるは、
- 14. 第2回 学問とは何ぞや 江戸時代から「学問」とは... 読者、和歌を好む、解し難き古文を読み、和歌を好む、詩を作らば、このういこのことあるは、

- 1. 「学問のすすめ」は漢字の... 2
- 2. カタカナは漢字の... 漢文を讀むには 日本人の読み: 補助的の文字.
- 3. 明治のこの時代は「外口の... 漢字+カタカナ」の時代.
- 4. 明治時代製の民法や刑法は戦後と対比
- 5. 明治5年小説「サのサのサのサのサの」
- 6. カタカナから... 変に... 第二次世界大戦後.
- 7. 福沢諭吉の「学問」は「実学」... 高級の学問は日常生活の知恵
- 8. 何と知らない「西洋」と学問は大変に... 表者文字、表意文字.
- 9. 漢字、カタカナ...

15. 是れは「漢文」である。 16. 福沢諭吉の修業: 身の行を修め人の交り、この世を渡るに必要の道理

19. 水戸は自分の頭で考へた。その学内は

20. 第三回：虚学と実学

・諭吉は「商売のすゝめ」を書いたけれど

・実学というのは福沢諭吉が丁史の上で登場してから以前からあった。

・孔子、儒教 450年以上前

・朱子「朱子学」孔子が死んで1600年経たず、朱子は以前に存在していた多くの儒教の解釈学を「虚学」（机上の空論で実際の思考には役立たない）と言った

21. 元々、仏教よりも実学的だった儒学と、その明確に実用方面に近づいた朱子、徳川幕府公認の学内は朱子学。

22. 「虚」と「実」の違いは「役に立たないか」で分けられる。

・その「実学」には「虚学」よりも

・鎖国の江戸時代唯一の貿易を許して

27. 「分限」 各人の立場の限界

・自由と分限とは違ふといふ。西洋に言われるように、分限は第二次世界大戦後

28. 江戸時代での「自由」は「政治」と関係ないところにあった。

29. 「自由」+「独立」で「自由独立」という語が

- 日本人は政治に参加できなかった。福沢諭吉は政治の「他者依存を考へ直せ」政治に参加し、下は政治意識の政治に目を向けた。

30. 福沢諭吉が「近代日本最大啓蒙思想家」

であった。啓蒙思想を広めた人ではない。

31. 啓蒙思想は18世紀ヨーロッパで盛り上った思想。伏尔泰 - フォン・トゥー

「啓蒙」とは「人間が自分で招いた成熟状態に脱却した」

トウ人哲学者 カント。

11: 西洋の国から入った → 「蘭学」

・松平定信 幕政の改革「朱子学以外学が好む」

・福沢諭吉は、かたの身分制度を肯定した上で「身分の上下に剛柔なく」と言っているのだから、分るからいい。

23. 「独立しろ」とはどゆことか!

・農工商には営む「家業」がある、結果として実質を失った武士にはそれがない。どうするか。福沢諭吉は「独立しろ」

24. 当時の世界に存在して居たのは「隙がある」としてと担おうとする烈強」と植民地とみだりな後進国はかたがた

25. 第四回 福沢諭吉が「言」
全7編の「フログ」本で重要なこと

26 第五回：自由にならう何をす。

・福沢諭吉は「我儘放蕩に陥る人多し」と戒め、自由と我儘との界は他人の妨げ

32. 第七回 敵の強さを現す。

・初回は諭吉と明か将来を述べている。
・新政府と人民の関係が不十分で、
・その諭吉は4編、5編でキレた。誰に理論から離れてゆく現実、諭吉は固執

33. 第八回：世の中がバカに計らう。

・新しい時代の生き方、
・大事は話と「ナリ」と「民衆」相手に語り方を
・明治政府のバカに計らう「バカに計らう」
・結論「連中も、学内に志し、自分の不徳を清く」

34. 第九回：私にやらせよ。君にやらせよ

・「学問のすゝめ」は1910年本
・「幕政」から「民政」に移行した国民の政治
・国民の政治参加、議会開設の必要性
・「この社会を君らは治めたいか」

35. 最終回

・後には2000に読んだ。第1回
・古典で読んだと意識して読んだ
・その全編「近代」に読んだ

28. 最初の1年間、学生から心を開くまで
 和らぎの大切さ、苛立ちを露に吐き出す
 対応には「何はする... 自分で言い聞かせよう」

29. 吉屋社長の教之と実践
 ・ 当時の学生は誤りなくでこれではなかった。
 ・ 10年、麻雀、飲み会... 吉屋の生活
 自分が中京大時代と同じだった。
 ・ 中京時代、坂口監督は、姿勢、態度が厳しかった
 あの努力がこれに陸上部を引退させた。
 ・ 今自分はあの時の坂口と似て、あの立場に
 おかれている。今もあのあの時の坂口が
 心の中にある。
 ・ 監督1年目箱根予選会で16位
 “2年目 自分3つの目的と決り示す”

30. 寮生活3ヶ条を玄関ロビーに掲げ出した
 ① 感動を人から与うのではなく、感動を与う
 ことのできる人間になる
 ② 王様の心は今日も明日も、明日は誰か、明日
 やらざるを得ない
 ③ 人間の能力に大きな差はない、
 熱意の差がある

34. 人間窮乏に基本に立ち返ることは... 何故
 人生の危機と経験は未だつからぬと再建
 ・ usus 齋水の陣で4年目を迎えた。
 ・ 当時のOB会長 中西英一氏「あつたこと」
 ・ 4年目の主将 檀山雄一郎
 2人部員(15人)、寮を皆で掃除した...
 ・ 予選会で9位になった(次点)

35. 箱根デビエー。次点と好成績に監督は
 園集学生連合チームの監督を指示する。
 昔の選手も先、箱根デビエーと好成績
 ・ このチームの目標と話し合っただけでいい
 ・ “ 名前は自分で決まらう”
 ・ “ 結果は4位の成績、夕飯は誰か最高”

36. 2008年正式に入学職員として契約。これ
 5年間の箱根予選会に即座
 13位で予選通過はこれ6年差で
 03年頃の箱根出場だった
 ・ この出場は次のチームからで、この初めに選手
 全員で2ヶ月前まで練習した

・ 水泳部は入部7年の中団記録保持者の
 吉屋流でいる。

・ 消灯時間の電気消灯を長年続けた
 ・ 目標管理シート (個人個人)
 31. スカウト失敗、寮部の危機
 ・ 中京時代、このチームは
 坂口監督の教科書として採用された
 「リテラシーの72222・バイブル」
 (陸上部の20世紀最高の名指導者)

32. 伝説の主将 檀山雄一郎
 ・ このチームの一部のメンバーは足を引退させた。
 ・ このチームのチームワークは...
 ・ 「陸上部は寮部にはあるべきではない、
 2年3年間は水泳部に入部して結果を出す」
 ・ 体重は15kg減った

33. 素質より人間性大切
 文学「このチームの監督は2ヶ月前」
 「これ9年目のチームに自分の方が得意な選手

37. 結果は22位だが、これは全員が
 良かった。
 ・ 2年連続の出場は2010年は8位に4年
 振りには「不運、10月15日4月の1年引率
 としたため出場できなかった(長崎北陽台高から)
 100%若

38. 最強への徹底
 ・ 実績を築き箱根の常連校になる
 ・ 自分を表現するが上り下り目標設定が厳格
 ・ 2015年に初優勝時自分の体重は81kg.

「源氏物語を楽しむ本」

2008.07.28 初版

2017.12.24

- 1. 1000年と前 紫式部による天文大河小説「源氏物語」、光源氏の女性たち。
- 2. 平安貴族の生活の目に写る。
- 3. 一般に3部に合符の源氏物語。
- 4. 源氏物語は拡大して深遠な人間性、色恋の中心は終極的「源氏物語」の本当の魅力

・主婦と生活者 1951年 埼玉生
 ・監修者：渋谷栄一 高尾橋大学経営学部
 ・口述者 教授
 ・専門：日本文学、中世文学

・親子4代にわたる天文大河小説
 ・林知識3：平安貴族の恋愛と専制：人間の心
 ・光源氏の70年代の10代元朝
 ・第一部21話 33話の女性と逢瀬、恋
 ・第二部21話 21話の紫雲の崩壊
 ・林知識4：現存の「源氏物語」は紫式部の書写の21話のみ
 ・紫式部の書写：紫雲の崩壊と父子の心

5. 超初心者講座：5合でわかる源氏物語
 林知識1 「源氏物語」は平安中期に紫式部が書いた。紫式部による女性
 ・夫の先主の女に紫式部、本名21話のみ
 ・宮中21話「藤式部」と呼ばれる
 江戸橋原海時
 林知識2 54回巻の構成と社会

林知識5：事実の反映と人間の心
 6. 第1巻：源氏物語の流石
 (紫部) 光源氏の青春期 第1帖「桐壺」のみ
 21巻「藤原」

- ・光源氏 ... 源氏物語の主人公
 母：桐壺更衣 父：桐壺帝(隆)
- ・藤壺 ... 桐壺更衣の妹 桐壺帝に入内
 源氏の5女、源氏の死後懐妊
- ・葵の上 ... 元服した源氏の正妻
- ・六条御息所 ...
- ・明石の君 ... 源氏と明石の女の間隙に生れた
- ・紫の上 ... 源氏10女の時見とれた子、源氏理想の女性
- ・男性 { 夕霧
 頭中將

- 9. 第一巻 第二巻は光源氏
 第三巻は無名高貴の貴族男性中心の物語
 光源氏の父。4代にわたる天文大河小説
- 10. 光源氏の時代 平安時代の紹介
 ・女性3位 帝の母、(中宮、女御、嬪)
 女官(女舎) (尚侍、典侍、掌侍、女官)
 各王 (侍、侍、侍)
- ・男性 正一位、従一位、正二位、従二位
 ... 22 段階

7. 70年代：人生のスタート
 ・天の与り「女三」の才能の周旋
 ・葵の上の兄 頭中將の源氏への流石
 = 口親しい間柄の真実が好色家
 ・之に当代の好色家 左馬頭と藤式部丞の加わり。女は盛り上る。

11. 源氏物語各帖
 ・第一帖 桐壺：帝の寵愛を一身に受けた光源氏の母、桐壺更衣
 ・第二帖 帚木 (12話) 若人の女性談義
 ・第三帖 空蝉 (17話) 源氏の夜這い
 ・第四帖 夕顔 紙一室で逃れた空蝉
 ・第五帖 若紫 妹の妻に望み：可憐な少女若紫
 ・第六帖 末摘花 光明の歌と目上

8. 54巻で構成された天文大河小説
 第一部 (33帖) 第二部 (7帖 34~41)
 第三部 (14帖)

12. 源氏物語の流石
 (紫部) 光源氏の青春期 第1帖「桐壺」のみ
 21巻「藤原」

・「のさき」「垣内見」源氏物語では男性か
女性か印と物かけのうさく様子がよく現
れかたで、男か女か合の機会が少ない
当時の貴族社会ではよくある行為。

12. 都を追われた源氏

- ・龍月夜と密会が露見して官位を剥奪され
流罪を恐るる御唐へ退去。(才12, 13中巻)
- ・明石に入道は娘の(明石の君)と源氏に流
罪を免れたいと御唐を訪ねる。その後結婚。

13. 平安貴族の住人は寝殿造りと呼ばれる。 此地(土堀)に園地:

・平安時代の品格ある装束 衣服

- ・女性: 草履の暗着「女房装束」
- ・男性: 暗の「束帯」
日常「直衣」

50. 冰紅: 研究者も作家によつて「源氏物語」
の現代語訳がなされてきた:

与謝野晶子 谷崎潤一郎 今泉忠義
丹地文子 田辺聖子 瀬川辰穂

2017.12.24

「中世の貧民」

2012.11.20 初版

塩見鮮一郎

1938年 岡山市生
岡山大学 国文学

2. 1章: 六根片端の男

- 目と見えない、耳と聞えない、口と利かない
お祈りに歩ける 昔の言葉 いざい。
- 鉄鬼、土軍で 周東から 熊野の本宮へ
カトと持参 同慶大王の直筆で
「この君を藤沢のお上人、ゆわく聖の一の御弟子
に渡し申す。熊野本宮の湯の峰においでな
らば申しや。... 浄土よりと誓の湯と上げ候」
- 「六根片端」目・耳・鼻・舌・身・意の感官

3. 中世の小田原宿

無量光寺

- 六念: 藤沢駅から小田急江ノ島線 北3丁目
東へ1km 歩くとある。上野が原

墓面相(43歳) 四六のころ 前足の指が4本
後足の、6本

4. 小田原城下の迷路

1. はじめ

- 中世は光と影のコントラストが強い時代
- 北に南北朝以降に於て 中央政権
の支配は地方で下層民とは届きにくくなる。
- アタロの集団が各地にいきなり誕生した。
- 闇所が多く有名無実と影、山賊、拘引、
追剥などの産險があった

- 魅力的なものはいかに乏しく中世 貴族と
貴族や武士や高僧の視点では、街頭
の説経節の素朴な活りからさぐりみた。
- 周東と周西の対立、豪族の豪華な墓に
水汲み女の悲惨、宗教への憧れと絶望
など 中世貧民の権の相と 流行の相を述べ

- 酒匂の宿
- 名乗る元は外郎家
- 小田原 旅人の到着時間帯には

5. 悲運の武将一族

- 小栗一族 「小栗判官代 平助重」
一付子 の 供養塔あり
藤崎: 助重の父 満重、菩提寺に
「上杉禅堂の札」 上杉禅堂: 関東管領

6. 復讐と鎮魂の系譜

- 土軍は小田原の宿と西に抜けて、早川にぶつかると
- 国民的ヒーロの誕生
芦の湯から女し登り道にたがいに 曾我美盛
- 供養の塔は風雨にいたんでいて、竹筒に
野の花の 逢切れははらふ。
若くはそれより 兄弟へ、これより深く同情

兄弟の苦節 18年あさ 佐河とはこれ

7. 醫女のルビ (11世紀)

- 三味線を弾きながら農村を歩く 醫女
のルビ/とて思っている。
- 説経語りのおこしを結末している
同業者の比を考えている。土軍は
芦の湖の 審の河原へ到着した
- 何十の石塔、石仏、地蔵が水辺にたが
花とさし、手を合せる声高く念仏を唱える僧侶。
ほろりと吹く鼻の山伏が、この下からい
くつかの風流にたがわぬ南無阿彌陀仏
と唱へた

8. 奇想世界「とく」の成立

- とくを棄せた土軍と箱根峠を越えた。
息はたがもて登り、つらさと可なり、
土軍は直行の邪魔にたがわぬ、こたえなく

9. 第二章: 魅惑の倒錯

- 美人の持確神話
- 美女美男と求むる 深層心理

「人工知能」

2017.04.25 初版

1. 坂本真樹先生の「教文」より。
「人工知能」の1冊は「何」なのか。
2. 20数年 人工知能関連の本が125冊出版
3. chapter 1. 人工知能とは何？
人工の動作とは何？
人と人工の違いは何？
人の知能とは何？
4. 東京大学の入学試験に合格すると人工知能
「東大のく」の周知が行われ2020年
2016年に意味理解の必要は口語の問題
と得点の差を以て理由として人工知能を及ぼす
- 感情を及ぼす。心を及ぼす口語の問題を及ぼす
5. 人と人工知能の区別を違えて身体を持つ2020
と知ることがある。

2017.12.24
坂本真樹
・1993年 東京外語大学
・2000年 電気通信情報通信
・2015年 "教授 講師
人工知能研究センター 講師

6. 人工知能は五感の情報を得るための仕組み
7. この世の性質と成長に
・この世の生の親 代々の数学者 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{4}$ $\frac{1}{8}$
・人工知能研究の加速は15 2020の高速度
・1986年に「人工知能」言葉の生れ
8. AIの歴史
・第1次AIブーム 1950~60年代
・第2 " 1984年
・第3 " 2000年代に入ると。

9. 人工知能とロボットがわかる。
・脳に相当する部分を作ると人工知能の研究
・身体に相当する " ロボット "

人工知能の時代

10. センサー系、制御系、駆動系
- 手、指、踵、同義語の生成
は物理的に身体が必要である
- 医師の診断結果を専門家の助けを
のりて人工知能が及ぼす。
11. 人の五感を通じて知覚する情報を人工知能
に取込めるにはどうしたらよいか。
視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚 → 人工知能

13. レベル4の人工知能、特化型人工知能
・ゲーム分野では人を超えている
ex. 将棋を打つことができる。車の運転が出来る。

12. 人工知能のレベルには5段階ある
現在の最新の人工知能はレベル4に相当する
- レベル1: 入力と出力の関係を一般的に対応する
ては作れるが単純な制御プログラム
入った家電製品など。
- レベル2
- レベル3 「機械学習」を29入った人工知能
・Web上から取得したデータをもとに
自動的に判断したりする人工知能が
レベル4に相当する

14. レベル5の人工知能、汎用人工知能
・その実現は出来ていない
・トウエールを解決するための。
・文脈を理解し、空気を読み、意図を理解し
て一歩進める。想像できるまで。
・レベル4からの進化の同方法では進められない。

15. シンギュラリティとは
・2045年にはこの世の性質を
人間のそれを超えることができる。
・シンギュラリティ (技術的特異点)
・1.1 x 1.1 1000回増え10⁹¹
・無限に増え続ける感覚。

13:00 ~ 14:20
9:00 (A)
71
120冊

16. 汎用人工知能を作るとは
・人間の能を再現する研究が必要。
- 教師なし学習、教師あり学習。
17. AIによる人類滅亡の可能性は？

- ・人工知能と遺伝子工学とナノテクノロジーの3つの融合で「生命と融合した人工知能」の実現が
- ・意識とコンピュータの融合で「不老不死」が

- ・jpg: 24ビットカラー一括
- ・png: 48 " 可逆圧縮形式
- ・動画
- ・音声 (Wav, mp3)

18. AIで私たちの未来はどのような？
将来やりたい仕事！?
- ・コワーキング、テレワーク
 - ・窓口業務、受付
 - ・データ収集、解析
 - ・金融、証券、保険
 - ・運輸、物流
 - ・審判

21. 世界初のデジタルカメラ 1975年 100x100 10,000ドット
・1988 高画質カメラ 1993 720x480 - 高画質カメラ
・1994 カメラ
22. 画素数以上の人間を超越する？
23. 音声と文字の変換可能には？
音響モデル + 言語モデル → 「通訳システム」
MM → 「通」 → 「行」

- 将来残っている仕事！?
19. 人工知能に入れやしないもの、入れにくいもの
- ・入れやすい ... Webサイト、視覚的、聴覚的
 - ・入れにくい ... 文章の意味、触覚

24. 賢い子には、五感すべて必要
- ・現在の人工知能は視覚と聴覚を通じて取得している情報に依存している。
25. 人工知能の味覚は
" 嗅覚は かなり難しい
" 触覚は 触覚を工学的に実現
26. Chapter 3

20. 静止画 .bmp トマトの集りとして保存
.gif 512x512 (256色)
可逆圧縮で通信効率

- 教師の学習 ... テキストと正解のペアをコンピュータで特徴やルールを学習させる方法
- コンピュータに入力できる形式にしておく必要があるため学習させる。
- 教師なし学習 ... 正解がわからないテキストをコンピュータで分析して、何らかの構造やルールを見つける。

29. Chapter 4 人工知能の実用例
- ・ゲーム AI
 - ・画像の実用例
 - ・医療への応用
 - ・自動運転
 - ・会話 AI
 - ・ボット: 擬音語、擬声語、擬態語
の記 (ex. 5<5<, テキヒキ, ...)

- 脳はニューロンでできている (脳神経細胞)
- 「シナプス」はニューロンとニューロンを繋ぐ接触部分のこと。
27. ディープラーニング (深層学習)
- ディープラーニングの手法 代表的なもの
- ① 畳み込みニューラルネットワーク
 - ② 再帰型 "
 - ③ ボックス マシニング

30. 囲碁 AI (AlphaGo) の学習
- ・AlphaGoには、囲碁のルールを教わっている
 - ・囲碁が何に似る「3,000万手」を読み込める体系的に学習させる
 - ↓
 - ・このテキストを得るために、コンピュータ同士で対戦させる「深層強化学習」という方法を用いる
 - ↓
 - ・コンピュータ同士の対戦によって「3,000万局」を学習して強くなる
人間では絶対に不可能な学習量。

28. デーヴィッドの進化論を参考に
遺伝的アルゴリズム (Genetic Algorithm: GA)
は1975年 デーヴィッドの進化論を参考に
考案された人工知能
- 1975年: 企業経営シミュレーション

17. 米国で「トランプ現象」が如き理由

- ・超高度化社会の落差が原因
- ・91万男(要介護4) 妻85万(要介護1) 男性線路内死亡
 - ・名産地裁 JR側の勝 長男360万 妻360万
 - ・高裁 〇 妻360万
 - ・最高裁 JR側の逆転敗訴

18. 高松原発 重軌差止の仮処分決定に見る司法の危機

- ・司法の独立の危機に中国の最大の関心事
- ・反原発行「オロキ」
- ・裁判官は原子炉の仕組を誤解している (北海道大学大学院工学研究院教授)

19. 米中の隔ち、中国は死の物語を語っている

20. 過激派テロの脅威は「アメリカ頼み」で解決

- ・ISの近未来に核兵器はテロに必要ではない
- ・大量破壊兵器を手にする確率は高い
- ・世界には130ヶ国に180万トンの放射能物質が存在する。安全策を講いでいる国は2ヶ国

24. トランプ政権誕生の真相を探る

- ・2016年5月、時事通信、WSJ、NBC 合同の世論調査で65%がトランプ氏に投票感懐疑
- ・アメリカ第一
 - ・世にアメリカ人の税金を日本や韓国に守らせようとする人が、NATO軍の維持費をアメリカが負担しなくてはならない
- ・日本の政権交代の起る政治は「おかしな」変化する... アメリカでは各々の役人の天中に変遷を待たず、その外に「スキャンダル」入りの人は6,000人以内

・価値感の差と美利

アメリカ 对中国輸出 (12兆8,000億円)

中国からの輸入 (53兆円)

25. 宇宙空間に挑む中国の「強軍目標」は

- ・中国共産党100周年の2021年27に「近未来に豊か社会」と目指す
- ・中華人民共和国建設100周年の2049年27に「近代的社会主義国、繁栄可強国、民主主義的、文化的の高度に進歩し、和を基調とする国を築き上げる」

・中国の歴史は「自国を第一に保つこと」が目的で、中国の脅威、テロの脅威は自国を自ら守ることはできない

・中国の脅威、テロの脅威は自国を自ら守ることはできない

21. 日本人の4月、意味を失った日

- ・4/28 927の2019年祭の日
- ・4/29 昭和の日
- ・4/30 初代神武天皇崩御の日

22. 「植民地は悪」という歴史観を正せ

- ・日本の歴史には植民地は悪だという歴史観が主。ヨーロッパの見方は異なる。日露戦争以後新に登場した近代国家。日本の協力を得て、我々の中国が独立したことを許す。口では仲間を日本は頼りに存在していた。
- ・内政の乱、外政の乱に統治した中国大量虐殺を始めた。

・米、英、ソ連は戦後、ヤルタ協定で戦後の国際社会の枠組み決定(ルーズベルト、チャーチル、スターリン)

23. 第5章：日本は誇り、高き道を進む

- ・中国が流布する「慰安婦40人説」はフィクション
- ・朝日慰安婦報道の背景を分析する

26. 中国の暴走を抑止する日本の戦略

- ・先進7ヶ国主要国会議
- ・伊勢湾サミット
- ・サウジアラビア 仏仏教徒の9割がスンニ派

27. 国を争う認識と覚悟を持つ時が来た

- ・アメリカに帰ろう
- ・自分自身を守れ
- ・中国の展開する島嶼の常套手段を見破れ
 - ・2016年6月6日 北京で 米中戦略経済対話 主要閣僚が参加し、2009年より是例化
- ・中国の孤立
 - ・アジア安全保障会議
 - ・日本の名義は常に中国の怒りを誘う
 - ・南シナ海は2000年以前中国領土(中国主張) ... 合端に失笑を買った。

28. 日本の歴史は「自国を第一に保つこと」が目的で、日本を根本的に変化した結果にはアメリカと中国の脅威が大きい

1941-1945 第2次世界大戦

29. 中国政府の意図に詳しい 拓殖大学 高取聡教授は「台湾と南シナ海と東シナ海と文肉と誇り」

30. 第4章: 国を守る気概を持つ
- ・ 共産党綱領を改訂読んでみる
 - ・ 「EU離脱」民投票の結果は英日の衰亡
 - ・ 改訂見直し 東シ海の危機
 - ・ 日本を駈ける「丁史問題」を作ったのは誰か
 - ・ 日本は海シ海共同管理の先頭に立つ
 - ・ ASEANの中口に東シ海は以前
 - ・ 日本を考へるために是非読む2冊の本
 - ・ 中国の軍事力を過少評価するな

31. 第5章: 丁史を正しく知れば何計布く
- ・ 元白衛官の内「守るべき国とは何か」
 - ・ 膨張主義の裏にある中国のコンプレックス
 - ・ 中国の政権が対中政策の理解せよ
 - ・ 映画「鬼郷」に見る韓国反日感情
 - ・ 拉致問題解決は「核のサリル」とは別
 - ・ 憲法改正とTPPは国家を守る最優先課題

- ・ 中口に 慰安婦登録台は52万4千名
 - ・ 韓国人教授の発言: 「慰安婦=性奴隷説」
32. 第6章: 世界の期待する日本の国力と本心
- ・ 中国の「宇宙制圧」を本格化させている
 - ・ 沖縄米軍用地と中国資本の買収
 - ・ 朴文統領の危機は日本への危機
 - ・ 中国人の邦人惨殺「通州事件」を学ぶ
 - ・ 天皇陛下のお言葉に 応じようとする
 - ・ 日本軍人の真の姿を知ることが
 - ・ 7-12の北方領土を返さぬ理由
 - ・ 現行憲法がある限り「拉致」は解決できない

2017.12.27

「熟年からのメッセージ」

わが心の近景、遠景

1993.05.15 初版

- 1. まさこ 今も日本は世界の長寿国
 - ・高齢者の三毒：不健康、貧乏、孤独
 - ・巷に飽食暖夜、豊穡の陰に
 - ・老人、下へ入る、子肉親と縁若を治す
 - ・下流階級の老後人
 - 「あの時、日本人は改進黨の改米人の類に化してしまっている、どうして東洋の哲人のそのあるべき教を忘れたのか」
 - ・幕府時代、戦後の苦難を生き、高度成長時代を経て、今静かに命を終わる丹波朝の世代の心の熱いメッセージ

- 2. 砂山 得能御幸 M. 女子愛媛県生、女 T. 15歳 結婚 5.21 離婚、行商、生保外部
 - ・80才の妻子、夫の失業、我が子を職工に送るの夫に反対し、離婚を決意

- ・「10%の公共心」提唱
 - ・列車の中で財布を拾った
 - ・大股を周りで2人合の座席を占め
 - ・国会で議論した10%の他人への...
- ・「税金の思想」
 - ・不条理を常とせよ
 - 「理想」という概念、... 理想に向って改善を促すこと... - 経済学、決断力
- ・不測の人生 母は幼少の友人「互いの苦しみはいつか後になる」拾った物にはお返し、何の苦しみも後になるから、将棋の歩の局向の進展とこれにどう対応するか...
- ・命を惜しむ、和若者以下「年をとって後悔するのは自分の命を断つこと
- ・可憐な価値感の原点に人間生命の尊厳を量く、子どもの成長期に＜4＞近き教におく必要あり
- ・孫の誕生と成長をみて、強く認識

- 4. 人形の楽園 得能御幸
 - ・敬老の日 85才
 - ・明治40年 愛媛県生、松山高女学校卒、4人の子供を治す

- 潮文社 編集部 編
- ・行商の子を育てる、4人の子を育てる
- ・年数を定め、長男一郎一家と同居、妹あつ子も同居を好む、いじめる
- ・乞に再び一人一人の純な身になる
- 3. 定年覚悟書、浅原欣次 T. 15 兵庫生、S. 26 東京大文学部 高校教師
 - ・S. 26年 24才で昭和 H. 4 昭和 65才 44年間
 - ・透明人間
 - ・自由・世渡りと覚悟、旅路の果
 - ・曾野浩子「戒老録」の中「老人は若者の粗末に扱われるが本来は」
 - ・半生の老年「行商の定年66人生」
 - ... 乞に、先例は参考にはできず、自分も諸条件に「不」自身の老後は別問題... 既製品を穿つことの沙汰にはなる
 - ・10%の公共心
 - ・「昔はと笑っていきるとは、他人の苦しみも命り易いというところ
- ・真夜中に目と覚れて... 理基に死か通る、之
- ・老人保施設入所、いよいよ当面の解放、JL 気に入ら、一方団体生活の不自由
- ・新しい人間関係、慣れずの時間
- 5. 人生の勝者と敗者 飯塚卓部
 - ・S. 2年 神戸生、S. 25 東京都立大女子工業高校校長を経て...
 - いよいよ調子になる面白く、見方も面白
- 6. 反骨の作法 山口豊栄 大正作 神戸生 S. 18, 明大卒, S. 20, 陸軍航空官
 - ・容易に他に従う
- 7. 一銭五厘の歌 原朗 S. 7年生、兵庫加刺西高、東高教師を経て、加刺北校 非常講師、数職、当時中学年
- ・旧着州は特別に感慨を抱かせる
- ・着州YR-282才のサマエの若く、
- ・S. 5年 鴨緑江をわたり、鞍山
- ・当時着州の中に朝鮮半島部、加刺の馬賊の親王、の多茶、金日成

